臺灣總督府
中央研究所

農業部彙報

第四十二號

甘蔗地方品種試驗(大正十三年期)成績

臺灣總督府中央研究所

本彙報は大正十三年期中州農會、州立農事試驗場及製糖會社に委託して施行したる甘蔗地方品種試驗の成績にして甘蔗品種改良上の參考に資せんが爲茲に印刷に附す

大正十五年十月

臺灣總督府中央研究所農業部

凡例

一、本試驗は中央研究所農業部糖業科及殖産局糖務課竝に蔗苗養成所協力の上、州農會、州立農事試驗場及製糖會社に委託して施行したるものなり。

一、本試驗施行に當り、試驗用蔗苗の養成及配給は蔗苗養成所之に當り、試驗實施上の指導及試驗成績の取纏は主として糖業科其衝に當れり。

一、本試驗成績の編纂は主として技師金子昌太郎及技手高松基成之を擔任し、尙分析に關する事項は技師石田研、病害に關する事項は技師三宅勉、蟲害に關する事項は技師石田昌人之を擔任せり。又本成績の檢算及計算は病害に關するものは雇平野善俊、其他は助手林愠及傭黃佳材之に當れり。

一、各試驗地に於ける試驗擔當者は本文試驗箇所の項下に之を記載せり。

臺灣總督府中央研究所 農業部彙報 第四十二號

甘蔗地方品種試驗（大正十三年期）成績 目次

	頁
一 試驗の目的	一
二 試驗箇所	一
三 試驗の方法	五
（一）供試品種	五
（二）蔗苗	七
（三）一區の供試地積及組數	八
（四）肥料	八
（五）手入及管理	一四
四 大正十三年臺灣氣象概況	一七
五 試驗成績	一八
（一）試驗地別	一八

(二) 試驗地別品種の優劣……九七 7.10.0
(三) 品種別適地不適地……一一三 7.11.0
(四) 全島總平均成績……一一八 7.12.0
(五) 環境の品種に及ぼす影響……一二四 7.13.0
(1) 環境の蔗莖收量に及ぼす影響……一二七 7.14.0
(2) 環境の可製糖率に及ぼす影響……一三六 7.15.0
(3) 環境の町當可製糖量に及ぼす影響……一四五 7.16.0
(六) 品種別町當可製糖量順位回數調……一五四 7.17.0
(七) 赤腐病被害調査……一五七 7.18.0
(八) 黃條病被害調査……一五八 7.19.0

甘蔗地方品種試驗(大正十三年期)成績

一 試驗の目的

甘蔗は品種により其發芽、生育狀況、病蟲の被害、收量及化學的成分等に著しき差異あるのみならず、同一の品種と雖も之を栽培する地方の氣候、土性、栽培法等環境の異るに從ひ其成績に著しき差異を生ずるものあるが故に、各地に於て之が試驗を施行し以て其地方に適する優良品種を選定するは本島蔗作改善上最も緊要の事項に屬す。之を以て大正九年期より州農會、州立農事試驗場及製糖會社に委託し、各地略同一の方法により試驗を施行し、以て本島各地に適する品種を選定し、併せて品種の特性竝に環境の品種に及ぼす影響等を考究しつゝあり。而して大正九年乃至十二年期の成績は既に之を發表し、今回は其第五回目の成績とす。

二 試驗箇所

本試驗を施行したる箇所は全島各州廳管內に亘り其數三九箇所にして內州農會一箇所、州立農事試驗場二箇所、製糖場三六箇所とす。今之を州廳別に表示すれば左の如し。

州廳名	臺北	新竹	臺中	臺南	高雄	花蓮港	臺東	計
試驗箇所數	一	三	一〇	一六	六	二	一	三九

之を大正十二年期に比すれば臺北州管內にありては、臺灣總督府殖產局特產課一箇所を減じ、新竹州及臺中州管內は增減なく、臺南州管內は臺灣製糖株式會社灣裡製糖所、同三崁店製糖所、同車路墘製糖所の三箇所を增し、高雄州、花蓮港廳、臺東廳管內は增減なく、全島を通じ前期の三七箇所に比し一箇所を減じ、三箇所を加へ、試驗箇所總數三九箇所となれり。

今試驗箇所、試驗の所在地、地目、土性、前作物及試驗擔當者氏名を本島北部より南部に向ひ順次に表示すれば左の如し。

番號	試驗箇所	試驗所在地名	地目	土性	前作物	試驗擔當者
一	臺南製糖株式會社宜蘭製糖所	臺北州羅東郡五結庄二結	田	壤土	水稻	—
二	帝國製糖株式會社新竹製糖所	新竹州新竹郡舊港庄番子波	田	埴土	同	後藤行雄
三	新竹州農會	新竹州竹南郡竹南庄驛館前	田	砂質壤土	同	稻田千秋
四	新竹製糖株式會社	新竹州苗栗郡苗栗街維祥字內麻	田	同	同	劉櫺
五	鹽水港製糖株式會社壽工場	花蓮港廳花蓮港支廳壽區賀田村	畑	同	同	新城龜次郎
六	鹽水港製糖株式會社大和工場	花蓮港廳花蓮港支廳瑞穗村大和農場	畑	同	田菁	慶邦美
七	東洋製糖株式會社月眉製糖所	臺中州豐原郡內埔庄月眉一九三	田	壤土	水稻	江崎幸吉
八	帝國製糖株式會社臺中工場	臺中州大屯郡北屯庄字二分埔	田	埴質壤土	同	粟屋淸
九	臺中州立農事試驗場	臺中州大屯郡北屯庄北屯四二〇	田	壤土	同	末永仁他二名
一〇	東洋製糖株式會社烏日製糖所	臺中州大屯郡烏日庄烏日	田	埴質壤土	同	三浦基
一一	沙轆製糖株式會社	臺中州大甲郡沙鹿庄斗抵	田	壤土	同	白崎秀太
一二	新高製糖株式會社彰化工場	臺中州彰化郡和美庄	田	—	同	廣田雄六
一三	明治製糖株式會社溪湖工場	臺中州員林郡溪湖字汴頭	畑	砂質壤土	田菁	長谷川丑松
一四	林本源製糖株式會社	臺中州北斗郡田尾庄三十張犁二ノ一一二ノ一三ノ一	田	埴質壤土	同	永田義成
一五	明治製糖株式會社南投工場	臺中州南投郡南投街三塊厝軍功寮一〇	田	同	水稻	江熊倉太
一六	臺灣製糖株式會社埔里社製糖所	臺中州能高郡埔里街字梅子脚	田	同	綠肥	—
一七	東洋製糖株式會社斗六製糖所	臺南州斗六郡古坑庄二二〇	畑	砂質壤土	田菁	山重惣市
一八	大日本製糖株式會社臺灣工場(一)	臺南州虎尾郡虎尾庄虎尾	畑	壤土	休閑	佐川千早
一九	大日本製糖株式會社臺灣工場(二)	臺南州虎尾郡土庫字潮洋厝	畑	砂質壤土	田菁	藤永熊槌
二〇	新高製糖株式會社嘉義工場	臺南州嘉義郡大林庄字大湖三ノ七	田	埴質壤土	—	遠藤靜馬
二一	東洋製糖株式會社北港製糖所	臺南州北港郡水林庄字土間厝四五	畑	同	甘藷	恒吉正文
二二	臺南州立農事試驗場嘉義支場	臺南州嘉義郡嘉義街字車店五八	看天田	砂質壤土	田菁	山下豐水
二三	明治製糖株式會社蒜頭工場	臺南州東石郡太保庄蒜頭農場一六	田	埴質壤土	陸稻	水越寅十郎
二四	東洋製糖株式會社南靖製糖所	臺南州東石郡太保庄埤麻脚	看天田	砂質壤土	田菁	—

番號	試驗箇所	試驗所在地名	地目	土性	前作物	試驗擔當者
二五	東洋製糖株式會社烏樹林製糖所	臺南州新營郡後壁庄烏樹林	田	砂質壤土	田菁	黑田末喜
二六	鹽水港製糖株式會社新營庄工場	臺南州新營郡柳營庄太康	畑	同	同	岡泰艮
二七	鹽水港製糖株式會社岸內工場	臺南州東石郡義竹庄新庄	田	埴土	同	赤尾清凞
二八	明治製糖株式會社總爺工場	臺南州曾文郡麻豆街溝子墘	畑	壤土	陸稻	荻原佳一
二九	臺南製糖株式會社玉井製糖所	臺南州新化郡玉井庄	畑	砂質壤土	胡麻米豆	門脇吉郎
三〇	臺灣製糖株式會社灣裡製糖所	臺南州新化郡安定庄胡厝寮	田	埴質壤土	田菁	長田源三
三一	臺灣製糖株式會社三崁店製糖所	臺南州新化郡新市庄橋頭	田	埴質壤土	同	
三二	臺灣製糖株式會社車路墘製糖所	臺南州新豐郡田厝庄	畑	壤土	富貴豆	山梨吾郎
三三	臺灣製糖株式會社橋仔頭製糖所	高雄州岡山郡楠梓庄橋仔頭	畑	同	同	杉田茂右衛門
三四	臺灣製糖株式會社後壁林製糖所	高雄州鳳山郡北港庄	田	埴土	青皮豆	池田耕司
三五	新興製糖株式會社	高雄州鳳山郡大寮	畑	砂質壤土	田菁	稻墻蕃
三六	鹽水港製糖株式會社旗尾工場	高雄州屏東郡里港庄彌力肚農場	畑	同	同	釜溝秋平
三七	臺灣製糖株式會社阿緱製糖所	高雄州屏東郡屏東街歸來	畑	埴質壤土	同	安間龜七
三八	臺灣製糖株式會社東港製糖所	高雄州東港郡林邊庄溪州五	畑	砂質壤土	陸稻	納富豐吉
三九	臺東製糖株式會社	臺東廳臺東七〇九	田	同	水稻	石松源十郎

備考　其他臺灣總督府殖產局特產課に於て試驗を行ひたるも成績不備の點ありしを以て之を除きたり

三　試驗の方法

本試驗の方法は大正十一年四月改定の甘蔗品種試驗施行要項に準じて之を施行せり。今二三の要項に就き實施の概要を記載すれば左の如し。

(一)　供試品種

前期の指定七品種の內三六POJ、讀谷山、一〇五POJの三種を除き、新にF一四、F二四、一三三五POJ、二七一四POJ、二七二七POJの五種を加へ、左記九品種を指定して試驗せり。但試驗者の希望により指定以外の品種を加へたるものあり。今指定品種の名稱を示せば左の如し。但表中に示す略號は成るべく本試驗成績表を簡略にせんが爲、便宜本彙報に之を使用せり。

番號	縱書	橫書	略號
一	F四	F 4	F 4
二	F一四	F 14	F 14
三	F一九	F 19	F 19
四	F二四	F 24	F 24
五	三六ミンカ	36 Mi	36 M
六	九二〇POJ	920 POJ	920 P
七	一三三五POJ	1335 POJ	1335 P

番號	縦書	横書	略號
八	二七一四ＰＯＪ	2714 POJ	2714 P
九	二七二七ＰＯＪ	2727 POJ	2727 P

試驗施行箇所總數三九箇所の內指定の九品種を試驗に供したるものは二四箇所にして、他の一五箇所は二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪの二種を缺けり。他に臺南製糖宜蘭製糖所、帝國製糖新竹製糖所、新竹州農會、新竹製糖株式會社、鹽水港製糖壽工場及大和工場、東洋製糖月眉製糖所、臺中州立農事試驗場、東洋製糖烏日製糖所、新高製糖彰化工場、明治製糖南投工場、臺灣製糖埔里社製糖所、新高製糖嘉義工場、東洋製糖北港製糖所、明治製糖蒜頭及總爺工場、東洋製糖南靖及烏樹林製糖所、臺灣製糖灣裡、三崁店、車路墘、橋仔頭、阿緱製糖所の二三箇所は希望により指定以外の品種を加へたり。

指定品種以外、試驗者の希望により試驗に供したる品種は總て一九種にしてＰＯＪに屬するものは三六ＰＯＪ、一〇五ＰＯＪ、一六一ＰＯＪ、二三四ＰＯＪ、八二六ＰＯＪ、一四九九ＰＯＪ、一五〇七ＰＯＪ、二七二五ＰＯＪの八種、エドワードカルトハウス氏の育成せるものはＥＫ二、ＥＫ二八の二種、其他の實生種はＤＩ五二、Ｆ二三、Ｄ一一七、Ｑ八一三の四種、在來種に屬するものはローズバンブー、チエリボン、讀谷山の三種、臺中州立農事試驗場にて選擇せるものはＴ一及Ｔ二の二種なり。

指定品種以外、試驗者の希望供試品種の試驗箇所數最も多きものは一〇五ＰＯＪの五箇所にして、三ＰＯＪ、一六一ＰＯＪの各四箇所、ローズバンブー、二七二五ＰＯＪ、Ｆ二三の各三箇所、ＤＩ五二、チエリボン、二三四ＰＯＪ、一四九九ＰＯＪ、一五〇七ＰＯＪの各二箇所、其他の八種は孰れも一箇所宛とす。

（二） 蔗　苗

指定九品種の內二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪの二種を除ける七品種の蔗苗は總て大南庄蔗苗養成所に於て生產したるものを配給し、二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪは大正十一年十一月糖業科より試驗者に配布し繁殖苗圃にて養成したるものを用ひ、尙指定以外の品種は總て試驗者の自給蔗苗を用ひたり。蔗苗養成所產の蔗苗は總て全莖一本採り六節苗にして、成るべく病蟲害なき健全莖を選びたり。其切出及配給は大正十二年十一月十七日に始まり同年十二月十九日迄五回に分ち一試驗地每に各品種一、一〇〇本宛配給せり。今指定七品種の系統を表示すれば左の如し。

品種	輸入又は移入年度	備考
F四	大正九年二月糖業試驗場より仙塘坪苗圃に移入し大正十一年一月大南庄に移植す一部は大正十年糖業科より大南庄に移入す	全部大南庄より配給す
F一四	大正十年十二月糖業科より新社に移入し大正十二年大南庄へ移植す	全部大南庄より配給す
F一九	大正九年二月糖業試驗場より仙塘坪苗圃に移入し大正十一年一月大南庄に移植す一部は大正十年糖業科より大南庄に移入す	全部大南庄より配給す

品種	輸入又は移入年度	備考
F二四	大正九年二月糖業試驗場より仙塘坪苗圃に移入し大正十二年大南庄に移植す一部は大正十年十二月糖業科より大南庄に移入す	全部大南庄より配給す
三六ミンカ	大正八年二月及大正十一年一月仙塘坪苗圃より移入す	全部大南庄より配給す
九二〇POJ	大正十年一月仙塘坪苗圃より大南庄に移入す	全部大南庄より配給す
一三三五POJ	大正五年九月爪哇より仙塘坪苗圃に輸入、大正十二年一月仙塘坪苗圃より新社へ移入す	全部新社より配給す

(三) 一區の供試地積及組數

各品種を通じ一區の供試地積は孰れの試驗地に於ても一五坪にして、其組數は分析資料區を除き臺灣製糖後壁林製糖所は八組にして其他は孰れも六組を以て試驗せり。

(四) 肥料

肥料の種類は全島三九箇所の試驗地の內調合肥料を施したるもの九箇所にして、其他の三〇箇所は大豆粕、硫酸アンモニア、過燐酸石灰、硫酸加里等を別々に施用せり。今試驗地別に肥料の種類、用量、成分、三要素量及肥料代價を表示すれば左の如し。

試驗地	肥料名	町當施用量	成分 窒素	成分 燐酸	成分 加里	町當三要素量 窒素	町當三要素量 燐酸	町當三要素量 加里	肥料代價 十貫目	肥料代價 町當
臺南宜蘭	大豆粕	二一二	六·三〇	一·二〇	一·六〇	一三·三五六	二·五四四	三·三九二	－	－
	硫酸アンモニア	一三三	二〇·〇〇	－	－	二六·六〇〇	－	－	－	－
	過燐酸石灰	一九三	－	一九·五〇	－	－	三七·六三五	－	－	－
	硫酸加里	六八	－	－	四〇·〇〇	－	－	二七·二〇〇	－	－
	合計	六〇六	－	－	－	三九·九五六	四〇·一七九	三〇·五九二	－	－
帝國新竹	硫酸アンモニア	一七〇	二〇·〇〇	－	－	三四·〇〇〇	－	－	六·八八〇	一一六·九六〇
	過燐酸石灰	一一〇	－	二〇·〇〇	－	－	二二·〇〇〇	－	二·一二〇	二三·三二〇
	硫酸加里	四〇	－	－	五〇·〇〇	－	－	二〇·〇〇〇	六·四七〇	二五·八八〇
	合計	三二〇	－	－	－	三四·〇〇〇	二二·〇〇〇	二〇·〇〇〇	－	一六六·〇五〇
新竹農會	硫酸アンモニア	一七〇	二〇·〇〇	－	－	三四·〇〇〇	－	－	六·八八〇	一一六·九六〇
	過燐酸石灰	一一〇	－	二〇·〇〇	－	－	二二·〇〇〇	－	二·一二〇	二三·三二〇
	硫酸加里	四〇	－	－	五〇·〇〇	－	－	二〇·〇〇〇	六·四七〇	二五·八八〇
	合計	三二〇	－	－	－	三四·〇〇〇	二二·〇〇〇	二〇·〇〇〇	－	一六六·〇五〇
新竹製糖	調合肥料	四二八	七·〇一	七·〇一	四·六七	三〇·〇〇三	三〇·〇〇三	一九·九八八	五·〇〇〇	二一四·〇〇〇
鹽水港壽	大豆粕	二五〇	六·五〇	一·一〇	一·五〇	一六·二五〇	二·七五〇	三·七五〇	－	－
	硫酸アンモニア	六〇	二〇·〇〇	－	－	一二·〇〇〇	－	－	－	－
	過燐酸石灰	一二五	－	二〇·〇〇	－	－	二五·〇〇〇	－	－	－
	硫酸加里	三五	－	－	四二·六八	－	－	一四·九三八	－	－
	合計	四七〇	－	－	－	二八·二五〇	二七·七五〇	一八·六八八	－	－
鹽水港大和	大豆粕	二五〇	六·五〇	一·一〇	一·五〇	一六·二五〇	二·七五〇	三·七五〇	－	－
	硫酸アンモニア	六〇	二〇·〇〇	－	－	一二·〇〇〇	－	－	－	－
	過燐酸石灰	一二五	－	二〇·〇〇	－	－	二五·〇〇〇	－	－	－
	硫酸加里	三五	－	－	四二·六八	－	－	一四·九三八	－	－
	合計	四七〇	－	－	－	二八·二五〇	二七·七五〇	一八·六八八	－	－
東洋月眉	調合肥料	二五〇	一〇·四〇	六·〇〇	一·一〇	二六·〇〇〇	一五·〇〇〇	二·七五〇	五·〇〇〇	一二五·〇〇〇

試驗地	肥料名	町當施用量	成分			町當三要素量			肥料代價	
		貫	窒素 %	燐酸 %	加里 %	窒素 貫	燐酸 貫	加里 貫	一〇貫目 円	町當 円
帝國臺中	硫酸アンモニア	二〇〇	二〇·〇〇	—	—	四〇·〇〇〇	—	—	六·七五〇	一三五·〇〇〇
	過燐酸石灰	一五七·九	—	一九·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	一·七八〇	二八·一一〇
	硫酸加里	四八	—	—	五〇·〇〇	—	—	二四·〇〇〇	—	—
	合計	四〇五·九	—	—	—	四〇·〇〇〇	三〇·〇〇〇	二四·〇〇〇	—	—
臺中農試	調合肥料	五一五	五·九四	五·七五	二·八一	三〇·六〇〇	二九·六〇〇	一四·五〇〇	—	—
東洋烏日	硫酸アンモニア	一五〇	二〇·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	—	—	—
	過燐酸石灰	一五八	—	一九·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	—	—
	硫酸加里	二〇	—	—	五〇·〇〇	—	—	一〇·〇〇〇	—	—
	合計	三二八	—	—	—	三〇·〇〇〇	三〇·〇〇〇	一〇·〇〇〇	—	—
沙鹿	硫酸アンモニア	六〇	—	—	—	一二·〇〇〇	—	—	八·七八〇	五二·六八〇
	調合肥料	一五〇	—	—	—	八·一〇〇	六·〇〇〇	一·五〇〇	四·〇〇〇	六〇·〇〇〇
	大豆粕	一四六	—	—	—	九·〇五〇	一·七五〇	二·〇四〇	三·八〇〇	五五·四八〇
	過燐酸石灰	五二·五	—	—	—	—	九·九七〇	—	二·〇一〇	一〇·五五〇
	合計	四〇八·五	—	—	—	二九·一五〇	一七·七二〇	三·五四〇	—	一七八·七一〇
新高彰化	大豆粕	三六〇	六·二〇	一·二〇	一·五〇	二二·三二〇	四·三二〇	五·四〇〇	—	—
	調合肥料	二〇〇	五·二四	一〇·八三	一·五〇	一〇·四八〇	二一·六六〇	三·〇〇〇	—	—
	合計	五六〇	—	—	—	三二·八〇〇	二五·九八〇	八·四〇〇	—	—
明治溪湖	硫酸アンモニア	一五〇	二〇·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	—	六·三二八	九四·七七〇
	過燐酸石灰	一五〇	—	二〇·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	一·五四〇	二三·一〇〇
	合計	三〇〇	—	—	—	三〇·〇〇〇	三〇·〇〇〇	—	—	一一七·八七〇
林本源	調合肥料	五〇〇	七·二〇	九·〇〇	—	三六·〇〇〇	四五·〇〇〇	—	—	—

試驗地	肥料名	町當施用量	成分			町當三要素量			肥料代價	
		貫	窒素 %	燐酸 %	加里 %	窒素 貫	燐酸 貫	加里 貫	一〇貫目 円	町當 円
明治南投	硫酸アンモニア	一〇〇	二〇·〇〇	—	—	二〇·〇〇〇	—	—	六·八九〇	六八·九〇〇
	過燐酸石灰	一〇〇	—	二〇·〇〇	—	—	二〇·〇〇〇	—	二·一六〇	二一·六〇〇
	堆肥	一·六〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	一·八〇〇	—	—	—	二〇·〇〇〇	二〇·〇〇〇	—	—	九〇·五〇〇
臺灣埔里社	大豆粕	一八〇	六·三〇	二·〇〇	〇·八〇	一一·三四〇	三·六〇〇	一·四四〇	三·四〇〇	六一·二〇〇
	加里	三〇	—	—	三〇·〇〇	—	—	九·〇〇〇	二·〇〇〇	六·〇〇〇
	過燐酸石灰	四〇	—	二〇·〇〇	—	—	八·〇〇〇	—	二·二〇〇	八·八〇〇
	硫酸アンモニア	一〇〇	二〇·〇〇	—	—	二〇·〇〇〇	—	—	八·一五〇	八一·五〇〇
	合計	三五〇	—	—	—	三一·三四〇	一一·六〇〇	一〇·四四〇	—	一五七·五〇〇
東洋斗六	硫酸アンモニア	一五〇	二〇·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	—	七·〇〇〇	一〇五·〇〇〇
	過燐酸石灰	二〇〇	—	一五·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	二·〇〇〇	四〇·〇〇〇
	硫酸加里	六二·五	—	—	四〇·〇〇	—	—	二五·〇〇〇	—	—
	合計	四一二·五	—	—	—	三〇·〇〇〇	三〇·〇〇〇	二五·〇〇〇	—	—
大日本虎尾	大豆粕	二四五	六·五四七	一·二八〇	一·四三〇	一六·〇四〇	二·八九一	三·五〇四	三·五四〇	八六·七三〇
	硫酸アンモニア	四〇	二〇·一六〇	—	—	八·〇六四	—	—	七·三五〇	二九·四〇〇
	過燐酸石灰	一〇〇	—	二〇·六七〇	—	—	二〇·六七〇	—	一·九一〇	一九·一〇〇
	合計	三八五	—	—	—	二四·一〇四	二三·五六一	三·五〇四	—	一三五·二三〇
大日本潮洋厝	大豆粕	二四五	六·五四七	一·二八〇	一·四三〇	一六·〇四〇	二·八九一	三·五〇四	三·五四〇	八六·七三〇
	硫酸アンモニア	四〇	二〇·一六〇	—	—	八·〇六四	—	—	七·三五〇	二九·四〇〇
	過燐酸石灰	一〇〇	—	二〇·六七〇	—	—	二〇·六七〇	—	一·九一〇	一九·一〇〇
	合計	三八五	—	—	—	二四·一〇四	二三·五六一	三·五〇四	—	一三五·二三〇
新高嘉義	調合肥料	三五〇	五·七四	七·八五	〇·九〇	二〇·〇〇〇	二七·五〇〇	三·二〇〇	—	—
	大豆粕	七二	六·七六	一·三四	二·一九	四·九〇〇	〇·九六〇	一·五八〇	—	—
	合計	四二二	—	—	—	二四·九〇〇	二八·四六〇	四·七八〇	—	—

試験地＼項目	肥料名	町当施用量（貫）	成分 窒素（％）	成分 燐酸（％）	成分 加里（％）	町当三要素量 窒素（貫）	町当三要素量 燐酸（貫）	町当三要素量 加里（貫）	肥料代価 一〇貫目（円）	肥料代価 町当（円）
東洋北港	硫酸アンモニア	一五〇	二〇・〇〇	—	—	三〇・〇〇〇	—	—	七・六〇〇	一一四・〇〇〇
	過燐酸石灰	一五〇	—	二〇・〇〇	—	—	三〇・〇〇〇	—	二・五〇〇	三七・五〇〇
	硫酸加里	五〇	—	—	四〇・〇〇	—	—	二〇・〇〇〇	六・六〇〇	三三・〇〇〇
	合計	三五〇	—	—	—	三〇・〇〇〇	三〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	—	一八四・五〇〇
臺南農試	硫酸アンモニア	一〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—
	大豆粕	一六六・六七	—	—	—	—	—	—	—	—
	硫酸加里	六六・六七	—	—	—	—	—	—	—	—
	過燐酸石灰	二〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	五三三・三四	—	—	—	三〇・〇〇〇	三〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	—	—
明治蒜頭	硫酸アンモニア	一五〇	二〇・〇〇	—	—	三〇・〇〇〇	—	—	—	—
	過燐酸石灰	一〇〇	—	一九・〇〇	—	—	一九・〇〇〇	—	—	—
	合計	二五〇	—	—	—	三〇・〇〇〇	一九・〇〇〇	—	—	—
東洋南靖	硫酸アンモニア	一五〇	二〇・〇〇	—	—	三〇・〇〇〇	—	—	七・〇〇〇	一〇五・〇〇〇
	過燐酸石灰	一五〇	—	一九・五〇	—	—	二九・二五〇	—	二・四〇〇	三六・〇〇〇
	硫酸加里	二三	—	—	四〇・〇〇	—	—	九・二〇〇	六・〇九	一四・〇〇〇
	合計	三二三	—	—	—	三〇・〇〇〇	二九・二五〇	九・二〇〇	—	一五五・〇〇〇
東洋烏樹林	調合肥料	四七〇	八・三〇	四・八〇	〇・八八	三九・〇一〇	二二・五六〇	四・一三六	五・三五〇	二五一・四五〇
鹽水港新營	大豆粕	二一四・七一	六・五〇	一・五〇	一・五〇	一三・九五六	三・二二〇	三・二二〇	四・〇〇〇	八五・八八〇
	硫酸アンモニア	一〇二・二四	二〇・〇〇	—	—	二〇・四四八	—	—	六・九〇〇	七〇・五四〇
	過燐酸石灰	四〇・八〇	—	一九・〇〇	—	—	七・七五二	—	一・八五〇	七・五四〇
	合計	三五七・七五	—	—	—	三四・四〇四	一〇・九七二	三・二二〇	—	一六三・九六〇

試験地＼項目	肥料名	町当施用量（貫）	成分 窒素（％）	成分 燐酸（％）	成分 加里（％）	町当三要素量 窒素（貫）	町当三要素量 燐酸（貫）	町当三要素量 加里（貫）	肥料代価 一〇貫目（円）	肥料代価 町当（円）
鹽水港岸内	大豆粕	二〇〇	六・〇二	一・三二	一・〇〇	一二・〇四〇	二・六四〇	二・〇〇〇	三・二〇〇	六四・〇〇〇
	硫酸アンモニア	八〇	二〇・四七	—	—	一六・三七六	—	—	七・三二〇	五八・五六〇
	過燐酸石灰	四〇	—	二〇・〇〇	—	—	八・〇〇〇	—	一・九七〇	七・八八〇
	合計	三二〇	—	—	—	二八・四一六	一〇・六四〇	二・〇〇〇	—	一三〇・四四〇
明治總爺	硫酸アンモニア	一五〇	二〇・〇〇	—	—	三〇・〇〇〇	—	—	六・一六〇	九二・四〇〇
	過燐酸石灰	一五〇	—	二〇・〇〇	—	—	三〇・〇〇〇	—	一・八二〇	二七・三〇〇
	合計	三〇〇	—	—	—	三〇・〇〇〇	三〇・〇〇〇	—	—	一一九・七〇〇
臺南玉井	調合肥料	五〇〇	六・〇〇	六・〇〇	四・〇〇	三〇・〇〇〇	三〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	—	—
臺灣灣裡	大豆粕	二一四	六・三〇	一・三〇	一・五八	一三・四八二	二・七八二	三・三八一	三・五〇〇	七四・九〇〇
	過燐酸石灰	五〇	—	二〇・〇〇	—	—	一〇・〇〇〇	—	二・二〇〇	一一・〇〇〇
	硫酸アンモニア	一五七・五九	二〇・〇〇	—	—	三一・五一八	—	—	六・二〇〇	九七・七〇〇
	合計	四二一・五九	—	—	—	四五・〇〇〇	一二・七八二	三・三八一	—	一八三・六〇〇
臺灣三塊店	調合肥料	二〇〇	四・七二五	六・一二五	一・一八〇	九・四五〇	一二・二五〇	二・三六〇	三・五〇〇	七〇・〇〇〇
	硫酸アンモニア	一五五	二〇・〇〇	—	—	三一・〇〇〇	—	—	六・二〇〇	九六・一〇〇
	合計	三五五	—	—	—	四〇・四五〇	一二・二五〇	二・三六〇	—	一六六・一〇〇
臺灣車路墘	大豆粕	一六〇	六・五〇	一・三〇	一・五〇	一〇・四〇〇	二・〇八〇	二・四〇〇	三・七八〇	六〇・四八〇
	硫酸アンモニア	一〇〇	二〇・〇〇	—	—	二〇・〇〇〇	—	—	七・〇〇〇	七〇・〇〇〇
	過燐酸石灰	一〇〇	—	二〇・〇〇	—	—	二〇・〇〇〇	—	二・三〇〇	二三・〇〇〇
	硫酸加里	五〇	—	—	四〇・〇〇	—	—	二〇・〇〇〇	六・七〇〇	三三・五〇〇
	合計	四一〇	—	—	—	三〇・四〇〇	二二・〇八〇	二二・四〇〇	—	一八六・九八〇
臺灣橋仔頭	調合肥料	四七〇	六・四五	六・四四	四・一九	三〇・三一五	三〇・二六八	一九・六九三	—	—
臺灣後壁林	大豆粕	二一六	六・五〇	一・〇〇	一・五〇	一四・〇四〇	二・一六〇	三・二四〇	三・六二〇	七八・一九二
	硫酸アンモニア	八〇	二〇・〇〇	—	—	一六・〇〇〇	—	—	七・一〇〇	五六・八〇〇
	合計	二九六	—	—	—	三〇・〇四〇	二・一六〇	三・二四〇	—	一三四・九九二

試驗地	肥料名	町當施用量（貫）	成分 窒素（%）	成分 燐酸（%）	成分 加里（%）	町當三要素量 窒素（貫）	町當三要素量 燐酸（貫）	町當三要素量 加里（貫）	肥料代價 一〇貫目（円）	肥料代價 町當（円）
新興製糖	大豆粕	三〇〇	六·五〇	一·六〇	二·三〇	一九·五〇〇	四·八〇〇	六·九〇〇	—	—
	過燐酸石灰	一五〇	—	二〇·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	—	—
	硫酸アンモニア	八〇	二〇·〇〇	—	—	一六·〇〇〇	—	—	—	—
	合計	五三〇	—	—	—	三五·五〇〇	三四·八〇〇	六·九〇〇	—	—
鹽水港旗尾	調合肥料	四七〇	六·四五	六·四四	四·一九	三〇·三一五	三〇·二六八	一九·六九三	—	—
臺灣阿緱	硫酸アンモニア	二〇〇	二〇·〇〇	—	—	四〇·〇〇〇	—	—	—	—
	過燐酸石灰	一五〇	—	二〇·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	—	—
	合計	三五〇	—	—	—	四〇·〇〇〇	三〇·〇〇〇	—	—	—
臺灣東港	硫酸アンモニア	二〇〇	二〇·〇〇	—	—	四〇·〇〇〇	—	—	七·二〇〇	一四四·〇〇〇
	過燐酸石灰	一五〇	—	二〇·〇〇	—	—	三〇·〇〇〇	—	二·四〇〇	三六·〇〇〇
	合計	三五〇	—	—	—	四〇·〇〇〇	三〇·〇〇〇	—	—	一八〇·〇〇〇
臺東製糖	調合肥料	五二〇	六·四五	六·四四	四·一九	三三·五四〇	三三·四八八	二一·七八八	五·〇〇〇	二六〇·〇〇〇

（五）手入及管理

試驗區の手入及管理は本試驗施行要項耕種梗概に依り試驗地毎に適宜之を行へり。今各試驗地別に甘蔗植付及收穫年月日、施肥の時期並に手入の回數を表示すれば左の如し。

試驗地	植付年月日	補植回數（回）	除草回數（回）	施肥時期 基肥（月-日）	施肥時期 一回追肥	施肥時期 二回追肥	施肥時期 三回追肥	施肥時期 四回追肥	中耕及培土（回）	灌漑（回）	排水（回）	風害後の手入（回）	蟲害驅除（回）	病害驅除（回）	剝葉（回）	刈取年月日
臺南宜蘭	三-三-八	二	五	—	三-二四	五-一六	七-九	—	七	—	三	一	一	—	二	一四-二-一〇
帝國新竹	三-三-二三	二	三	—	四-六	五-一〇	六-一九	—	四	四	三	二	二	二	三	一四-二-一四
新竹農會	三-三-二三	一	三	三-二〇	五-五	七-五	—	—	五	九	二	一	一	一	二	一四-三-一
新竹製糖	三-三-二三	二	七	三-一九	三-二六	五-二〇	—	—	七	一〇	五	一	五	—	一	一四-三-一七
鹽水港壽	三-二-二七	二	五	—	三-二	三-九	七-一〇	—	九	五	—	—	一	—	—	一四-三-二〇
鹽水港大和	三-二-二六	三	八	二-二六	三-八	四-二六	六-二	—	六	—	—	—	—	—	二	一四-三-一七
東洋月眉	三-三-二六	二	四	三-二〇	三-二〇	六-二九	—	—	六	一〇	五	一	三	二	二	一四-二-八
帝國臺中	三-三-一七	五	七	—	三-一八	四-二〇	五-四	五-二七	四	八	三	三	四	四	二	一四-二-一六
臺中農試	三-三-一七	二	三	—	三-二〇	五-一七	—	—	三	五	二	—	—	—	二	一四-二-二〇
東洋烏日	三-三-二〇	一	四	—	四-一	五-二	六-二〇	—	二	一〇	五	—	二	—	二	一四-二-一四
沙轆製糖	三-三-二〇	一	三	三-一〇	三-五	五-一〇	—	—	四	七	五	—	二	一	一	一四-二-一六
新高彰化	三-三-一七	一	五	—	三-二六	五-八	—	—	五	三	—	二	二	二	三	一四-二-一六
明治溪湖	三-三-一八	一	六	三-一七	四-三	六-二	—	—	七	—	—	三	三	三	三	一四-三-八
林本源	三-三-二〇	一	六	三-一八	三-二四	六-二六	—	—	五	一	一	—	三	一	二	一四-二-三
明治南投	三-三-一八	一	四	三-一七	四-一九	—	—	—	四	二	三	—	二	—	二	一四-二-二三
臺灣埔里社	三-三-二三	二	六	三-二〇	三-三	五-一〇	—	—	六	—	—	—	二	一	三	一四-三-三
東洋斗六	三-三-一五	二	五	—	二-四	三-二六	—	—	九	—	四	—	四	一	一	一四-三-二
大日本虎尾	三-三-八	二	四	三-八	三-一四	五-一六	—	—	七	—	五	一	一	三	一	一四-一-三
大日本潮洋厝	三-三-七	二	三	三-六	三-二三	五-一九	—	—	七	—	四	—	二	二	二	一四-二-五
新高嘉義	三-三-二三	一	五	—	三-四	四-二七	七-一	—	四	九	五	一	—	—	—	一四-三-八

試驗地	植付 年月日	補植 回數（回）	除草 回數（回）	施肥時期 基肥（月日）	施肥時期 一回追肥（月日）	施肥時期 二回追肥（月日）	施肥時期 三回追肥（月日）	施肥時期 四回追肥（月日）	中耕及培土（回）	灌漑（回）	排水（回）	風害後の手入（回）	蟲害驅除（回）	病害驅除（回）	剝葉（回）	刈取 年月日
東洋北港	三-三-九	一	五	三-八	四-一六	六-一四	—	—	七	—	三	一	二	一	三	一四-三-一七
臺南農試	三-三-九	二	四	三-四	三-一四	四-二五	—	—	八	五	三	—	—	—	一	一四-二-一三
明治蒜頭	三-三-八	—	三	三-八	三-一七	四-一三	—	—	六	一	三	一	三	—	一	一四-三-二五
東洋南靖	三-三-七	一	三	三-七	三-二四	五-八	—	—	八	一	—	—	—	—	二	一四-三-一六
東洋烏樹林	三-三-八	一	五	三-八	三-二〇	五-二八	—	—	六	—	三	—	三	一	一	一四-二-二
鹽水港新營	三-三-五	二	九	三-四	一-一五	三-一八	—	—	五	五	五	一	一	一	一	一四-三-一
鹽水港岸内	三-三-一〇	—	三	三-二九	三-一〇	四-二五	—	—	四	二	—	—	—	—	一	一四-三-一八
明治總爺	三-三-六	二	六	三-六	五-二	六-一四	—	—	七	—	—	—	二	一	三	一四-三-一三
臺南玉井	三-三-五	二	六	—	二-二二	五-一七	—	—	七	一	—	—	—	—	三	一四-三-一〇
臺灣灣裡	三-三-二〇	二	四	二-二四	一-二二	三-一	—	—	六	六	三	—	二	—	二	一四-二-二
臺灣三崁店	三-三-二	一	三	二-二二	一-一七	三-一四	—	—	七	三	四	—	二	二	一	一四-二-二〇
臺灣車路墘	三-三-一〇	一	六	三-五	二-一〇	三-一五	—	—	九	四	五	—	二	—	一	一四-二-一六
臺灣橋仔頭	三-一-七	一	四	一-七	二-一〇	四-一〇	—	—	六	五	—	一	二	—	一	一四-三-二〇
臺灣後壁林	三-三-一	一	六	二-八	二-一八	四-一二	—	—	八	二	三	—	五	三	一	一四-三-一五
新興製糖	三-三-八	一	四	三-三	二-二〇	六-一四	—	—	四	—	—	—	—	—	一	一四-四-一六
鹽水港旗尾	三-三-三	二	九	三-四	二-二四	四-二	—	—	八	七	三	二	四	四	三	一四-三-一五
臺灣阿緱	三-三-五	一	四	三-一三	三-一	四-一六	—	—	七	一	二	一	二	二	三	一四-二-二九
臺灣東港	三-三-四	三	七	三-一五	一-一五	二-一六	—	—	八	—	一	二	四	四	一	一四-四-三
臺東製糖	三-二-三〇	一	一	二-三〇	三-五	六-二〇	—	—	五	二	—	—	—	—	一	一四-三-七

四　大正十三年臺灣氣象概況

甘蔗品種試驗の成績は年の氣候により左右せらるゝこと多し。本試驗甘蔗の植付は概ね大正十二年十二月上旬乃至下旬にして刈取は大正十四年一月乃至三月頃なるが故に、甘蔗の生育及收量に影響を及ぼしたる氣候は主として大正十三年なり。今臺灣總督府測候所の報告により大正十三年臺灣氣象概況を示せば左の如し。

年間を通じ氣壓、氣溫、濕度等の要素に就ては甚しき變遷なく、寧ろ順調に經過せしが唯雨量は例年より多く、殊に二月、四月竝に夏期颱風の影響を蒙りしもの大なりき。八月の上旬南端を通過し更に北部を襲ひし颱風に際しては、北部地方は豪雨を催し、出水夥しく、新店地方の如き最も慘害を被り、又九月六日北部海上を颱風の通過せし際は是亦北部地方に多大の災害を釀し、且全島に多量の降雨を齎せり。尙近海に出現せる颱風に就ては既往嘗て見ざる異例の進路を取りたるもの三回あり。其他六月二十二日支那東海に顯はれし低氣壓の爲、員林地方に旋風突發し、運轉中の鐵道列車を顚覆せしめしが如きは年中特筆すべき顯著なる現象とす。

又同報告臺灣氣象略表に據り臺北、臺中、臺南、臺東及花蓮港各測候所の大正十三年と平年との氣象の差及天氣日數を示せば左の如し。

測候所	氣壓	氣溫	濕度	風速度 平均	風速度 最強	日照時數	雨量	降雨日數	天氣日數 晴	天氣日數 曇	天氣日數 雨	天氣日數 強風
臺北	(±)〇・〇粍	(±)〇・〇度	(±)〇度	(−)〇・三米	三・七米	(−)三%	(+)五三五・八粍	(+)五日	一三六日	九〇日	一四〇日	一〇七日
臺中	(±)〇・〇	(+)〇・一	(±)〇	(−)〇・六	一〇・八	(−)一	(+)三九三・八	(+)三	二一〇	四八	一〇八	二
臺南	(+)〇・四	(±)〇・〇	(+)三	(−)〇・四	一七・〇	(−)三	(+)四九一・八	(+)二〇	二一三	四八	一〇五	四三
臺東	(+)〇・一	(−)〇・一	(+)一	(−)〇・七	一五・〇	(−)六	(+)一九八・〇	(+)六	一四八	九二	一二六	六〇
花蓮港	(+)〇・一	(±)〇・〇	(−)一	(−)一・二	一四・六	(+)一	(+)三四三・三	(+)三九	一〇八	一〇三	一五五	三

斯の如く大正十三年の氣象は平年と異なり日照時數少く、雨量著しく多かりき。颱風は本島近海を通過せるもの一一回にして、前年に比し一回少きも既往七箇年の平均に比すれば尚二回多く、其内本島に災害を與へたるもの二回あるが、孰れも北部地方に限られたり。即ち雨量過多は幾分甘蔗の生育を阻害したるも氣溫、日照に於て大差なく、且暴風の襲來を見ざりしを以て、蔗作に惡影響を及ぼす事少かりき。

五　試驗成績

(一)　試驗地別

各試驗地別に試驗成績を表示すれば左の如し。但成績其一は耕種に關する試驗及調査成績にして其二は病蟲害及分析に關する試驗及調査成績とす。

臺南製糖株式會社宜蘭製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數	風折莖數	出穗莖數	枯死莖數	刈取株數	倒伏狀態	町當刈取莖數	蔗莖一本重量	町當蔗莖收量	町當可製糖量	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	一・一七%	六・七七%	九〇・六一%	三・四九%	九八・五〇%	九〇度	九七,六〇〇本	一・四二斤	一三八,五三三斤	一三,九六七斤	一一三	三
F一四	四・五〇	六・二九	四・七四	四・七〇	九七・〇〇	三	八六,五六七	一・六三	一四一,四六七	一三,三四一	一一四	二
F一九	四・八三	一・八九	〇	二・八九	九七・五〇	〇	七四,九六七	一・六六	一二七,一三三	一三,一八三	一〇五	四
F二四	三・三三	五・〇八	二・四八	四・〇六	九三・五〇	三	八一,一六七	一・五七	一二一,八〇〇	一二,七三六	一〇一	六
三六ミンカ	一〇・五〇	一四・〇四	〇	四・八六	九六・五〇	〇	七八,九三三	一・二九	一〇一,八三三	一二,六二九	一〇〇	七
九二〇POJ	一〇・八三	六・三八	二・〇七	四・四九	九四・八三	一五	七四,三六七	一・六〇	一二八,七六七	一〇,六七七	九二	八
一三三五POJ	九・八三	六・九四	〇	三・五八	九四・六七	〇	八一,七三三	一・四二	一二六,四三三	一四,一三五	一一三	一
F二三	六・六七	三・四二	二・二九	四・〇三	九六・三三	八	七四,〇六七	一・五二	一一三,〇〇〇	七,三三五	六三	一〇
三六POJ	六・三三	三・七二	〇	六・六五	九六・五〇	〇	七三,五六七	一・二三	八八,六〇〇	八,五六八	七四	九
二三四POJ	一九・六七	一〇・七六	〇	三・六七	九一・一七	〇	七四,三〇〇	一・二八	九五,四三三	一二,八三四	一〇三	五

臺南製糖株式會社宜蘭製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當害蟲被害本數 螟蟲 (本)	町當害蟲被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F四	〇・三〇	—	〇・九九	—	七、七六七	—	一六・三三	八〇・七二	一一・四〇	一三・〇四	九・三六
F一四	〇	—	五・〇一	—	五、七六七	—	一五・四七	八六・四三	一一・三三	一〇・〇四	九・三六
F一九	〇・九〇	—	〇・八〇	—	一、三六七	—	一六・三三	八六・〇八	一三・三三	一三・九四	一〇・四〇
F二四	〇・三〇	—	五・六七	—	一、九六七	—	一五・二七	八五・二五	一一・六六	一〇・六八	九・八七
三六ミンカ	〇	—	七・八五	—	一、八〇〇	—	一六・九七	八七・五〇	一三・三三	一〇・二八	一一・四三
九二〇POJ	〇	—	八・三〇	—	一、九六七	—	一五・五七	七九・六二	一一・〇六	一〇・八六	八・九九
一三三五POJ	〇	—	二・八七	—	二、三六七	—	一七・四七	八九・八七	一三・九七	一一・〇六	一三・一四
F一三三	〇・三〇	—	一・〇八	—	三、三三三	—	一三・三七	七三・一八	八・五五	一一・四〇	六・五四
三六POJ	〇	—	八・九六	—	二、〇六七	—	一五・五七	八四・五一	一一・四九	一三・六二	九・七七
二三四POJ	一・一〇	—	五・二一	—	二、七三三	—	一七・七三	九〇・〇二	一四・二七	一一・七九	一三・四〇

帝國製糖株式會社新竹製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 (%)	風折莖數 (%)	出穗莖數 (%)	枯死莖數 (%)	刈取株數 (%)	倒伏狀態 (度)	町當 刈取莖數 (本)	蔗莖 一本重量 (斤)	町當 蔗莖收量 (斤)	町當 可製糖量 (斤)	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	—	五・三七	三〇・五五	—	九九・六〇	九〇	一二七、二〇〇	一・六〇	一八七、四四〇	一二、五四六	八三	一〇
F一四	—	九・三〇	〇・〇七	—	九九・六七	九〇	一〇〇、七六七	一・七〇	一七〇、八三三	一四、四七〇	一〇四	五
F一九	—	二・四一	〇	—	九九・〇〇	四五	八六、三六七	一・九二	一六五、九六七	一四、七八八	一〇六	四
F二四	—	二・九三	〇・一四	—	八八・八〇	九〇	八五、四八〇	一・八五	一五七、七六〇	一三、一四一	九四	九
三六ミンカ	—	五・三四	〇・七〇	—	九九・三三	四五	一〇四、〇六六	一・五三	一五九、五〇〇	一三、九二四	一〇〇	六
九二〇POJ	—	八・七六	一四・五一	—	九八・五〇	四五	九七、一六七	一・五七	一五二、五〇〇	一三、一四六	九四	八
一三三五POJ	—	六・九一	〇・〇六	—	九九・〇〇	四五	一二五、三〇〇	一・四三	一六五、〇三三	一五、九九二	一一五	二
二七一四POJ	—	二・七一	一・八二	—	九七・五〇	四五	六九、九六七	二・四三	一七〇、一〇〇	一六、七七二	一二〇	一
二七二七POJ	—	六・六六	〇	—	九六・六〇	四五	七五、三〇〇	二・一九	一六五、二八〇	一三、四八七	九七	七
チェリボン	—	七・一九	〇	—	九九・六七	九〇	七二、六三三	二・一五	一五三、九〇〇	一五、〇三六	一〇八	三

帝國製糖株式會社新竹製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇·一七	—	三·五五	—	〇	—	一四·七五	七四·四一	八·五三	一三·七四	六·一六
F一四	〇·三三	—	一五·〇八	—	六七	—	一六·一五	七六·八九	一一·二九	一〇·九一	八·四七
F一九	〇	—	四·四〇	—	三三	—	一六·五三	八四·一四	一一·四五	一三·八〇	八·九一
F二四	〇	—	三·八四	—	六七	—	一五·四七	七九·九六	一一·〇四	一一·九九	八·三三
三六ミンカ	〇·一七	—	四·一〇	—	〇	—	一六·四四	八六·三六	一一·六三	一三·七八	八·五三
九二〇POJ	〇	—	五·二二	—	六七	—	一六·六九	八五·四七	一一·〇〇	一三·九六	八·六三
一三三五POJ	一·三三	—	三·三九	—	〇	—	一七·三三	八六·九四	一三·二五	一一·九三	九·六九
二七一四POJ	〇	—	〇	—	六七	—	一七·四二	八七·八三	一三·四一	一一·三三	九·八六
二七二七POJ	〇	—	七·〇三	—	〇	—	一六·七九	八四·〇四	一〇·七六	一〇·八六	八·一六
チエリボン	四·一七	—	一五·四〇	—	一六七	—	一七·二四	九〇·一〇	一三·一四	一〇·八三	九·七七

新竹州農會試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	一·〇〇	〇·六四	三·五六	一·二五	一〇〇·〇〇	六〇	一〇六,〇〇〇	一·六六	一七七,六三三	一四,六〇一	一〇三	五
F一四	二·五〇	一·二四	〇	一·〇〇	九九·三三	五〇	七六,〇〇〇	一·八一	一四〇,七三三	一三,八六三	九〇	九
F一九	一·五〇	〇·三八	〇	一·八四	一〇〇·〇〇	六〇	六九,五〇〇	二·一九	一五二,三六七	一四,四九〇	一〇一	六
F二四	一·三三	一·四〇	〇	一·二七	一〇〇·〇〇	五〇	七四,一三三	二·一三	一五七,一三三	一五,八五五	一一一	三
三六ミンカ	四·三三	〇·八九	七·三五	一·五九	一〇〇·〇〇	五〇	七三,三三三	一·九二	一三九,〇六七	一四,二九六	一〇〇	七
九二〇POJ	四·五〇	〇·八八	三三·六四	二·二四	一〇〇·〇〇	六〇	五九,三三三	二·二四	一三三,九〇〇	一三,二四〇	八六	一〇
一三三五POJ	五·一七	〇·四六	〇	一·三六	一〇〇·〇〇	五〇	八三,五〇〇	一·八二	一五〇,一三三	一六,三六四	一一四	一
二七一四POJ	四·五〇	二·八三	七·〇五	一·七八	一〇〇·〇〇	七〇	四七,八三三	三·三九	一六二,一三三	一六,一九一	一一三	二
二七二七POJ	三·〇〇	〇·六四	〇	一·七四	一〇〇·〇〇	七〇	五三,六六七	三·二一	一六九,三〇〇	一五,一六九	一〇六	四
チエリボン	六·一七	一·〇八	〇	一·三〇	一〇〇·〇〇	七〇	五〇,五〇〇	二·五八	一三〇,三三三	一三,九〇三	九〇	八

新竹州農會試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病	萎縮病	赤腐病	外皮病	町當害蟲被害本數 螟蟲	町當害蟲被害本數 蔗龜	搾汁百分中 ブリックス	搾汁百分中 純率	甘蔗百分中 蔗糖	甘蔗百分中 纖維	甘蔗百分中 可製糖率
	%	%	%	%	本	本	度	%	%	%	%
F四	0	—	0	—	一三三	—	一五·三六	八一·五八	10·七六	一四·三一	八·三三
F一四	0	—	0	—	六七	—	一五·九六	八四·四九	一一·七三	一三·〇五	九·一四
Fト一九	0	—	0	—	0	—	一六·五六	八六·六五	一三·〇五	一五·九九	九·五一
F二四	二·〇〇	—	0	—	三六七	—	一六·九八	八五·七一	一三·八六	一一·六四	10·0九
三六ミンカ	三·〇〇	—	0	—	一三三	—	一六·九三	八八·〇一	一三·九三	一三·三三	10·三八
九二〇POJ	六·〇〇	—	0·三一	—	0	—	一六·五九	八三·三三	一一·九三	一三·七〇	九·三一
一三三五POJ	四·〇〇	—	0	—	六七	—	一七·三五	八九·三一	一三·六〇	一三·三八	10·九〇
二七一四POJ	0	—	二·三七	—	六七	—	一六·九六	八四·五三	一三·八一	10·六七	九·九六
二七二七POJ	0	—	一·一八	—	100	—	一六·四一	八二·一一	一一·六八	一三·三七	八·九六
チエリボン	10·00	—	二·三八	—	100	—	一六·一六	八八·六〇	一三·五五	10·三七	九·九〇

新竹製糖株式會社試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數	風折莖數	出穗莖數	枯死莖數	刈取株數	倒伏狀態	町當刈取莖數	蔗莖一本重量	町當蔗莖收量	町當可製糖量	可製糖量指數	可製糖量順位
	%	%	%	%	%	度	本	斤	斤	斤		
F四	一·三三	0·五一	八六·一三	0	100·00	—	九七、三六七	一·六六	一六一、〇三三	一六、〇五七	八五	六
F一四	三·三三	0·一三	0	0·0八	100·00	—	八七、五〇〇	一·七三	一五一、〇六七	一五、〇六一	八0	八
F一九	10·00	0·三六	0·01	0	100·00	—	七四、〇六七	二·二九	一六九、三三三	一七、六九五	九四	五
F二四	二八·五0	0·五五	三六·00	0	七四·三三	—	六六、六六七	一·九八	一三一、七三三	一三、七五三	七三	九
三六ミンカ	八·00	0·四四	二五·六三	0	100·00	—	八三、六六七	一·八七	一五六、七00	一八、九一四	100	三
九二〇POJ	四·00	0·四三	八九·五三	0	100·00	—	八六、八00	一·六一	一四0、100	一三、六三三	六七	10
一三三五POJ	二·八三	0·二0	0	0·10	100·00	—	九九、六三三	一·五七	一五六、000	一八、三二四	九七	四
二七一四POJ	一·六七	0·九六	八五·八三	0	100·00	—	五七、四00	三·一五	一八0、八00	二三、二八0	一一八	二
二七二七POJ	七·五0	0·八五	0	0	100·00	—	六二、三三三	三·一五	一九六、100	二三、一四0	一二三	一
ローズバンブー	一·五0	一·三八	0	0·一七	100·00	—	五九、六00	二·三五	一三九、八六七	一五、七三五	八三	七

新竹製糖株式會社試驗成績（其二）

品種 ＼ 項目	黄條病	萎縮病	赤腐病	外皮病	町當被害本數 螟蟲	町當被害本數 蔗龜	搾汁百分中 ブリックス	搾汁百分中 純率	甘蔗百分中 蔗糖	甘蔗百分中 纖維	甘蔗百分中 可製糖率
	%	%	%	%	本	本	度	%	%	%	%
F四	〇·八三	〇	—	—	一、九三三	—	一七·〇九	八三·一七	一一·八八	一六·四六	九·九一
F一四	〇	〇	—	—	一、三三三	—	一七·〇四	八三·二一	一一·九四	一一·三九	九·九七
F一九	〇	〇	—	—	一、三三三	—	一八·二八	八六·九四	一三·三四	一六·三六	一〇·四五
F二四	〇	〇	—	—	一、〇三三	—	一七·四七	八六·五九	一三·一七	一二·三五	一〇·四四
三六ミンカ	一·五〇	〇	—	—	一、五三三	—	一九·七八	九〇·九四	一四·〇五	一四·〇七	一三·〇七
九二〇POJ	〇	〇·八三	—	—	一、三〇〇	—	一七·一〇	八〇·一三	一一·〇三	一三·五六	九·〇一
一三三五POJ	一·四一	〇	—	—	一、三三三	—	一九·六一	八八·三三	一三·六四	一四·三五	一一·七四
二七一四POJ	〇	〇	—	—	三、七三三	—	一九·六〇	八八·〇八	一四·三六	一三·一三	一三·三四
二七二七POJ	〇	〇	—	—	二、〇六七	—	一九·五一	八七·三四	一三·七九	一三·一八	一一·八〇
ローズバンブー	一·九三	〇	—	—	二、一六七	—	一八·〇四	八八·五三	一三·〇六	一一·〇九	一一·二五

鹽水港製糖株式會社壽工場試驗成績（其一）

品種 ＼ 項目	補植株數	風折莖數	出穗莖數	枯死莖數	刈取株數	倒伏狀態	町當刈取莖數	蔗莖一本重量	町當收蔗莖量	町當可製糖量	可製糖量 指數	可製糖量 順位
	%	%	%	%	%	度	本	斤	斤	斤		
F四	三·五〇	二·六六	六三·三九	四·二七	七八·八三	〇	八一、五三三	一·六二	一三一、一六七	一三、一五一	一四六	一
F一四	二·六七	二·六七	一三·七三	九·三四	八〇·三三	九〇	七一、二〇〇	一·五八	一一三、三三三	一〇、二八一	一一四	三
F一九	一·六七	二·五五	二·七四	六·四七	七八·〇〇	九〇	七一、八〇〇	一·六〇	一一五、一六七	九、九七四	一一〇	四
F二四	一·五〇	〇	三·九五	八·八五	四九·六七	〇	六四、五三三	一·六〇	一〇三、一六七	八、七三六	九七	六
三六ミンカ	一·〇〇	〇	〇	八·七七	七九·五〇	〇	六一、〇六七	一·六八	一〇四、四三三	九、〇三三	一〇〇	五
九二〇POJ	一·八三	〇	〇	九·〇三	五八·六七	〇	五〇、四〇〇	一·八五	九三、四六七	七、八一四	八七	七
一三三五POJ	一·六七	〇	〇	五·四三	七一·六七	〇	六四、五三三	一·七九	一一五、三〇〇	一一、七七三	一三〇	二
三六POJ	一·一七	〇	〇	三·三三	七一·六七	〇	六三、〇六七	一·二九	八一、五三三	七、一二八	七九	八
一〇五POJ	一·五〇	〇	〇	七·三九	六九·五〇	〇	五五、五六七	一·三八	七一、一六七	五、七九四	六四	九
DI五二	〇	〇	〇	七·五九	五六·一七	〇	三三、七〇〇	一·〇二	三四、四三三	四、二四六	四七	一〇

鹽水港製糖株式會社壽工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當害蟲被害本數 螟蟲 (本)	町當害蟲被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F四	二七・五〇	—	〇	—	三六七	—	一六・七三	八三・四九	一一・九八	一三・二四	九・九五
F一四	一九・一七	—	〇	—	六〇〇	—	一五・七二	八二・一七	一一・一三	一三・七四	九・一六
F一九	九・一七	—	〇	—	六〇〇	—	一五・四六	八〇・二六	一〇・七三	一四・〇四	八・七六
F二四	一五・〇〇	—	〇	—	四〇〇	—	一五・二六	七九・三六	一〇・四七	一三・六八	八・四五
三六ミンカ	一九・一七	—	〇	—	一、〇〇〇	—	一五・四八	七九・四二	一〇・六四	一三・七〇	八・六五
九二〇POJ	二一・六七	—	〇	—	一、〇三三	—	一四・七三	七九・七七	一〇・二五	一三・七七	八・三六
一三三五POJ	三一・五〇	—	七・五〇	—	九〇〇	—	一六・九三	八三・七〇	一二・一三	一三・七四	一〇・二二
三六POJ	四五・八三	—	〇	—	四三三	—	一六・〇三	七六・〇二	一〇・八六	一三・一六	八・七三
一〇五POJ	三〇・八三	—	〇	—	七〇〇	—	一四・五三	七九・八三	九・九六	一四・一四	八・一三
DI五二	三三・三三	—	四〇・〇〇	—	三、〇三三	—	一九・三三	八六・一三	一四・九〇	一三・六三	一三・八三

鹽水港製糖株式會社大和工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 (%)	風折莖數 (%)	出穗莖數 (%)	枯死莖數 (%)	刈取株數 (%)	倒伏狀態 (度)	町當刈取莖數 (本)	蔗莖一本重量 (斤)	町當蔗莖收量 (斤)	町當可製糖量 (斤)	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	九・八三	〇	六〇・九八	八・二九	九七・三三	三三	七七、一〇〇	一・七六	一三五、八六七	一三、一三八	一九〇	一
F一四	〇・八三	〇	三・三三	六・八七	九八・〇〇	一五	七二、八〇〇	一・五五	一二一、四三三	一〇、三六三	一五〇	二
F一九	一・〇〇	〇	〇	六・三四	九九・〇〇	六〇	六三、五〇〇	一・四六	九二、七〇〇	六、五六三	九五	七
F二四	八・六七	〇	〇	七・六〇	九一・六七	三八	五八、三三三	一・一九	六九、五〇〇	二、八五〇	四一	一〇
三六ミンカ	六・五〇	〇	〇	九・二六	九八・八三	六八	六五、〇〇〇	一・二九	八四、一三三	六、九一六	一〇〇	五
九二〇POJ	二・六七	〇	五〇・七九	一〇・五四	九五・六七	三〇	五八、三〇〇	一・五二	八七、七六七	七、九六九	一一五	四
一三三五POJ	五・六七	〇	〇	五・七六	九九・一七	八	七三、〇〇〇	一・七二	一三三、九三三	一〇、三〇三	一四九	三
三六POJ	五・三三	〇	〇	九・九六	九六・八三	二五	六七、三三三	一・一三	七五、八〇〇	五、九四三	八六	八
一〇五POJ	六・三三	〇	一四・九一	八・三三	九三・五〇	一五	五〇、三六七	一・五七	七八、九〇〇	六、七一四	九七	六
DI五二	五三・三三	〇	〇	一五・九二	七一・八三	九〇	二七、四六七	一・四九	四〇、九六七	三、九六三	五七	九

鹽水港製糖株式會社大和工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	三·五〇	〇	〇	—	二,〇〇〇	—	一六·四六	八三·三三	一二·五八	一五·五〇	九·六七
F一四	二八·三三	〇	〇	—	一,四〇〇	—	一五·四六	八〇·二一	一二·三八	八·三三	九·三〇
F一九	七三·三三	〇	〇	—	二,一三三	—	一三·五六	七七·四三	八·八五	一五·一三	七·〇八
F二四	二九·一七	〇	〇	—	三,〇〇〇	—	一〇·七六	六三·二七	六·〇三	一〇·〇七	四·一〇
三六ミンカ	六九·一七	〇	〇	—	二,一六七	—	一五·六六	七五·三五	一〇·四四	一一·五〇	八·三三
九二〇POJ	七五·八三	〇	〇	—	一,八六七	—	一五·一六	八三·四五	一〇·九三	一三·五七	九·〇八
一三三五POJ	四〇·〇〇	〇	四·一七	—	二,〇〇〇	—	一四·〇六	八一·〇八	一〇·一九	一〇·六四	八·三八
三六POJ	七九·一七	〇	〇	—	一,一三三	—	一四·六六	七六·四〇	九·八八	一一·七八	七·八四
一〇五POJ	七五·六五	一·六七	〇	—	一,三三三	—	一四·六六	七九·一三	一〇·五〇	九·四六	八·五一
DI五二	七四·五〇	〇	八·三三	—	二,三三三	—	一六·〇〇	八一·八八	一一·五九	一〇·八〇	九·六七

東洋製糖株式會社月眉製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	一·〇〇	〇·四九	六三·一七	一·五三	一〇〇·〇〇	三〇	一〇五,五六六	一·四八	一五六,四三三	一三,六五七	八五	九
F一四	一·一七	〇·一八	〇·〇七	一·九一	一〇〇·〇〇	三三	八九,〇六六	一·六三	一四四,四六七	一三,六九五	八五	八
F一九	一·〇〇	〇·一六	〇	二·六三	一〇〇·〇〇	三〇	八二,六三三	一·八三	一五〇,五三三	一七,五九七	一一〇	四
F二四	八·八三	〇·四八	四七·六一	二·七三	一〇〇·〇〇	三八	八八,二〇〇	一·五一	一四三,四六七	一五,一〇七	九四	六
三六ミンカ	五·五〇	〇·三九	二〇·七六	一·一九	一〇〇·〇〇	一五	八八,八六六	一·五二	一三三,七六七	一六,〇五三	一〇〇	五
九二〇POJ	七·一七	〇·四一	七三·一八	二·二九	一〇〇·〇〇	四〇	八六,五六六	一·五八	一三六,六三三	一四,三〇五	八九	七
一三三五POJ	一·〇〇	〇·一六	〇	一·九四	一〇〇·〇〇	〇	一三三,六三三	一·三五	一五一,八六七	一九,〇五九	一一九	二
二七一四POJ	〇·六七	〇·九〇	二四·九九	五·五〇	一〇〇·〇〇	四五	六三,四〇〇	二·五五	一五九,一〇〇	一八,六三一	一一六	三
二七二七POJ	一·八三	〇·〇九	〇	一·一八	一〇〇·〇〇	四五	七四,八〇〇	二·一六	一六八,九六七	一九,七〇三	一二三	一
ローズバンブー	三·一七	〇·八五	〇	三·三四	一〇〇·〇〇	三〇	五九,八三三	一·九二	一一四,六〇〇	一三,四〇〇	[illegible]	一〇

東洋製糖株式會社月眉製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	2.00	—	15.93	—	533	—	16.86	84.10	10.38	17.30	8.73
F一四	1.00	—	18.32	—	267	—	16.89	83.43	12.24	15.56	9.48
F一九	0.67	—	7.17	—	400	—	18.59	91.74	13.33	15.97	12.69
F二四	1.33	—	8.47	—	400	—	17.09	90.70	13.06	14.56	10.53
三六ミンカ	4.83	—	8.09	—	467	—	18.66	95.98	13.39	16.67	13.00
九二〇POJ	4.50	—	6.33	—	600	—	18.18	91.04	13.00	17.25	10.47
一三三五POJ	2.33	—	8.78	—	400	—	19.33	92.95	13.05	14.39	13.55
二七一四POJ	1.00	—	20.16	—	433	—	17.96	91.52	13.27	14.79	12.72
二七二七POJ	0.67	—	15.40	—	467	—	18.84	90.77	13.25	14.33	12.66
ローズバンブー	2.50	—	24.61	—	433	—	16.42	90.63	13.38	13.13	10.83

帝國製糖株式會社臺中工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	2.00	0.13	3.18	3.86	99.67	45	125,500	1.19	149,800	16,923	92	六
F一四	3.17	0.12	0	3.58	99.33	0	110,333	1.28	141,600	15,788	85	八
F一九	1.83	0.08	0	3.30	100.00	33	106,633	1.41	150,300	17,104	93	四
F二四	20.67	0	8.55	2.92	99.67	0	112,000	1.29	144,333	16,771	91	七
三六ミンカ	3.33	0.05	1.96	3.43	100.00	38	110,167	1.33	146,833	18,473	100	三
九二〇POJ	6.83	0.05	1.92	3.52	99.83	0	108,033	1.32	142,333	15,443	84	九
一三三五POJ	0.83	0.08	0	2.58	100.00	45	132,533	1.13	149,233	16,953	92	五
二七一四POJ	8.50	0.13	9.59	5.86	100.00	33	63,133	2.67	168,533	21,078	114	一
二七二七POJ	56.00	0.05	0	3.27	99.83	45	79,833	2.02	161,367	18,654	101	二

帝國製糖株式會社臺中工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數（螟蟲）本	町當被害本數（蔗龜）本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇・八三	—	〇・六七	—	三三三	—	一九・七五	八八・三九	一三・一一	一四・九一	一二・二九
F一四	九・一七	—	三・三四	—	五六七	—	一九・二五	九〇・一六	一三・〇六	一三・四三	一一・一五
F一九	〇・八三	—	〇・五六	—	一三三	—	二〇・〇七	九〇・八五	一三・〇三	一六・八二	一一・三八
F二四	六・六七	—	〇・五〇	—	九〇〇	—	一九・四八	九〇・〇四	一三・二六	一三・五四	一一・六三
三六ミンカ	一〇・〇〇	—	〇・八〇	—	三六七	—	二〇・五八	九二・六六	一四・二七	一四・五六	一三・五八
九二〇POJ	二・五〇	—	〇・五〇	—	五六七	—	一九・二八	八五・九一	一三・七七	一四・五三	一〇・八五
一三三五POJ	一四・一七	—	〇・六六	—	五〇〇	—	一九・〇三	八九・八九	一三・〇八	一三・八九	一一・三六
二七一四POJ	〇	—	〇・三三	—	八六七	—	二一・〇八	九三・〇二	一四・九一	一三・三六	一三・一〇
二七二七POJ	〇	—	〇・四六	—	三三三	—	一九・七三	八七・七八	一三・四七	一三・九三	一一・五六

臺中州立農事試驗場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖名 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	一・〇〇	〇	三・一五	三・七七	九九・八三	六〇	一一三、三三三	一・六四	一八五、六六七	二一、四八三	一一三	三
F一四	二・〇〇	〇	〇	七・四九	九九・一七	五三	一〇四、五三三	一・五八	一六五、二〇〇	一九、一四七	一〇〇	七
F一九	〇・八三	〇	二・三四	四・一九	一〇〇・〇〇	五三	九一、三六七	一・九三	一七五、三三三	一九、四二六	一〇一	五
F二四	二七・五〇	〇	三・三四	七・二六	一〇〇・〇〇	九〇	九一、五三三	一・五四	一四〇、八六七	一六、二四三	八四	一一
三六ミンカ	一・八三	〇	〇・六〇	六・〇一	九九・五〇	四五	九三、三〇〇	一・七四	一六一、九〇〇	一九、二三四	一〇〇	六
九二〇POJ	三・一七	〇	二〇・六一	六・二五	九九・八三	七五	九〇、四六七	一・八七	一六三、三〇〇	一七、六二四	九二	一〇
一三三五POJ	二・〇〇	〇	〇	七・五三	九九・八三	九〇	一一八、六三三	一・四三	一六九、九六七	二〇、四三〇	一〇六	四
二七一四POJ	一六・一七	〇	三・〇七	九・二五	九九・一七	五三	六三、三〇〇	三・二〇	二〇一、九三三	二七、八二六	一四五	一
二七二七POJ	三・七七	〇	〇	四・六九	九八・八三	九〇	六七、六六七	二・七六	一八六、九〇〇	三三、四五六	一三三	二
T一	三・六七	〇	〇	一〇・八四	九九・六七	八三	八三、九三三	一・八〇	一五一、〇六七	一八、四〇〇	九六	八
T二	一〇・三三	〇	〇	一〇・一四	九九・三三	九〇	六六、七三三	二・〇八	一三八、七〇〇	一七、九〇六	九三	九

臺中州立農事試驗場試驗成績（其二）

品種 ＼ 項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス %	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	三八·三三	—	一五·八三	—	六七	—	一九·六八	八八·九四	一三·三九	一五·八五	一一·五七
F一四	二四·四五	—	三九·五〇	—	一三三	—	一九·二八	八七·三三	一三·五四	一一·七八	一一·五九
F一九	三三·三三	—	一五·八三	—	一三三	—	一九·〇八	八八·七八	一三·八四	一五·六三	一一·〇八
F二	四三·七〇	—	二·〇一	—	二〇〇	—	一九·〇八	八八·八〇	一三·三五	一三·三九	一一·五三
三六ミンカ	一八·三三	—	一八·三三	—	一三三	—	二〇·二八	九一·八四	一三·五三	一六·一三	一一·八八
九二〇POJ	一四·一七	—	九·一七	—	一六七	—	一九·〇八	八五·〇六	一三·一二	一五·五九	一〇·四一
一三三五POJ	七·五〇	—	二五·〇〇	—	一三三	—	一九·五八	八九·八四	一三·八三	一三·〇三	一二·〇三
二七一四POJ	〇·八三	—	三〇·八三	—	二〇〇	—	二一·三八	九三·二四	一五·五八	一四·〇〇	一三·七八
二七二七POJ	五·〇〇	—	三六·六七	—	二〇〇	—	二〇·〇三	八九·三二	一四·五〇	一三·一三	一二·五五
T一	二四·一七	—	二八·三三	—	一三三	—	一九·〇八	九〇·七八	一三·九六	一一·六七	一二·一八
T二	二·五〇	—	二〇·八三	—	一六七	—	一九·五三	九二·九九	一四·六三	一一·四三	一二·九一

東洋製糖株式會社烏日製糖所試驗成績（其一）

品種 ＼ 項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
E四	三·五〇	三三·六三	九·六三	二·三八	八六·三三	九〇	一〇三、四〇〇	一·八七	一九三、八三三	一九、九七〇	一一三	四
F一四	二·六七	三一·五九	〇·五五	二·三〇	八七·一七	六〇	九四、八〇〇	一·八一	一七一、四三三	二〇、四〇一	一一六	三
F一九	二·八三	二七·一八	一·六四	二·八七	八三·六七	四五	八四、七〇〇	一·九〇	一六〇、六六七	一七、七〇六	一〇〇	八
F二四	七·八三	二九·四四	一·三三	二·六四	八〇·一七	六八	八八、四六七	一·六五	一四六、四〇〇	一五、八二一	九〇	一〇
三六ミンカ	六·五〇	三一·〇三	一·一八	二·八六	八三·五〇	六八	九〇、七〇〇	一·七一	一五五、一三三	一七、六三三	一〇〇	七
九二〇POJ	七·五〇	二七·九三	一九·四〇	三·三三	七九·〇〇	五三	八四、八〇〇	一·九三	一六三、七六七	一六、〇六五	九一	九
一三三五POJ	九·〇〇	三一·五三	〇·六七	三·〇六	八六·〇〇	九〇	九六、三三三	一·七六	一六九、〇〇〇	一九、九四三	一一三	五
二七一四POJ	一一·〇〇	二七·二七	二·七三	五·〇三	七五·八三	五三	六八、五六七	二·九一	一九九、三〇〇	二六、三八八	一四九	一
二七二七POJ	二〇·六七	三三·六三	〇	四·三六	七一·八三	五三	六八、〇三三	二·四九	一六九、七三三	二〇、五七三	一一七	二
ローズバンブー	八·五〇	二四·三三	〇	六·〇三	七七·一七	九〇	七〇、三六七	二·〇七	一四五、四三三	一八、一五〇	一〇三	六

東洋製糖株式會社烏日製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇・八九	〇	〇・九二	—	一、三三三	—	一八・一五	八五・二四	一三・三六	一五・二六	一〇・四一
F一四	一・八三	〇	一・七一	—	一、〇三三	—	一八・七三	九一・〇八	一三・六一	一三・三四	一一・九〇
F一九	四・三九	〇	二・六五	—	一、四〇〇	—	一九・九二	九〇・六二	一三・六四	一八・二九	一一・〇三
F二四	二・八八	〇	一・一七	—	一、四六七	—	一八・五八	八八・〇〇	一三・五六	一五・二六	一〇・八〇
三六ミンカ	四・五五	〇	一・一四	—	一、二〇〇	—	一九・九三	八八・二七	一三・二一	一六・一三	一一・三六
九二〇POJ	三・八五	〇・九六	三・五一	—	一、〇〇〇	—	一八・九七	八六・四三	一三・三七	一五・八七	九・八二
一三三五POJ	二・〇二	〇	一・一三	—	一、五〇〇	—	一八・八〇	九一・四六	一三・四七	一三・一七	一一・八〇
二七一四POJ	〇	〇	四・九六	—	一、七三三	—	一九・九三	九一・七八	一五・〇四	一一・五二	一三・一九
二七二七POJ	〇	〇	一五・三三	—	一、〇六七	—	一九・四三	九三・六八	一三・九二	一四・五七	一三・一三
ローズバンブー	六〇・三三	二〇・四三	一四・六二	—	一、一三三	—	一九・一二	九三・三七	一四・一〇	一〇・六七	一三・四八

沙轆製糖株式會社試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏状態 度	町當蔗莖 刈取莖數 本	町當蔗莖 一本重量 斤	町當 蔗莖收量 斤	町當 可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	一	一・四八	一・〇四	一・〇九	一〇〇・〇〇	二四	九三、八三三	〇・八六	八一、〇六七	八、三九〇	九七	五
F一四	〇・六七	一・〇四	〇・三三	一・〇四	九九・五〇	三	九八、五〇〇	〇・九〇	八九、〇六七	一〇、七四一	一二四	一
F一九	〇	〇・四一	〇	〇・六八	一〇〇・〇〇	二六	八八、〇〇〇	一・〇八	九五、一六七	一〇、三一六	一一九	二
F二四	〇・三三	〇・五九	〇・七七	〇・八二	一〇〇・〇〇	二〇	八九、六六七	〇・八八	八〇、八三三	八、〇五一	九三	六
三六ミンカ	〇・五〇	一・一四	〇・五一	〇・七六	一〇〇・〇〇	一八	一〇四、一六七	〇・七二	七三、六六七	八、六七八	一〇〇	三
九二〇POJ	〇	〇・五六	二・一九	〇・八四	一〇〇・〇〇	三三	九五、〇〇〇	〇・八七	八三、三三三	八、五六七	九九	四
一三三五POJ	〇・五〇	〇・五三	〇	〇・六三	一〇〇・〇〇	二〇	一二〇、〇〇〇	〇・七七	九二、五〇〇	七、九九二	九二	七

沙轆製糖株式會社試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇	—	—	—	九、一六七	—	一七・二一	八五・七七	一三・二〇	一六・八八	一〇・三五
F一四	五・八三	—	—	—	六、八三三	—	一八・八五	八七・五四	一四・〇七	一四・七八	一三・〇六
F一九	九・一七	—	—	—	三、七〇〇	—	一七・一八	八九・六五	一三・五〇	一八・八三	一〇・八四
F二四	一〇・八三	—	—	—	一五、八〇〇	—	一六・〇八	八七・六九	一一・六〇	一七・七七	九・九六
三六ミ・ンカ	二・一七	—	—	—	八、〇三三	—	一七・九五	八九・一四	一三・六二	一四・九二	一一・七八
九二〇POJ	一四・一七	—	—	—	四、二三三	—	一七・三〇	八四・四〇	一三・一三	一六・三〇	一〇・一六
一三三五POJ	〇・八三	—	—	—	二、二六七	—	一五・二五	八二・一三	一〇・四三	一六・七一	八・六四

新高製糖株式會社彰化工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	五・六七	一〇・〇八	二六・三二	一・四七	一〇〇・〇〇	五六	五五、三三三	一・六三	八九、七三三	七、五七三	一〇六	八
F一四	二・五〇	九・八九	〇	一・九〇	九九・五〇	四二	五五、五〇〇	一・七七	九八、一〇〇	九、四八六	一三三	二
F一九	一・三三	六・〇九	〇	五・三五	一〇〇・〇〇	四四	五六、〇〇〇	一・七八	九九、七〇〇	一〇、七三八	一五〇	一
F二四	三・八三	八・四二	〇	七・一七	一〇〇・〇〇	三五	四九、六六七	一・六七	八三、〇三三	八、七二〇	一二三	三
三六ミンカ	六・八三	一七・八三	〇	一五・四〇	九九・一七	二七	五五、八三三	一・一六	六四、七三三	七、一五九	一〇〇	九
九二〇POJ	一七・五〇	三三・八六	五六・九四	八・六一	一〇〇・〇〇	六一	五四、八三三	一・五八	八六、四〇〇	七、七七六	一〇九	六
一三三五POJ	四・三三	一一・一六	〇	一五・七三	九九・一七	四九	六三、五〇〇	一・一六	七六、八六七	八、二八一	一一六	五
二七一四POJ	二四・六七	三六・八四	六・八五	三・四六	九七・五〇	四三	二八、六六七	二・三四	六七、〇三三	七、六六三	一〇七	七
二七二七POJ	三・〇〇	一七・一二	〇	三・九四	一〇〇・〇〇	四七	四一、五〇〇	一・七四	七三、三〇〇	八、三五八	一一七	四
D一一七	三三・六七	八・八八	〇	一・九五	一〇〇・〇〇	四〇	四三、〇〇〇	一・六五	七一、〇六七	五、八九九	八三	一〇

新高製糖株式會社彰化工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黃條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇·一七	—	〇·八三	—	七、六〇〇	—	一四·一四	八六·一九	九·九一	一五·一三	八·四四
F一四	〇	—	一七·五〇	—	五、一〇〇	—	一五·〇八	九〇·五五	一一·〇四	一四·九二	九·六七
F一九	〇·八三	—	〇·八三	—	四、三三三	—	一六·五六	九四·一四	一三·一一	一八·九九	一〇·七六
F二四	〇	—	二·五〇	—	一四、〇〇〇	—	一五·五三	九二·二四	一一·九一	一四·〇〇	一〇·四九
三六ミンカ	〇·三三	—	一·六七	—	七、〇六七	—	一六·五三	九三·一八	一三·七〇	一五·五一	一一·〇六
九二〇POJ	〇	—	五·〇〇	—	九、三三三	—	一四·八三	八七·二九	一一·一八	一五·二五	九·〇〇
一三三五POJ	〇	—	〇·八三	—	七、四六七	—	一六·四〇	九一·一三	一三·〇〇	一五·二九	一〇·五〇
二七一四POJ	〇	—	五·八三	—	八、七三三	—	一六·七三	九三·八六	一三·九五	一四·八六	一一·四三
二七二七POJ	〇	—	〇	—	二、九〇〇	—	一七·二六	九四·三六	一三·〇〇	一六·五七	一一·五六
D一一七	八·三三	—	三·五〇	—	四、六〇〇	—	一五·五三	九〇·四八	一一·五八	一三·一五	八·三〇

明治製糖株式會社溪湖工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當取刈莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	二·三三	二·五三	〇·一三	一〇·一三	九二·八三	九〇	一二五、一〇〇	一·六八	二〇五、四〇〇	二〇、四九九	九九	五
F一四	二·五〇	三·〇〇	〇·一五	三·四九	九一·六七	四五	一〇〇、〇〇〇	一·七〇	一六九、六〇〇	一五、三二五	七四	八
F一九	一·〇〇	〇·三三	〇	一·九三	九五·六七	四五	九二、一六七	二·二一	二〇三、七三三	二〇、八三三	一〇〇	三
F二四	一·五〇	一·一六	〇·一六	一〇·五七	九四·三三	九〇	九一、九六七	一·八一	一六六、九〇〇	一五、九二三	七七	七
三六ミンカ	二·三三	一·六四	〇·一一	七·七九	九四·五〇	四五	一二一、七六七	一·七三	一九二、〇三三	二〇、七四〇	一〇〇	四
九二〇POJ	三·二七	一·七一	七·六六	三·四三	八八·八三	四五	九二、六六七	一·六一	一九九、二六七	一二、三二五	五九	九
一三三五POJ	二·二七	一·六三	〇	九·九八	九一·一七	九〇	一〇三、四三三	一·七三	一七八、九三三	二〇、四三四	九九	六
二七一四POJ	二·二七	一·一一	〇	四·一四	六六·三三	〇	七一、〇〇〇	二·七五	一九五、四六七	二二、七九一	一一〇	二
二七二七POJ	一〇·〇〇	一·〇三	〇	四·一九	七一·〇〇	四五	八〇、〇三三	二·六三	二〇九、四〇〇	二五、五三六	一二三	一

明治製糖株式會社溪湖工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇	—	〇·九三	—	一,五三三	—	一八·六一	八四·八八	一一·八三	一三·二四	九·九八
F一四	六·三六	—	〇·七一	—	一,〇六七	—	一七·四五	八三·六六	一〇·七八	一三·八四	九·〇三
F一九	五·三六	—	〇·一七	—	八三三	—	一七·七〇	八六·四三	一三·〇〇	一五·五六	一〇·三三
F二四	二·五九	—	〇	—	一,〇三三	—	一六·八〇	八五·六八	一一·二四	一三·四四	九·五四
三六ミンカ	二·五九	—	〇	—	六六七	—	一八·〇八	九〇·四二	一三·三九	一四·八四	一〇·八〇
九二〇POJ	〇	—	〇	—	六六七	—	一六·六一	七八·八五	一〇·三一	一三·八七	八·一九
一三三五POJ	二四·一四	—	〇·五〇	—	九三三	—	一八·二八	八七·八三	一三·二〇	一三·〇九	一一·四三
二七一四POJ	二·〇八	—	〇·三五	—	六六七	—	一九·二五	八九·五五	一三·四五	一三·三九	一一·六六
二七二七POJ	〇	—	〇·三三	—	六六七	—	一九·三三	八八·七五	一四·一一	一三·六七	一二·一九

林本源製糖株式會社試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	四·五〇	二·二五	一九·五二	二·〇六	九五·〇〇	四五	一二七,一三三	〇·九〇	一〇五,七六七	一一,四七六	一〇一	七
F一四	四·三三	一·〇八	〇	四·〇四	九八·一七	四五	一三三,七三三	〇·九七	一二九,〇三三	一三,六六五	一二〇	六
F一九	三·三七	一·三四	〇	三·四一	九七·三三	四五	一〇三,七三三	一·一九	一二三,三三三	一四,二九五	一二五	四
F二四	一六·六七	二·〇一	一〇·三五	三·九〇	九三·六七	四五	九一,三六七	一·〇八	九八,三三三	一一,三九五	一〇〇	九
三六ミンカ	九·五〇	一·二四	〇·八九	三·五〇	九五·八三	四五	一〇一,〇六七	〇·九四	九四,八三三	一一,四一八	一〇〇	八
九二〇POJ	一〇·一七	一·四六	三·二二	四·〇三	九三·一七	四五	一〇三,三三三	一·一四	一二八,三〇〇	一四,七九九	一三〇	三
一三三五POJ	四·五〇	二·〇八	〇	三·七四	九七·八三	四五	一三五,三〇〇	〇·九一	一二四,〇三三	一四,〇〇三	一二三	五
二七一四POJ	二·八三	一·六三	六·二八	七·七二	八九·八三	〇	七三,九六七	一·一七	一三八,八〇〇	一八,三三八	一六〇	二
二七二七POJ	六·一七	一·七三	〇	三·四五	九四·六七	〇	八八,五〇〇	一·六四	一四五,五六七	一八,六七六	一六四	一

林本源製糖株式會社試驗成績　（其二）

品種＼項目	F 四	F 一四	F 一九	F 二四	三六ミンカ	九二〇POJ	一三三五POJ	二七一四POJ	二七二七POJ
黄條病 (%)	〇	六・六七	九・一七	六・六七	九・一七	六・六七	九・一七	〇	〇
萎縮病 (%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
赤腐病 (%)	八・二四	八・四七	〇・八〇	一・四六	〇・九九	六・六一	三・八六	四・二四	三・三九
外皮病 (%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
町當害蟲被害本數 螟蟲 (本)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
町當害蟲被害本數 蔗龜 (本)	八〇〇	九六七	三三三	五六七	五六七	二六七	五三三	一、六〇〇	七六七
搾汁百分中 ブリツクス (度)	一八・三六	一九・三一	二〇・四一	一九・四一	二〇・四三	一九・七九	一九・七三	二一・七八	二〇・六〇
搾汁百分中 純率 (%)	八七・八五	八七・九二	九〇・七九	八九・五三	九〇・〇八	九一・〇九	九一・六五	九一・九六	九〇・五六
甘蔗百分中 蔗糖 (%)	一三・六四	一三・三五	一三・三九	一三・三四	一三・八四	一四・三三	一四・〇一	一六・一三	一四・七一
甘蔗百分中 纖維 (%)	一四・三五	一四・三五	一五・四三	一四・四九	一五・三三	一四・八五	一四・四一	一四・四五	一四・四九
甘蔗百分中 可製糖率 (%)	一〇・八五	一一・四八	一一・六〇	一一・六〇	一三・〇四	一三・五三	一三・二八	一四・一六	一三・八三

明治製糖株式會社南投工場試驗成績　（其一）

品種＼項目	F 四	F 一四	F 一九	F 二四	三六ミンカ	九二〇POJ	一三三五POJ	二七一四POJ	二七二七POJ	三六POJ
補植株數 (%)	一・〇〇	三・八三	二・五〇	一八・六七	四・六七	七・三三	一・六七	四・一七	三〇・一七	一・五〇
風折莖數 (%)	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
出穗莖數 (%)	五一・五八	〇・二七	〇・三七	七・七五	一・三六	四八・〇四	〇	三六・八七	〇・一八	〇・六〇
枯死莖數 (%)	〇	〇・一一	〇	〇	〇・〇九	〇・〇五	〇・〇四	二・〇四	一・二五	〇
刈取株數 (%)	九九・六七	九九・〇〇	九九・八三	九七・三三	九九・八三	九八・〇〇	九九・八三	九七・三三	九三・一七	一〇〇・〇〇
倒伏狀態 (度)	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
町當刈取莖數 (本)	八七、六三三	八六、九三三	七三、五三三	六四、五〇〇	七六、八〇〇	七〇、五三三	九一、六六七	四八、〇〇〇	五三、六三三	八三、二六七
蔗莖一本重量 (斤)	一・一八	一・二〇	一・一三	〇・八七	〇・八一	一・〇二	〇・九五	二・〇〇	一・五八	一・〇八
町當蔗莖收量 (斤)	一〇三、二〇〇	一〇四、三〇〇	八八、一三三	五六、四三三	六二、四〇〇	六八、八三三	八六、七〇〇	九六、一〇〇	八四、九〇〇	九〇、〇六七
町當可製糖量 (斤)	一〇、八二六	一〇、六七〇	八、七六九	六、三一五	七、六一三	七、三二一	九、六五八	一一、八六八	九、六三六	一〇、三二四
可製糖量 指數	一四二	一四〇	一一五	八三	一〇〇	九六	一二七	一五六	一二七	一三四
可製糖量 順位	二	三	七	一〇	八	九	五	一	六	四

明治製糖株式會社南投工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇	—	〇	—	一、〇三三	—	一九·三〇	八六·七三	一三·二九	一六·一八	一〇·四九
F一四	〇·八四	—	〇·五八	—	一、六六七	—	一七·七〇	八七·六八	一一·九三	一三·三五	一〇·三三
F一九	一·一七	—	〇	—	〇、三三三	—	一八·一二	八八·九三	一二·五一	一六·二七	九·九五
F二四	一·一七	—	〇	—	一、六六七	—	一八·九六	八九·七四	一三·八九	一三·二八	一一·一九
三六ミンカ	一·八四	—	〇	—	一、五六七	—	一九·七六	九〇·一五	一四·〇三	一四·八八	一三·三〇
九二〇POJ	一·三三	—	〇	—	一、四三三	—	一九·三七	八六·二五	一三·五一	一五·三三	一〇·六五
一三三五POJ	三·三四	—	〇	—	一、二〇〇	—	一八·六二	八八·三二	一三·九四	一三·五八	一一·一四
二七一四POJ	〇	—	〇·三三	—	二、〇〇〇	—	二〇·三六	八八·五三	一四·三三	一三·七九	一三·三五
二七二七POJ	〇	—	〇·二九	—	八〇〇	—	一九·七二	八七·二九	一三·二五	一四·一九	一一·三五
三六POJ	六·八三	—	〇	—	一、六三三	—	一九·三四	八九·一三	一三·一二	一五·一九	一一·三四

臺灣製糖株式會社埔里社製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	一·五〇	〇	八·三三	〇	九九·三三	三〇	九一、七〇〇	一·四〇	一三八、三六七	一四、三五三	一〇四	四
F一四	二·五〇	〇	八·六九	〇	九八·八三	三〇	八二、一三三	一·五七	一三八、九六七	一三、八二五	一〇〇	六
F一九	〇·五〇	〇	一·一〇	〇	九九·六七	〇	六九、七〇〇	一·九〇	一三二、三六七	一三、二七〇	八九	一一
F二四	九·一七	〇	五·一四	〇	九九·〇〇	四五	七九、〇六七	一·四六	一一五、八〇〇	一四、六七三	一〇六	三
三六ミンカ	一·〇〇	〇	四·〇七	〇	九九·五〇	三〇	八五、九三三	一·四九	一二七、六六七	一三、七八八	一〇〇	七
九二〇POJ	三·八三	〇	九·一三	〇	九八·八三	一五	七七、八三三	一·四八	一一五、三三三	一三、九四四	一〇一	五
一三三五POJ	〇	〇	一·三八	〇	一〇〇·〇〇	〇	八六、七三三	一·四三	一二四、二〇〇	一三、〇九一	九五	九
二七一四POJ	二·〇〇	〇	二六·六八	〇	九九·三三	〇	四六、三六七	二·九八	一三八、〇三三	一七、六四一	一二八	一
二七二七POJ	〇	〇	三·六六	〇	一〇〇·〇〇	〇	五一、九六七	二·六七	一三八、七六七	一六、七九一	一二二	二
二三四POJ	一·三三	〇	一·三三	〇	九九·一七	八	七三、二〇〇	一·六八	一二三、一六七	一三、八二三	九三	一〇
讀谷山	二·〇〇	〇	七·〇七	〇	九九·五〇	一五	九九、九六七	一·三〇	一三〇、四三三	一三、三三九	九六	八

臺灣製糖株式會社埔里社製糖所試驗成績　（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリツクス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
Ｆ四	一・六七	—	四・〇〇	—	一,〇三三	一〇〇	一八・九三	八五・七七	一三・六一	一一・〇三	一一・一九
Ｆ一四	四・一七	—	三・八三	—	一,四三三	一〇〇	一七・八九	八七・九〇	一三・四八	一一・七九	一〇・七三
Ｆ一九	三・三〇	—	一・六七	—	一,一三三	〇	一七・〇八	八二・八八	一一・〇九	一三・七〇	九・二七
Ｆ二四	一〇・〇〇	—	三・八三	—	二,四〇〇	五〇〇	一七・九九	八九・六三	一三・七一	一三・五四	一一・六七
三六ミンカ	五・〇〇	—	一・〇〇	—	一,七〇〇	〇	一八・二六	八八・一八	一三・五九	一三・三三	一〇・八〇
九二〇ＰＯＪ	六・八四	—	〇・八三	—	九〇〇	〇	一八・五五	八四・〇三	一三・二六	一三・六七	一一・〇九
一三三五ＰＯＪ	一・六七	—	一・五〇	—	八三三	〇	一七・五八	八八・一〇	一三・二六	一三・〇九	一〇・五四
二七一四ＰＯＪ	〇	—	二・八三	—	一,一〇〇	〇	二〇・六一	九〇・六五	一四・六四	一〇・七三	一二・七八
二七二七ＰＯＪ	〇	—	二・六七	—	七六七	〇	一九・七三	八八・四〇	一四・〇四	一一・三九	一二・一〇
二三四ＰＯＪ	一〇・八三	—	一・〇〇	—	一,三〇〇	〇	一八・〇三	八六・六〇	一三・二〇	一三・一三	一〇・四一
讀谷山	五・九三	—	三・一七	—	一,一六七	〇	一七・九〇	八六・二〇	一三・〇三	一一・八三	一〇・一五

東洋製糖株式會社斗六製糖所試驗成績　（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
Ｆ四	五・五〇	〇	二六・七六	二四・一六	九四・〇〇	〇	九八,一三三	〇・九二	九〇,七〇〇	一一,二四七	一七七	一
Ｆ一四	七・五〇	〇	〇・〇六	三・九〇	九七・〇〇	〇	八八,四三三	一・〇〇	八八,八〇〇	一〇,七八〇	一七〇	二
Ｆ一九	四・六七	〇	〇	三・〇四	九三・八三	〇	八〇,六六七	一・〇〇	八〇,四六七	一〇,〇五〇	一五八	三
Ｆ二四	九・〇〇	〇	二・〇八	三・一三	六五・三三	〇	六三,三三三	〇・六一	三八,八三三	四,八三九	七六	七
三六ミンカ	七・六七	〇	〇・〇九	一三・四六	九二・一七	〇	八二,六三三	〇・六一	五〇,七六七	六,三五六	一〇〇	五
九二〇ＰＯＪ	二・八三	〇	二六・五九	一九・六四	九一・〇〇	〇	八九,四六七	〇・七七	六九,一三三	七,九六四	一二五	四
一三三五ＰＯＪ	二・一七	〇	〇	一九・八九	八七・三三	〇	八五,五三三	〇・五六	四七,七〇〇	五,五四八	八七	六

東洋製糖株式會社斗六製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黃條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F 四	〇	—	〇	—	—	—	一九・九二	八八・三五	一四・四〇	一六・六八	一三・四〇
F 一四	二〇・二七	—	〇・一五	—	—	—	一八・九二	八九・五三	一四・〇一	一五・一〇	一三・一四
F 一九	一三・一四	—	〇・〇八	—	—	—	一九・五五	八九・九六	一四・二七	一七・〇一	一三・四九
F 二四	二七・七六	—	〇・三三	—	—	—	一九・二四	九〇・三九	一四・二〇	一四・五三	一三・四六
三六ミンカ	三六・五三	—	〇・一三	—	—	—	一八・九三	九一・三六	一四・二九	一六・二四	一三・五三
九二〇POJ	二一・六四	—	〇・一二	—	—	—	一八・二六	八八・四三	一三・三六	一五・五四	一二・五三
一三三五POJ	二四・七三	—	〇	—	—	—	一八・三二	八八・九四	一三・四四	一四・九八	一二・六三

大日本製糖株式會社虎尾試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	當蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F 四	二・一七	〇・九三	三六・九二	一〇・七八	九八・一七	四五	一〇三、三三三	一・六〇	一六三、八六七	一九、四五二	九六	八
F 一四	〇・五〇	三・三	〇・三三	一〇・二七	九六・八三	〇	九七、五三三	一・六五	一六〇、七〇〇	二〇、二一六	一〇〇	五
F 一九	二・三三	〇・二五	〇	一二・〇九	九八・一七	〇	八三、〇三三	二・〇三	一六六、四〇〇	二一、二六六	一〇四	三
F 二四	三・八三	〇・三六	三・〇四	一四・七八	九九・一七	九〇	九二、三三三	一・七八	一六三、九〇〇	二一、四七二	一〇五	二
三六ミンカ	一・五〇	〇・一八	〇・一五	一三・三六	九八・五〇	〇	九八、八〇〇	一・五二	一五〇、五三三	二〇、三五二	一〇〇	四
九二〇POJ	四・三三	〇・三三	二四・〇九	一〇・三六	九八・〇〇	〇	九五、六三三	一・五九	一五二、一六七	一七、三七七	八五	九
一三三五POJ	四・七七	〇・二八	〇	八・八二	九九・〇〇	〇	一二四、一六七	一・二九	一四七、七六七	一九、〇六三	九四	六
二七一四POJ	八・八三	〇・五八	二・六七	一九・五八	九六・六七	〇	五三、八三三	二・六四	一三九、七〇〇	一八、四三三	九〇	七
二七二七POJ	二・五〇	〇・一八	〇	九・一六	九七・五〇	〇	七一、〇六七	二・三七	一六八、四六七	二五、二〇三	一二四	一

大日本製糖株式會社虎尾試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	一・六九	—	〇・一四	—	二、三三三	—	一八・五七	八七・八七	一三・五七	一六・八六	一一・八七
F一四	三七・五八	—	六・六七	—	二、三六七	—	一七・八三	九二・七四	一四・五八	一一・七三	一三・五八
F一九	四〇・五四	—	〇	—	二、三〇〇	—	一九・〇五	九一・〇七	一四・七五	一四・九九	一三・七八
F二四	三三・二〇	—	一・三八	—	三、三〇〇	—	一九・〇二	九四・〇八	一五・四七	一三・五八	一三・一〇
三六ミンカ	三九・六六	—	六・五四	—	一、六六七	—	一九・三三	九五・七六	一五・六八	一四・八二	一三・五三
九二〇POJ	三四・四五	—	二・〇四	—	二、六六七	—	一八・四七	八七・二五	一三・八〇	一四・三九	一一・四三
一三三五POJ	六六・六七	—	五・二〇	—	二、〇三三	—	一八・六二	九三・二六	一五・〇二	一三・五三	一三・九〇
二七一四POJ	〇	—	四・七六	—	一、三六七	—	一八・九九	九三・三三	一五・三三	一三・二七	一三・一八
二七二七POJ	〇	—	〇・四四	—	一六七	—	二〇・九二	九三・二四	一六・九〇	一三・四〇	一四・九六

大日本製糖株式會社土庫試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	三・八三	〇	七五・一三	四・八七	九四・三三	〇	九五、六三三	一・一二	一〇五、七六七	一〇、八二〇	一〇一	五
F一四	一・一七	〇	〇・二二	五・五八	九三・一七	〇	九〇、三〇〇	一・一七	一〇五、八三三	一三、四四一	一二五	一
F一九	〇・六七	〇	〇・二七	五・五六	九五・五〇	〇	八〇、四六七	一・四六	一一七、四三三	一三、〇〇〇	一二一	二
F二四	四・五〇	〇	四八・四七	四・八三	九一・三三	〇	八六、〇〇〇	一・一七	一〇〇、七六七	一一、五八八	一〇八	四
三六ミンカ	一・六七	〇	二・八三	四・九九	九四・三三	〇	九一、九六七	一・〇七	九八、二三三	一〇、七〇七	一〇〇	六
九二〇POJ	〇・三三	〇	六七・六四	四・六三	九三・一七	〇	九〇、五六七	一・二五	一一三、〇〇〇	九、三三四	八七	七
一三三五POJ	一・五〇	〇	〇・〇九	三・七〇	九四・六七	〇	一〇九、一六七	〇・九七	一〇六、六〇〇	一三、八九九	一三〇	三

大日本製糖株式會社土庫試驗成績（其二）

品種	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	一六・九五	—	〇	—	三〇〇	三〇〇	一七・一六	八八・八一	一三・四三	一八・四五	一〇・一三
F一四	七一・七九	—	二・一三	—	三〇〇	一六七	一八・七一	九二・五三	一四・八一	一四・四六	一三・七〇
F一九	四七・〇六	—	〇・九六	—	三六七	一〇〇	一九・〇六	九一・三三	一四・二〇	一八・三三	一二・〇七
F二四	八四・六八	—	〇・六二	—	四〇〇	一〇〇	一八・三二	九二・七一	一四・五四	一四・三六	一二・五〇
三六ミンカ	八三・六二	—	五・〇〇	—	四〇〇	一三三	二〇・一九	九一・七三	一五・一七	一八・一五	一〇・九〇
九二〇POJ	八七・九三	—	一・七四	—	五六七	六七	一五・九六	八三・八九	一二・一三	一五・四二	八・二六
一三三五POJ	九五・八三	—	四・一九	—	六六七	一三三	一九・九九	九一・六七	一五・四七	一五・六〇	一三・一〇

新高製糖株式會社嘉義工場試驗成績（其一）

品種	補植株數 %	雄折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	〇	二・五五	三・六三	一・一四	九八・八六	二九	九八、六三九	〇・八七	八六、二一四	一一、〇六六	九七	七
F一四	〇	一・六五	〇	一・五九	九八・二九	一三	八八、五七一	一・〇四	九一、八五七	一三、四六五	一二〇	二
F一九	〇	一・三九	〇	一・三四	九八・〇〇	二六	八〇、三二九	一・一二	八九、一七一	一一、三二七	九九	五
F二四	〇・三三	二・五四	四・八三	一・八三	九七・七一	一九	七五、〇五七	〇・九八	七三、八二九	九、八六四	八七	一一
三六ミンカ	〇	四・五七	〇	一・四〇	八七・一四	一九	八二、四八六	一・〇二	八三、六八六	一一、三七三	一〇〇	四
九二〇POJ	〇	一・七四	三六・九八	一・〇四	九六・八六	一三	七六、三一四	一・二四	九四、四〇〇	一一、一八六	九八	六
一三三五POJ	〇	三・四五	〇	一・八六	九七・七一	〇	八七、四五七	〇・九六	八三、五四三	一〇、九一九	九六	八
F二三	〇・一七	二・九八	一・二七	三・三三	九五・二九	二九	六六、六五七	一・二三	八八、〇二九	一〇、七九二	九五	九
八二六POJ	〇・三三	三・三三	〇	一・六五	九四・一四	一三	八一、八八六	〇・九七	七九、一七一	八、九二三	七八	一三
一四九九POJ	一・一七	三・九三	〇	二・六七	八五・二九	〇	四二、六二九	一・九〇	八〇、九四三	八、八二三	七八	一四
一五〇七POJ	〇	二・〇二	二八・六〇	三・三三	九八・二九	一三	七九、八五七	一・一三	八九、七一四	九、一二三	八〇	一二
EK二	一・六七	一・三一	〇	一・五〇	九三・〇〇	〇	六七、七一四	一・六七	一一三、九四三	一三、五七三	一一九	一
EK二八	〇・六七	一・五〇	〇・五八	二・一四	九〇・二九	一三	四三、〇二九	二・〇〇	八五、九四三	一一、八六九	一〇四	三
Q八一三	〇・五〇	四・一七	〇	三・二五	八六・八六	一三	四四、二〇〇	一・六八	七四、一七一	一〇、六二一	九三	一〇

新高製糖株式會社嘉義工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	一九・四四	—	四・七二	—	—	—	一八・六〇	八七・五三	一三・六二	一六・二八	一三・八五
F一四	七・七六	—	五・一七	—	—	—	一八・三〇	八九・一三	一四・二七	一三・四八	一三・七七
F一九	一四・四二	—	五・七六	—	—	—	一八・五〇	八七・二八	一三・三三	一七・九三	一三・五九
F二四	六・二五	—	五・七〇	—	—	—	一八・四〇	八八・五三	一四・〇九	一三・五三	一三・三六
三六ミンカ	二六・二七	—	六・〇五	—	—	—	一八・六〇	八九・九五	一四・三三	一四・九五	一三・五九
九二〇POJ	一五・五三	—	二・五八	—	—	—	一八・一〇	八九・九五	一三・三三	一四・九五	一一・八五
一三三五POJ	一六・九四	—	四・五五	—	—	—	一八・三〇	八八・四一	一三・七九	一四・三三	一三・〇七
F二三	一五・〇七	—	五・四五	—	—	—	一七・八〇	八六・六八	一三・〇七	一五・三三	一三・三六
八二六POJ	一九・一五	—	三・三六	—	—	—	一六・七〇	八四・三一	一三・一八	一三・五〇	一一・二七
一四九九POJ	一〇・〇〇	—	一六・一五	—	—	—	一七・一〇	八〇・六四	一三・〇五	一三・五九	一〇・九〇
一五〇七POJ	一八・〇〇	—	三・五九	—	—	—	一五・〇七	八四・二七	一一・〇一	一六・八六	一〇・一八
EK二	三・四三	—	三・三三	—	—	—	一七・四〇	八六・二九	一三・八四	一四・三八	一三・〇三
EK二八	九・一七	—	七・六三	—	—	—	一九・〇〇	八八・一一	一四・五九	一三・八四	一三・八一
Q八一三	二〇・五〇	—	一〇・四九	—	—	—	一九・一〇	九〇・〇〇	一四・八七	一三・四八	一四・三三

東洋製糖株式會社北港製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	〇・五〇	六・四八	八五・六二	二・二五	九九・〇〇	四五	一〇一、六三三	二・〇三	二〇六、八〇〇	二〇、四三三	九〇	五
F一四	〇	九・四三	〇・一九	六・一四	九八・六七	六六	八二、一〇〇	二・一五	一七六、三六七	一七、四六八	七七	九
F一九	〇・八三	二・〇三	〇・〇八	二・一〇	九九・五〇	三八	八二、三六七	二・三四	一九二、六〇〇	一八、九五三	八四	七
F二四	〇・五〇	四・四〇	一・七二	七・三一	九九・六七	七五	八三、一六七	二・一五	一七八、七〇〇	一七、五六六	七八	八
三六ミンカ	〇・一七	七・六〇	〇・〇四	三・一六	九九・三三	四五	九二、〇〇〇	二・一〇	一九三、三三三	二三、六二八	一〇〇	四
九二〇POJ	四・〇〇	六・三九	八・三六	一三・四二	九八・〇〇	四五	八二、九〇〇	一・九六	一六三、二〇〇	一三、七二三	六一	一〇
一三三五POJ	一・〇〇	八・一九	〇・三三	一〇・四八	九九・三三	八三	九四、〇〇〇	一・九七	一八五、一六七	二三、三八七	一〇三	三
二七一四POJ	一・五〇	二・三八	八・一九	三・九〇	九八・〇〇	三〇	六七、三〇〇	三・四三	二三〇、五六七	二七、五三〇	一二一	二
二七二七POJ	二・六七	一・八三	〇	一・七八	九八・三三	三三	七七、三〇〇	三・一七	二四四、六六七	二八、五〇四	一二六	一
一六一POJ	一・三三	一・九六	〇	二・三七	九八・三三	三八	八二、五三三	二・二一	一八二、五〇〇	二〇、一一三	八九	六

東洋製糖株式會社北港製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當害蟲被害本數 螟蟲 (本)	町當害蟲被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F四	0.17	—	0	—	2,800	3,633	16.86	85.86	12.64	16.57	9.88
F一四	6.59	—	0	—	1,767	4,800	16.80	85.86	12.68	13.56	9.91
F一九	5.70	—	0	—	367	6,667	16.25	84.62	12.04	15.60	9.84
F二四	7.36	—	1.33	—	1,400	7,533	16.10	87.24	12.48	12.88	9.83
三六ミンカ	13.76	—	2.00	—	1,800	7,433	18.81	89.06	13.53	14.41	12.71
九二〇POJ	3.33	—	1.67	—	1,800	5,733	15.36	80.73	10.32	12.80	8.46
一三三五POJ	12.41	—	0.33	—	1,633	3,333	19.31	90.07	14.52	12.25	13.63
二七一四POJ	0.17	—	0	—	2,367	4,467	18.70	87.10	13.95	12.34	12.94
二七二七POJ	1.19	—	0	—	733	1,300	18.96	88.21	13.53	12.93	12.65
一六一POJ	14.41	—	0	—	2,100	1,500	17.51	86.82	12.91	13.29	11.03

臺南州立農事試驗場嘉義支場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 (%)	風折莖數 (%)	出穗莖數 (%)	枯死莖數 (%)	刈取株數 (%)	倒伏狀態 (度)	町當刈取莖數 (本)	蔗莖一本重量 (斤)	町當收蔗莖量 (斤)	町當可製糖量 (斤)	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	3.33	0.64	28.15	0.18	97.83	45	109,933	1.49	164,125	18,721	115	4
F一四	2.50	0.83	0.91	0.88	97.00	45	109,267	1.33	145,847	17,368	106	6
F一九	3.17	0.54	0	0.53	97.83	45	99,267	1.75	173,723	18,934	116	2
F二四	3.17	1.13	20.61	1.15	97.00	90	108,700	1.39	150,587	18,748	115	3
三六ミンカ	3.67	0.65	0.35	0.77	95.83	0	107,767	1.35	134,802	16,322	100	7
九二〇POJ	2.83	0.64	29.35	1.54	95.83	45	106,467	1.50	159,678	18,093	111	5
一三三五POJ	3.67	0.44	0.33	0.61	96.83	45	113,633	1.45	168,036	20,180	124	1

臺南州立農事試驗場嘉義支場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇	—	〇·七三	—	—	—	二〇·〇六	八九·五四	一三·一四	一七·七四	一一·四〇
F一四	〇	—	二·七六	—	—	—	一九·八三	八九·六三	一三·六四	一五·〇七	一一·八四
F一九	〇	—	〇·四四	—	—	—	二〇·四六	八七·九七	一三·七〇	一八·五九	一〇·九三
F二四	〇	—	〇·八三	—	—	—	二〇·五三	九〇·九二	一四·四五	一四·四五	一二·四五
三六ミンカ	〇	—	〇·三三	—	—	—	二〇·四一	九二·〇六	一三·七四	一七·七三	一二·一〇
九二〇POJ	〇	—	〇·一七	—	—	—	一九·八九	八八·〇〇	一三·一七	一六·二三	一一·二三
一三三五POJ	〇	—	〇·一四	—	—	—	二〇·二九	九〇·六四	一三·七六	一六·〇一	一二·〇一

明治製糖株式會社蒜頭工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穂莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	一·五〇	〇	六九·一五	一·三八	九九·〇〇	三八	九五,三六七	一·四五	一三八,六六七	一五,二四〇	一一一	三
F一四	二·八三	〇	〇·八七	四·三三	九八·六七	三六	七六,八六七	一·五六	一三〇,一三三	一四,三九二	一〇五	六
F一九	五·三三	〇	一·七二	二·一六	九七·六七	一五	七三,六〇〇	一·六二	一一七,八〇〇	一三,三五九	九七	九
F二四	六·六七	〇	二〇·三九	三·一七	九六·五〇	三〇	七三,三三三	一·五三	一二〇,六三三	一三,六三四	九九	一〇
三六ミンカ	三·一七	〇	一·四三	二·一三	九七·六七	〇	七八,〇〇〇	一·三八	一〇七,二六七	一三,七六二	一〇〇	七
九二〇POJ	八·六七	〇	三六·九六	一·七九	九六·六七	八	七六,八〇〇	一·四六	一二三,四三三	一三,七三八	一〇〇	八
一三三五POJ	九·五〇	〇	二·七三	一·四七	九六·三三	〇	七六,〇三三	一·五二	一二四,八〇〇	一四,八七八	一〇八	四
二七一四POJ	三·一七	〇	三·九四	四·二四	九一·五〇	四五	五五,〇〇〇	二·一三	一二六,九三三	一六,五九三	一二一	一
二七二七POJ	一八·〇〇	〇	一·三九	二·九〇	八八·一七	三〇	五五,八〇〇	二·一三	一三三,八六七	一五,五九五	一一三	二
一六一POJ	一·六七	〇	〇·八四	一·〇三	九七·八三	八	七一,〇三三	一·七一	一三一,八〇〇	一四,四八二	一〇五	五

明治製糖株式會社蒜頭工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
Ｆ四	三·八一	—	〇	—	二六七	—	一九·二四	八八·一八	一二·七八	一五·三九	一〇·九九
Ｆ一四	五·八八	—	〇	—	三三三	—	一九·六九	八八·三三	一三·九二	一三·一四	一一·九八
Ｆ一九	七·四八	—	〇	—	三〇〇	—	一九·六四	八七·八三	一三·一九	一五·〇四	一一·三四
Ｆ二四	四·九〇	—	〇	—	四六七	—	一九·二九	八八·二三	一三·二七	一四·〇八	一一·四三
三六ミンカ	三·〇九	—	〇	—	四六七	—	二一·二九	八九·八三	一四·七七	一四·九五	一三·八三
九二〇ＰＯＪ	二·八八	—	〇	—	四三三	—	一九·八六	八六·八五	一四·二五	一四·八八	一三·二一
一三三五ＰＯＪ	三·一七	—	〇	—	四六七	—	二一·二一	八九·五八	一四·九四	一四·五五	一三·九六
二七一四ＰＯＪ	二·〇〇	—	〇	—	七三三	—	二一·八三	九一·七四	一六·一七	一三·六一	一四·一九
二七二七ＰＯＪ	二·〇四	—	〇	—	五〇〇	—	二一·〇六	九〇·八一	一四·四一	一一·九六	一三·五九
一六一ＰＯＪ	一〇·四三	—	〇	—	五六七	—	二〇·七二	八八·七〇	一三·七七	一三·八三	一一·八九

東洋製糖株式會社南靖製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
Ｆ四	六·五〇	〇	一九·一七	〇·五三	九三·五〇	一五	九九,三六七	一·三六	一三五,三六七	一五,三三〇	一〇三	五
Ｆ一四	〇·六七	〇	〇	二·九九	九五·一七	三八	九二,〇三三	一·三五	一二四,四六七	一五,六八三	一〇五	三
Ｆ一九	七·三三	〇	〇	二·三九	九〇·六七	三八	七七,五〇〇	一·七二	一三三,四三三	一五,〇〇九	一〇一	六
Ｆ二四	四·五〇	〇	〇	三·二六	八六·五〇	三三	八七,〇〇〇	一·三一	一一三,八六七	一四,四七三	九七	八
三六ミンカ	一·三三	〇	〇	四·四六	九三·三三	四五	八九,三〇〇	一·三〇	一一六,六三三	一四,八八三	一〇〇	七
九二〇ＰＯＪ	三·〇〇	〇	六·八九	四·二八	九〇·六七	六〇	九〇,三〇〇	一·四八	一三三,九三三	一六,一九三	一〇九	一
一三三五ＰＯＪ	三·六七	〇	〇	四·〇五	九三·一七	四五	一〇七,三〇〇	一·二三	一三一,四三三	一五,八二一	一〇六	二
一四九九ＰＯＪ	四·六七	〇	三·八四	〇·九三	八九·五〇	三八	八五,〇三三	一·四六	一二三,八六七	一五,五八三	一〇五	四
一五〇七ＰＯＪ	二〇·〇〇	〇	〇·九七	三·一七	八三·六七	三三	七六,三六七	一·二四	九四,六六七	九,六五六	六五	九

東洋製糖株式會社南靖製糖所試驗成績（其二）

品種	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當被害本數 螟蟲 (本)	町當被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F四	0	—	0.20	—	24,667	—	20.34	92.06	13.92	17.03	12.33
F一四	0	—	18.33	—	30,667	—	20.39	92.83	14.46	14.39	12.60
F一九	0	—	0	—	14,667	—	20.60	92.38	13.81	18.30	12.16
F二四	0	—	0.40	—	28,500	—	20.36	92.74	14.46	13.59	12.71
三六ミンカ	5.27	—	7.33	—	38,000	—	19.93	93.32	14.43	16.33	12.76
九二〇POJ	0	—	0.99	—	30,500	—	19.63	91.53	13.79	15.63	12.09
一三三五POJ	4.50	—	1.85	—	45,667	—	19.63	90.84	13.77	14.49	12.03
一四九九POJ	6.73	—	29.33	—	33,667	—	20.05	91.51	14.35	14.95	12.58
一五〇七POJ	18.13	—	18.87	—	21,000	—	17.87	87.27	11.94	15.79	10.20

東洋製糖株式會社烏樹林製糖所試驗成績（其一）

品種	補植株數 (%)	風折莖數 (%)	出穗莖數 (%)	枯死數 (%)	刈取株數 (%)	倒伏狀態 (度)	町當刈取莖數 (本)	蔗莖一本重量 (斤)	町當蔗莖收量 (斤)	町當可製糖量 (斤)	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	2.00	0	39.86	6.46	99.33	0	104,200	1.42	147,167	17,263	140	三
F一四	2.83	0	0.20	6.66	97.67	0	92,933	1.39	139,500	15,359	134	七
F一九	1.77	0	0.04	4.86	98.50	0	80,833	1.73	138,933	16,923	137	五
F二四	6.17	0	26.13	2.09	97.67	0	81,767	1.60	130,433	15,561	136	六
三六ミンカ	2.00	0	0.20	8.13	98.67	0	97,967	1.29	126,300	13,374	100	一〇
九二〇POJ	0.33	0	42.35	4.70	97.00	0	91,300	1.35	123,600	13,200	107	九
一三三五POJ	3.00	0	0	5.91	97.33	0	106,100	1.31	137,900	14,709	119	八
二七一四POJ	3.17	0	1.33	6.00	94.83	0	58,533	2.40	140,367	17,023	137	四
二七二七POJ	2.33	0	0.33	3.88	93.89	0	69,367	2.42	167,100	19,668	159	一
二七二五POJ	1.33	0	1.82	6.94	90.67	0	59,933	2.62	156,433	19,069	154	二

東洋製糖株式會社烏樹林製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	二·五〇	—	一·三一	—	九六七	四三三	二一·〇三	八七·五四	一三·七一	一六·六五	一一·七三
F一四	一〇·八三	—	一·八〇	—	一,三〇〇	九三三	二〇·一三	八八·四七	一三·七八	一四·九三	一一·八六
F一九	五·〇〇	—	〇	—	七〇〇	六〇〇	二〇·八七	九一·八八	一三·八九	一六·七三	一三·一八
F二四	二·八六	—	〇·四一	—	七三三	八三三	二〇·〇七	九一·一八	一三·六六	一三·九三	一一·九三
三六ミンカ	三·五〇	—	一·三六	—	八六七	七六七	一九·八七	九〇·七三	一三·三三	一四·七四	一〇·六四
九二〇POJ	七·五六	—	〇·七三	—	六〇〇	八〇〇	一九·六三	八五·〇五	一三·六六	一五·三六	一〇·六八
一三三五POJ	三·六一	—	一·四二	—	四三六	六三三	一九·七七	八七·九八	一三·四〇	一五·一一	一一·五〇
二七一四POJ	〇	—	三·八八	—	一,五三三	五〇〇	二〇·五七	九〇·七九	一四·二八	一四·九六	一三·一三
二七二七POJ	〇	—	八·四一	—	一,〇三三	三三三	二〇·五二	八九·四三	一三·六一	一四·二七	一一·七七
二七二五POJ	〇	—	五·九八	—	一,六六七	四六七	二〇·七三	九〇·二一	一四·〇四	一三·六三	一三·一九

鹽水港製糖株式會社新營庄工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	五·〇〇	一·〇四	三四·〇五	一·五二	九四·〇七	五二	八八,五〇〇	一·八一	一五九,八六七	二〇,七五一	一四六	一
F一四	五·九三	〇·七一	四·〇四	一·二五	九〇·〇〇	一五	七九,〇六七	一·四一	一一一,五六七	一五,五六四	一〇九	四
F一九	三·七〇	〇·七三	〇·二一	一·八三	九一·八五	一七	七六,九六七	一·四四	一一〇,九六七	一四,七九二	一〇四	五
F二四	九·〇七	〇·三三	七·〇〇	〇·九二	九三·三三	五	七九,二六七	一·一五	九一,三三三	一三,八一三	九七	七
三六ミンカ	一四·八一	三·八八	一·二九	二·八九	九八·八九	四	六五,〇六七	一·五四	一〇〇,一六七	一四,三三四	一〇〇	六
九二〇POJ	一八·五三	一·〇九	三·八六	一·四五	九三·三三	五	八一,七六七	一·一〇	一三一,八〇〇	一七,六四八	一二四	三
一三三五POJ	五·七四	〇·九〇	〇·三三	一·〇四	九二·九六	四五	七九,三六七	一·一三	一三九,九〇〇	一七,七〇五	一二四	二

鹽水港製糖株式會社新營庄工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病	萎縮病	赤腐病	外皮病	町當被害本數 螟蟲	町當被害本數 蔗龜	搾汁百分中 ブリックス	搾汁百分中 純率	甘蔗百分中 蔗糖	甘蔗百分中 纖維	甘蔗百分中 可製糖率
	%	%	%	%	本	本	度	%	%	%	%
F四	一一・三三	—	二・六九	—	三五〇	—	二〇・七〇	八七・三三	一五・一六	一六・一八	一三・九六
F一四	一四・三三	—	一・九八	—	一六七	—	二〇・九〇	八八・九〇	一六・一四	一三・一六	一三・九五
F一九	二一・〇〇	—	二・九四	—	一六七	—	二一・三〇	八八・〇〇	一五・五三	一七・一八	一三・三三
F二四	二一・六七	—	二・三三	—	二〇〇	—	二一・一五	八八・三九	一六・一五	一三・六〇	一三・九二
三六ミンカ	二一・六七	—	二・七三	—	四三三	—	二一・九五	八八・二五	一六・五三	一四・七三	一四・二一
九二〇POJ	一八・六七	—	二・六〇	—	五六七	—	二一・二〇	八八・二六	一五・五八	一六・七五	一三・四〇
一三三五POJ	一九・六七	—	五・五四	—	五〇〇	—	二一・〇五	八七・五〇	一五・九四	一三・四五	一三・六三

鹽水港製糖株式會社岸內工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數	風折莖數	出穗莖數	枯死莖數	刈取株數	倒伏狀態	町當刈取莖數	蔗莖一本重量	町當蔗莖收量	町當可製糖量	可製糖量 指數	可製糖量 順位
	%	%	%	%	%	度	本	斤	斤	斤		
F四	〇	〇	二四・九一	二・六三	一〇〇・〇〇	〇	九二、五〇〇	一・一七	一〇八、五三三	一三、九三六	一二七	一
F一四	〇	〇	〇・〇八	二・七四	一〇〇・〇〇	〇	七九、三三三	一・二二	九六、七八七	一三、〇〇八	一一九	三
F一九	〇	〇	〇・一三	三・一三	一〇〇・〇〇	〇	七三、一六七	一・四二	一〇四、〇三三	一二、六〇九	一一五	四
F二四	〇	〇	〇・七八	四・九一	一〇〇・〇〇	八	八一、三三三	一・〇五	八五、一六七	一一、〇七二	一〇一	五
三六ミンカ	〇	〇	〇・六一	三・一八	一〇〇・〇〇	〇	八五、一六七	一・〇二	八七、〇三三	一〇、九七五	一〇〇	六
九二〇POJ	〇	〇	二〇・七六	三・一七	一〇〇・〇〇	〇	七七、一六七	一・一五	八八、七〇〇	九、六〇六	八八	七
一三三五POJ	〇	〇	〇・二三	一・五四	一〇〇・〇〇	三〇	一〇〇、〇六七	一・〇〇	一〇〇、四〇〇	一三、四七四	一二三	二

鹽水港製糖株式會社岸內工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當害蟲被害本數 螟蟲 (本)	町當害蟲被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F四	一·六七	—	〇	—	四,六六七	—	二〇·三三	八七·七八	一四·九九	一六·〇九	一三·八四
F一四	七·九六	—	〇·二五	—	二,八六七	—	二〇·四五	八七·七四	一五·六四	一三·〇六	一三·四四
F一九	三·七〇	—	〇	—	二,八三三	—	一九·三八	八六·七九	一四·三三	一五·五六	一三·一三
F二四	七·四一	—	〇·〇八	—	二,五〇〇	—	一九·一五	八八·六八	一五·〇三	一一·八三	一三·〇〇
三六ミンカ	三·七〇	—	〇	—	二,九〇〇	—	一九·五三	八八·一七	一四·六三	一五·一六	一三·六一
九二〇POJ	三·七〇	—	〇·三九	—	二,五三三	—	一八·二〇	八二·九五	一三·九六	一四·四四	一〇·八三
一三三五POJ	一九·六三	—	〇	—	三,一六七	—	二〇·七五	八七·五三	一五·六七	一三·九二	一三·四三

明治製糖株式會社總爺工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 (%)	風折莖數 (%)	出穗莖數 (%)	枯死莖數 (%)	刈取株數 (%)	倒伏狀態 (度)	町當刈取莖數	蔗莖一本重量 (斤)	町當蔗莖收量 (斤)	町當可製糖量 (斤)	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	七·〇〇	〇·二六	三四·四〇	五·二四	九三·五〇	三五	一二七,四三三	一·八七	二三〇,〇三三	二四,三三六	一三五	二
F一四	四·一七	〇·三七	一·七四	七·五〇	九三·六七	三〇	九九,四六七	一·六九	一六七,八〇〇	一七,四四一	九七	八
F一九	五·六七	〇·〇四	〇·一三	三·二四	九六·三三	〇	八三,七三三	二·〇三	一六七,九六七	一七,三六八	九七	九
F二四	三·五〇	〇·〇三	一八·一七	五·四一	九五·三三	八	九七,三三三	一·八五	一七九,八三三	一八,五五九	一〇三	五
三六ミンカ	五·五〇	〇·〇七	〇·二二	三·五一	九四·八三	〇	九三,六三三	一·七〇	一五七,九三三	一七,九五七	一〇〇	七
九二〇POJ	八·一七	〇·一三	三三·三八	六·二九	九四·六七	〇	九七,三三三	一·七四	一六九,一六七	一六,一八九	九〇	一〇
一三三五POJ	四·八三	〇·〇三	〇·一九	七·三三	九〇·〇〇	〇	九八,四〇〇	一·六七	一六四,二〇〇	一九,〇三一	一〇六	四
二七一四POJ	七·八三	〇·二〇	二·八二	四·八七	七三·八三	〇	五〇,八〇〇	三·〇三	一五三,四〇〇	二二,三二五	一一八	三
二七二七POJ	八·一七	〇	〇	三·六七	八八·六七	三三	七一,七〇〇	三·〇六	二一九,五〇〇	二八,一六三	一五七	一
一六一POJ	七·三三	〇·〇四	〇	三·八八	九六·〇〇	〇	七八,四六七	一·九八	一五五,一三三	一八,四三〇	一〇三	六

明治製糖株式會社總爺工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇	—	—	—	四六、九〇〇	—	二〇・〇六	八五・〇三	一三・〇四	一四・〇五	一一・〇一
F一四	六・〇九	—	—	—	二九、八三三	—	一八・三三	八四・一四	一三・三七	一三・五一	一〇・四〇
F一九	五・〇四	—	—	—	二八、八六七	—	一九・〇六	八三・九一	一三・四二	一五・八一	一〇・三四
F二四	五・〇四	—	—	—	三三、八六七	—	一八・二八	八四・一〇	一三・三九	一三・六四	一〇・三三
三六ミンカ	七・八三	—	—	—	二八、七〇〇	—	二〇・四〇	八六・四九	一三・三三	一五・〇四	一一・二七
九二〇POJ	五・〇四	—	—	—	二九、八三三	—	一七・六六	八一・五五	一一・六〇	一三・四四	九・五七
一三三五POJ	六・七八	—	—	—	三〇、八三三	—	一九・七八	八七・三〇	一三・五四	一四・五八	一一・五九
二七一四POJ	一・一〇	—	—	—	三一、七〇〇	—	二一・五五	八九・六一	一五・九四	一三・九四	一三・八三
二七二七POJ	〇	—	—	—	二五、〇六七	—	二〇・四九	八六・九二	一四・八四	一三・六一	一三・八三
一六一POJ	三・八三	—	—	—	二九、四三三	—	二〇・〇九	八六・三二	一三・九七	一三・〇七	一一・八六

臺南製糖株式會社玉井製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	八・〇〇	〇	九一・七二	二・三八	八二・一七	一五	七八、一〇〇	一・九八	一五四、四〇〇	一九、五七八	一〇七	四
F一四	八・六七	〇	二・一八	三・九八	九一・八三	一五	六七、六〇〇	一・九九	一三四、八三三	一五、五四六	八五	七
F一九	四・八三	〇	〇	二・四三	九三・三三	八	六四、四三三	二・六四	一七〇、三三三	二〇、七八一	一一三	二
F二四	三・五〇	〇	六・九〇	三・四二	八一・五〇	一五	七三、七〇〇	一・九三	一四二、〇〇〇	一八、二六一	一〇〇	六
三六ミンカ	五・三三	〇	〇・七二	四・一九	九〇・五〇	八	七七、〇〇〇	一・八五	一四二、三三三	一八、三三四	一〇〇	五
九二〇POJ	六・三三	〇	八九・一五	五・二五	八六・六七	〇	七三、三六六	二・一〇	一五四、三〇〇	一九、八二八	一〇八	三
一三三五POJ	五・一七	〇	〇・一八	三・〇六	九二・五〇	八	六八、八〇〇	一・八七	一六六、〇〇〇	二一、八九五	一一九	一

臺南製糖株式會社玉井製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	二・五〇	―	五・三三	―	九六七	五三三	二〇・八二	八五・一三	一五・〇一	一五・三四	一三・六八
F一四	一・六七	―	二・六七	―	八〇〇	三三三	一八・八六	八三・八六	一三・七六	一三・〇三	一一・五三
F一九	二・五〇	―	二・六七	―	五六七	三六七	一八・七六	八八・七六	一四・一三	一五・二七	一三・二〇
F二四	四・一七	―	八・三三	―	七三三	五三三	一九・八一	八八・七三	一五・三三	一三・九六	一三・六六
三六ミンカ	五・〇〇	―	八・六七	―	八三三	三三三	一九・五三	八八・七	一四・九三	一三・八〇	一三・八九
九二〇POJ	三・三三	―	六・三三	―	七六七	五〇〇	二〇・五九	八五・八三	一五・一三	一四・四一	一三・八五
一三三五POJ	〇・八三	―	九・三三	―	一二三三	五三三	二〇・〇〇	八九・七八	一五・五三	一三・五五	一三・一九

臺灣製糖株式會社灣裡製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	二・八三	〇	四〇・〇七	一・二六	七〇・三三	三〇	一〇七、二六七	一・四三	一五二、〇〇〇	一九、五三三	一二一	二
F一四	二・三三	〇	〇・二九	二・七四	七三・五〇	四四	八八、七三三	一・五六	一三一、六〇〇	一五、三八二	九六	七
F一九	二・八三	〇	〇・三五	一・八〇	七〇・〇〇	六八	八三、四三三	一・五六	一三〇、〇六七	一五、一〇二	九四	八
F二四	二・八三	〇	三・七五	二・二八	六九・五〇	六六	九〇、〇〇〇	一・四六	一三一、〇〇〇	一六、三一〇	一〇二	三
三六ミンカ	一・〇〇	〇	二・八五	一・四六	七三・八三	七三	九六、九三三	一・二九	一二五、一三三	一六、〇九二	一〇〇	五
九二〇POJ	一・六七	〇	四八・七七	一・九九	六九・六七	七三	八九、八六七	一・四九	一三四、二〇〇	一四、〇三七	八七	九
一三三五POJ	二・三三	〇	〇・二九	一・二八	七三・六七	七一	一〇三、六〇〇	一・二〇	一二三、五三三	一六、〇一〇	九九	六
二七一四POJ	二・六七	〇	三・二〇	四・〇三	七一・三三	五九	六六、八六七	三・五二	二三四、九〇〇	三一、二四二	一九四	一
F二三	二・五〇	〇	二〇・四七	二・四八	七〇・五〇	六四	八七、八〇〇	一・五五	一三六、三三三	一六、三七八	一〇二	四
一〇五POJ	三・三三	〇	〇・一四	二・七四	六八・六七	七三	六八、六六七	一・五一	一〇三、四〇〇	一一、七三六	七三	一〇

臺灣製糖株式會社三崁店製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	四·五〇	〇	四〇·七〇	一·六三	七三·〇〇	三七	一三三、二六七	一·四〇	一七三、五三三	二〇、二五五	一〇九	四
F一四	四·六七	〇	〇·一四	一·九八	七三·八三	四四	一二六、九三三	一·二七	一四八、二三三	一七、六二五	九五	八
F一九	三·〇〇	〇	〇·一九	一·二七	七一·六七	六六	一〇五、五三三	一·四九	一五七、七〇〇	一七、七四一	九六	七
F二四	二·一七	〇	一八·九二	二·三五	七〇·五〇	六一	一〇九、三三三	一·二九	一四〇、八三三	一六、七四五	九〇	九
三六ミンカ	一·六七	〇	一·三四	一·六五	七一·〇〇	七七	一一五、二六七	一·三四	一五四、九三三	一八、五一四	一〇〇	六
九二〇POJ	四·〇〇	〇	三九·六八	一·三八	六九·一七	六四	一二六、三〇〇	一·四三	一六五、六〇〇	一八、七六二	一〇一	五
一三三五POJ	二·〇〇	〇	〇·三五	一·四四	七二·一七	七七	一三〇、九〇〇	一·四三	一七三、二〇〇	二一、四二九	一一六	三
二七一四POJ	二·三三	〇	二〇·一〇	五·二八	五七·一七	七五	六二、二〇〇	三·一七	一九六、九三三	二六、三三〇	一四二	二
二七二七POJ	四·三三	〇	〇	一·一四	五九·〇〇	六八	八三、五〇〇	二·四三	二〇二、八〇〇	二六、八七一	一四五	一
一〇五POJ	二·六七	〇	〇·〇三	一·九二	七〇·八三	二五	一〇四、〇〇〇	一·一一	一一五、五三三	一三、九九一	七六	一〇

臺灣製糖株式會社灣裡製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	三·九二	—	五·〇〇	—	三、四六七	一三三	二〇·九四	九一·八〇	一四·六四	一五·四〇	[illegible]
F一四	三·八八	—	三·三三	—	六、九〇〇	一三三	二一·一三	九〇·五五	一四·五〇	一五·七六	[illegible]
F一九	九·八〇	—	一〇·三三	—	三、一三三	二〇〇	二〇·三一	八八·八〇	一三·四三	一七·二九	[illegible]
F二四	一〇·六八	—	八·六七	—	五、七六七	一三三	二〇·五三	九一·二〇	一四·二一	一五·七一	[illegible]
三六ミンカ	四〇·五九	—	六·〇〇	—	三、七〇〇	一〇〇	二一·二七	九〇·五〇	一四·七四	一四·九二	[illegible]
九二〇POJ	三·三八	—	二·三三	—	五、七〇〇	一六七	一九·四九	八三·七五	一三·四八	一五·〇八	[illegible]
一三三五POJ	三四·三一	—	六·三三	—	六、一〇〇	一六七	二一·三三	九一·〇五	一四·八三	一五·二四	[illegible]
二七一四POJ	一·八七	—	一五·六七	—	五、八六七	一六七	二一·六一	九一·八五	一五·一四	一五·二七	[illegible]
F二三	七·九二	—	五·六七	—	三、一三三	三〇〇	二〇·五七	九〇·四五	一三·七〇	一八·一四	[illegible]
一〇五POJ	五七·〇〇	—	一·三三	—	二、八〇〇	二〇〇	二〇·五六	八七·六五	一三·七二	一五·四三	[illegible]

臺灣製糖株式會社三崁店製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	二·九一	—	六·〇〇	—	三,三三三	三三三	二〇·三五	八九·二〇	一三·五七	一六·九四	一一·七四
F一四	二·九七	—	五一·三三	—	七,七〇〇	一〇〇	一九·九〇	九〇·二〇	一三·六六	一五·四五	一一·八九
F一九	九·七一	—	九·三三	—	三,一六七	二〇〇	一九·八九	八九·八五	一三·九四	一九·五六	一一·三五
F二四	一六·八二	—	七·〇〇	—	五,八〇〇	一六七	一九·八四	九〇·五〇	一三·六五	一五·五五	一一·八九
三六ミンカ	四五·三六	—	八·〇〇	—	三,六六七	六七	二〇·四七	九〇·三〇	一三·七三	一七·五三	一一·九五
九二〇POJ	三·八三	—	三四·六七	—	六,二六七	六七	一九·六二	八七·八〇	一三·一八	一五·一〇	一一·三三
一三三五POJ	三七·六二	—	七·〇〇	—	六,七六七	三三三	二〇·三〇	九〇·五〇	一四·二八	一三·六八	一二·四五
二七一四POJ	三·七〇	—	三三·六七	—	六,四三三	二〇〇	二一·七三	九一·二〇	一五·三三	一四·一七	一三·三七
二七二七POJ	九·三〇	—	六一·三三	—	七,九三三	一三三	二一·三六	九一·五五	一五·一三	一四·〇七	一三·三五
一〇五POJ	四七·〇五	—	一四·三三	—	二,六六七	一六七	一九·八六	八九·九〇	一三·九四	一三·三三	一二·一一

臺灣製糖株式會社車路墘製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	二·〇〇	〇·〇九	二·九三	〇·一六	八九·〇〇	〇	一〇六,六〇〇	一·二三	一三〇,〇〇〇	一五,四二八	一〇一	五
F一四	三·〇〇	〇·一三	〇	〇·三六	八八·〇〇	〇	七〇,四〇〇	一·四二	一〇〇,〇〇〇	一一,五三〇	七六	一〇
F一九	五·〇〇	〇·〇四	〇	〇·四四	九五·〇〇	〇	七五,〇〇〇	一·五八	一二〇,〇〇〇	一五,三三二	一〇一	六
F二四	八·〇〇	〇·〇七	〇·九〇	〇·五四	九二·〇〇	四五	九二,〇〇〇	一·三九	一二八,一〇〇	一七,一〇一	一一二	三
三六ミンカ	九·六七	〇·〇九	〇	〇·五九	九〇·三三	〇	七二,二七〇	一·五三	一一〇,〇〇〇	一五,二三四	一〇〇	七
九二〇POJ	三·五〇	〇·二〇	三·二九	〇·六〇	八七·五〇	〇	六六,五〇〇	一·六七	一一一,〇〇〇	一二,一一三	八〇	九
一三三五POJ	三·五〇	〇·一一	〇	〇·二八	八七·五〇	〇	八七,五〇〇	一·四二	一二四,〇〇〇	一六,五九一	一〇九	四
二七一四POJ	八·八三	〇·一八	〇·〇七	〇·三六	九一·一七	〇	九一,一七〇	一·五四	一四〇,〇〇〇	二〇,七〇六	一三六	二
二七二七POJ	三·〇〇	〇·〇七	〇·〇三	〇·四二	八七·〇〇	〇	九五,七〇〇	一·八八	一八〇,〇〇〇	二四,八七六	一六三	一
一〇五POJ	五·五〇	〇·一九	〇	〇·四七	九四·五〇	四五	五六,七〇〇	一·七七	九九,〇〇〇	一二,一三七	八〇	八

臺灣製糖株式會社車路墘製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當被害本數 螟蟲 (本)	町當被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F四	一・三三	—	二・〇〇	—	二六七	—	一九・〇九	八五・二〇	一三・五一	一四・〇四	一一・八六
F一四	一三・六四	—	二・五〇	—	二六七	—	一八・〇四	八六・六〇	一三・三三	一三・九九	一一・三三
F一九	一〇・八八	—	二・一七	—	二〇〇	—	一九・三九	八八・六〇	一四・七八	一五・〇三	一二・七六
F二四	三・八六	—	一・三三	—	一三三	—	一九・二四	八八・六〇	一四・八四	一三・九四	一三・三五
三六ミンカ	一七・二四	—	四・六七	—	三〇〇	—	一九・六九	九〇・一〇	一五・五二	一四・一九	一三・八四
九二〇POJ	三・四八	—	四・六七	—	一三三	—	一八・〇七	八三・五〇	一三・〇六	一三・四〇	一〇・九三
一三三五POJ	一九・六三	—	二・六七	—	一〇〇	—	二〇・〇七	八八・八五	一五・四八	一三・六五	一三・三八
二七一四POJ	〇	—	二・三〇	—	二六七	—	二一・六四	八九・七五	一七・〇一	一三・五六	一四・七九
二七二七POJ	一・五三	—	二・六七	—	二六七	—	二〇・八九	八九・三〇	一五・九四	一四・二九	一三・八三
一〇五POJ	二〇・九九	—	四・一七	—	二〇〇	—	一八・八三	八二・八五	一三・六五	一三・七九	一一・二六

臺灣製糖株式會社橋仔頭製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 (%)	風折莖數 (%)	出穗莖數 (%)	枯死莖數 (%)	刈取株數 (%)	倒伏狀態 (度)	町當刈取莖數 (本)	蔗莖一本重量 (斤)	町當蔗莖收量 (斤)	町當可製糖量 (斤)	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	二・三三	三・一三	二八・八七	五・三三	九七・六七	六八	一〇〇、九〇〇	二・二五	二二六、七六七	一九、〇〇三	一四〇	四
F一四	三・三三	二・九五	六・九二	四・三七	九八・五〇	三三	八九、八〇〇	一・七〇	一五三、一三三	一四、五三三	一〇七	七
F一九	一・六七	二・一七	七・四三	二・三四	九八・三三	一五	七八、〇三三	二・七五	二二四、五〇〇	一七、二八九	一二八	六
F二四	二・八三	五・二八	四・二九	五・二四	九六・八三	六八	七六、五六七	二・四三	一八五、八六七	一九、三六七	一四三	三
三六ミンカ	一・六七	三・一八	一・四六	四・二二	九九・三三	一五	九〇、一〇〇	一・七七	一五九、五六七	一三、五四七	一〇〇	八
九二〇POJ	二・一七	二・〇九	二四・四〇	三・五六	九七・三三	一五	八七、四六七	一・七四	一五二、〇〇〇	九、五六一	七一	一〇
一三三五POJ	二・六七	一・八七	三三・三三	五・一八	九八・三三	三〇	一〇三、一三三	一・四三	一四七、五〇〇	一一、七七一	八七	九
二七一四POJ	二・三三	一・七四	一・八七	一・七四	九七・六七	一五	七一、六六七	二・五六	一八三、四〇〇	一九、七二六	一四六	一
二七二七POJ	二・一七	〇・七三	一・〇三	一・一六	九八・〇〇	〇	七三、五六七	二・六一	一九一、八六七	一八、一一三	一三四	五
一〇五POJ	三・三三	三・九四	一四・一三	二・四七	九七・八三	三三	六八、五六七	二・七四	一八七、九六七	一九、三七九	一四三	二

臺灣製糖株式會社橋仔頭製糖所試驗成績（其二）

品種 ＼ 項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗一百分中 蔗糖 %	甘蔗一百分中 纖維 %	甘蔗一百分中 可製糖率 %
F四	一二·〇九	〇	五·四六	—	—	—	二〇·九三	八四·八〇	一四·〇〇	一七·四一	八·三八
F一四	三三·七二	〇	一·六九	—	—	—	一九·八九	九〇·七五	一二·九五	一三·一〇	九·五四
F一九	三六·二〇	〇	二·三七	—	—	—	一九·五二	八四·八〇	一三·五〇	一三·一七	八·〇六
F二四	一六·八七	〇	四·一三	—	—	—	一九·九一	八九·七五	一四·七〇	一三·八八	一〇·四二
三六ミンカ	七·五三	〇·八四	二·五七	—	—	—	一八·七六	八七·三五	一二·九六	一四·三九	八·四九
九二〇POJ	二四·五八	〇	一·六九	—	—	—	一五·七八	七九·〇五	一〇·〇七	一四·二三	六·二九
一三三五POJ	三三·七三	一·三六	一·一七	—	—	—	一九·〇三	八六·一〇	一二·九三	一三·六五	七·九八
二七一四POJ	一六·〇四	〇	二·九〇	—	—	—	二一·六三	八九·一〇	一五·五九	一三·八五	一〇·七五
二七二七POJ	一五·八三	〇	二·八九	—	—	—	二〇·二五	八九·九〇	一三·三四	一三·五四	九·四四
一〇五POJ	一七·六九	〇	七·一六	—	—	—	二一·九四	八七·四五	一五·八三	一三·八一	一〇·三一

臺灣製糖株式會社後壁林製糖所試驗成績（其一）

品種 ＼ 項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	〇·二五	〇	五五·九一	二·七四	一〇〇·〇〇	二八	一〇〇、一五〇	一·六二	一六〇、七五〇	二〇、八六五	一〇二	八
F一四	〇·三八	〇	〇·〇三	四·五八	九九·一三	三四	八六、九〇〇	一·九七	一七一、六二五	二二、三三八	一一〇	五
F一九	〇	〇	〇	二·四五	九九·二五	七三	七八、七七五	二·三三	一八三、三五〇	二三、六〇一	一一六	四
F二四	一·〇〇	〇	一四·九一	三·七九	九九·八八	九〇	八四、三五〇	一·九一	一六一、二七五	二一、四三三	一〇五	七
三六ミンカ	〇·三三	〇	〇·三三	三·四八	九九·五〇	三九	八七、四五〇	一·七三	一五〇、七七五	二〇、三七〇	一〇〇	九
九二〇POJ	一·三三	〇	四一·八九	三·四三	九九·八八	一七	八六、〇〇〇	一·九四	一六七、〇五〇	二二、一〇一	一〇八	六
一三三五POJ	〇·三三	〇	〇·〇七	三·七〇	九九·八八	六三	一〇五、三二五	一·六六	一七四、五〇〇	二四、七六三	一二二	三
二七一四POJ	一·二五	〇	三·六二	七·五三	九八·一三	六八	五一、四〇〇	三·二四	一六六、七二五	二六、七四三	一三一	二
二七二七POJ	二·〇〇	〇	〇·四九	三·八九	九九·一三	一七	七四、〇五〇	二·四六	一八一、八五〇	二六、八九六	一三二	一

臺灣製糖株式會社後壁林製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當害蟲被害本數 螟蟲 本	町當害蟲被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	二五·三三	—	〇·二八	—	五一,四七五	四,三二五	二〇·九七	九一·二九	一四·八三	一六·八〇	一二·九八
F一四	六六·〇四	—	七·四五	—	四七,八七五	七,四五〇	二〇·七七	九二·三三	一四·七八	一五·三〇	一二·〇一
F一九	六八·五五	—	〇	—	三七,五七五	五,七〇〇	二一·六〇	九〇·〇七	一四·九〇	一八·〇四	一二·九五
F二四	五一·五七	—	〇·一五	—	四三,三二五	五,七〇〇	二一·五〇	九一·三三	一六·二八	一四·二六	一三·二九
三六ミンカ	八三·五〇	—	四·八九	—	四六,六七五	七,九七五	二三·三三	九一·七〇	一五·四一	一六·九八	一三·五一
九二〇POJ	七八·六三	—	一·〇三	—	四一,五二五	六,七二五	二一·五八	八九·六五	一五·二五	一五·三五	一三·二三
一三三五POJ	九六·三五	—	一·九二	—	四九,九七五	五,三〇〇	二一·七三	九一·五三	一六·一八	一四·八九	一四·一九
二七一四POJ	一〇·一三	—	一·〇三	—	四一,二七五	七,一〇〇	二三·七三	九三·一六	一八·一五	一四·八一	一六·〇四
二七二七POJ	六·一三	—	〇	—	三六,八七五	三,六七五	二三·四五	八九·七一	一七·〇四	一五·五三	一四·七九

新興製糖株式會社試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	三·五〇	〇	四三·九四	四·四六	八五·五〇	五三	一二五,六〇〇	一·七〇	一九六,〇六七	二八,二七三	一六一	一
F一四	二·〇〇	〇	二·四七	四·七三	八七·三三	六〇	一〇六,九〇〇	一·六二	一七一,八六七	一九,八三三	一一三	五
F一九	一〇·三三	〇	一·三〇	四·二八	八六·〇〇	〇	九五,四〇〇	一·七〇	一六二,一六七	二一,七五三	一二九	四
F二四	九·五〇	〇	八·九八	四·六九	八五·六七	三三	九四,八六七	一·七〇	一六〇,八〇〇	二三,七五〇	一三五	三
三六ミンカ	三·六七	〇	五·四三	五·〇四	八六·八三	三八	九一,七六七	一·六五	一五一,〇六七	一七,六二四	一〇〇	七
九二〇POJ	一〇·八三	〇	二七·〇三	五·九〇	八四·五〇	三八	九一,〇〇〇	一·七八	一六二,三〇〇	一七,七三三	一〇一	六
一三三五POJ	六·一七	〇	三·五八	四·四九	八五·六七	七五	一〇〇,六〇〇	一·七八	一七八,九〇〇	二六,九六〇	一五三	二

新興製糖株式會社試驗成績（其二）

品種＼項目	黃條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇	—	二·七〇	—	一七、一〇〇	—	二一·二〇	九一·五三	一六·六五	一四·一八	一四·四三
F一四	六·六八	—	一四·〇〇	—	一七、八六七	—	一九·三〇	八六·〇一	一三·五七	一八·二六	一一·五三
F一九	一三·一三	—	四·〇〇	—	七、四六七	—	二四·九〇	七七·一二	一七·五六	一三·七六	一四·〇三
F二四	一八·一三	—	六·一三	—	一四、八三三	—	二一·〇〇	九〇·九五	一六·一三	一五·六三	一四·七七
三六ミンカ	一八·一三	—	三·〇〇	—	一三、三三三	—	一九·五五	八五·六四	一三·六三	一八·四一	一一·六六
九二〇POJ	一六·八八	—	九·〇〇	—	九、五三三	—	一七·四五	八三·二四	一三·〇六	一三·六六	一〇·九一
一三三五POJ	二四·七九	—	七·六七	—	一八、四〇〇	—	二一·一〇	九〇·五二	一七·二七	九·五七	一五·〇八

鹽水港製糖株式會社旗尾工場試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當 刈取莖數 本	蔗莖 一本重量 斤	町當 蔗莖收量 斤	町當 可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	一三·一三	〇·一七	八八·一七	二·五三	九一·八三	九〇	一二一、九六七	一·五五	一八九、〇五三	二二、三〇八	九五	五
F一四	四·五〇	〇·二四	一七·八九	二·七六	八〇·〇〇	九〇	八三、一〇〇	一·七一	一四二、一〇三	一七、〇九五	七三	九
F一九	二·〇〇	〇	〇·一八	〇·五一	九〇·八三	四五	九一、五三三	二·一一	一九三、一三三	二四、二七七	一〇三	三
F二四	四·八三	〇·一四	一三·六六	二·九六	八三·一七	九〇	七九、七〇〇	二·〇三	一六四、三一七	一九、〇七八	八一	八
三六ミンカ	四·一三	〇	〇·二八	〇·四七	九四·五〇	三八	一〇五、一六七	一·七二	一八〇、八九〇	二三、四四三	一〇〇	四
九二〇POJ	五·一七	〇·〇四	九四·〇〇	一·八六	八〇·八三	三〇	七七、四三三	二·〇九	一六一、八三三	一九、七四四	八四	七
一三三五POJ	一三·一三	〇·〇七	五八·七五	一·二六	八一·五〇	七五	八一、〇六七	二·一五	一七四、三〇三	二〇、七七七	八九	六
二七一四POJ	一三·一七	〇	八五·一三	二·八八	八三·〇〇	一三	一〇九、一六七	三·〇〇	三二七、五〇〇	四四、一一四	一八八	一
二七二七POJ	四·五〇	〇	〇·二九	二·五〇	八〇·八三	五三	一〇一、五六七	二·八〇	二八四、三八七	三四、八六六	一四九	二

鹽水港製糖株式會社旗尾工場試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當害蟲被害本數 螟蟲 (本)	町當害蟲被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F 四	四九・〇四	三〇・四八	一・六三	—	六三三	一六七	一九・五三	八六・三一	一四・三八	一三・九八	一一・八〇
F 一四	三一・五三	二四・二四	〇・四二	—	三〇〇	一六七	一九・三八	八七・九一	一四・五五	一三・四〇	一〇・〇三
F 一九	一九・六三	〇・九六	〇	—	一〇〇	一六七	一九・三六	八六・三三	一四・七五	一四・三八	一二・七七
F 二四	二八・五七	一三・四〇	一・一四	—	三三三	一三三	一七・八三	九〇・六五	一三・八四	一三・八四	一一・六一
三六ミンカ	三六・四四	二・八三	〇	—	四六七	一三三	二〇・一八	八九・一九	一四・六七	一四・五一	一二・九六
九二〇ＰＯＪ	三七・六三	一四・六一	〇・七〇	—	三三三	一三三	一八・九八	八九・九一	一三・九〇	一四・三三	一二・二〇
一三三五ＰＯＪ	三六・八九	三・三三	〇・六八	—	二〇〇	一三三	一八・三三	九〇・五九	一三・九三	一三・八二	一一・九三
二七一四ＰＯＪ	二五・三三	二・八八	一・九〇	—	一、〇六七	九三三	二〇・四三	九〇・七九	一四・九九	一四・二八	一二・四七
二七二七ＰＯＪ	二一・〇〇	三・二七	〇・五三	—	五三三	三三三	一九・七八	八七・七三	一四・二八	一四・六〇	一二・二六

臺灣製糖株式會社阿緱製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 (%)	風折莖數 (%)	出穗莖數 (%)	枯死莖數 (%)	刈取株數 (%)	倒伏狀態 (度)	町當刈取莖數 (本)	蔗莖一本重量 (斤)	町當蔗莖收量 (斤)	町當可製糖量 (斤)	可製糖量指數	可製糖量順位
F 四	〇・三三	〇	一七・九一	三一・五六	九五・八三	四五	一〇三、〇六七	二・〇三	二〇七、〇三三	二六、五四二	一一五	二
F 一四	一・一七	〇	〇・七〇	三一・九三	九六・五〇	四五	七八、一三三	二・一二	一七二、七三三	一八、八六二	八三	七
F 一九	一・三三	〇	〇	九・七九	九五・〇〇	三八	八五、〇三三	二・二六	一九二、三三三	二四、三四九	一〇六	三
F 二四	一・三三	〇	〇・六三	二五・四〇	九四・六七	四五	七八、六三三	一・九七	一五五、〇三三	一六、六三五	七三	一〇
三六ミンカ	〇・五〇	〇	〇・九三	一四・五六	九一・八三	三三	九五、一〇〇	二・〇三	一九二、九〇〇	二三、九九四	一〇〇	五
九二〇ＰＯＪ	二・〇〇	〇	八・九九	三三・一四	九一・六七	四五	七一、九〇〇	二・二七	一六三、一三三	一七、九六二	七八	九
一三三五ＰＯＪ	一・〇〇	〇	〇	三八・三八	九三・八三	四五	七三、三六七	二・二七	一六六、四六七	一八、八二二	八三	八
二七一四ＰＯＪ	四・〇〇	〇	六・七七	三三・四三	八五・三三	三八	四九、〇三三	四・四一	二一六、一三三	二七、三二九	一一九	一
二七二七ＰＯＪ	五・六七	〇	〇	二八・四三	八五・八三	四五	五五、三〇〇	三・八一	二一〇、九〇〇	二三、八五三	一〇四	四
二七二五ＰＯＪ	二・一七	〇	一五・四一	五四・〇五	八九・五〇	四五	三三、一〇〇	五・六六	一八七、二三三	一九、六七八	八六	六

臺灣製糖株式會社阿緱製糖所試驗成績（其二）

品種＼項目	黃條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリックス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	〇・八六	—	一・七七	—	一三、六六七	一二、六六七	二一・二三	九〇・〇〇	一六・三八	一四・二七	一三・八三
F一四	六一・五四	—	三・四五	—	一二、六〇〇	四、八三三	一八・七四	八七・七〇	一四・二一	一三・七二	一〇・九三
F一九	五一・七五	—	〇・八三	—	二〇、二〇〇	三三、二〇〇	二〇・八六	九〇・四五	一六・一三	一四・六五	一三・六六
F二四	五四・六八	—	一・〇八	—	一三、〇六七	一三、二〇〇	一八・七四	八七・五〇	一三・九〇	一五・三三	一〇・七五
三六ミンカ	六九・八五	—	一・八三	—	一三、五〇〇	一二、三三三	二〇・二〇	八九・八五	一五・二六	一五・九八	一一・九三
九二〇POJ	五一・七三	—	〇・七四	—	一三、四三三	一三、四六七	一九・五五	八六・五五	一四・三六	一五・二六	一一・〇二
一三三五POJ	一〇〇・〇〇	—	一・五四	—	一二、五三三	一、七三三	一八・六三	九〇・七五	一四・三八	一四・六二	一一・三〇
二七一四POJ	一・〇四	—	三・三〇	—	一三、〇六七	四、六三三	二〇・三三	九一・八〇	一五・九九	一四・三九	一三・九四
二七二七POJ	四・〇〇	—	四・八三	—	一二、八〇〇	一二、六六七	一九・八六	八五・六五	一四・八二	一三・〇七	一一・三二
二七二五POJ	〇	—	六・〇四	—	一三、四六七	一二、七〇〇	一八・二六	八五・六五	一三・六八	一三・六〇	一〇・五二

臺灣製糖株式會社東港製糖所試驗成績（其一）

品種＼項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當蔗莖 刈取莖數 本	町當蔗莖 一本重量 斤	町當 蔗莖收量 斤	町當 可製糖量 斤	可製糖量 指數	可製糖量 順位
F四	九・〇〇	〇・〇三	六〇・八七	〇・〇六	八八・八三	四五	一〇八、八〇〇	一・九五	二一二、八〇〇	二七、五三四	一三三	二
F一四	一三・一七	〇	四一・五九	〇・三九	八六・六七	〇	八五、六六七	二・〇三	一七三、八三三	二三、三五〇	一〇八	六
F一九	一〇・五〇	〇・〇三	三九・三四	〇・二四	八八・六七	四五	九七、〇三三	二・四二	二三五、三〇〇	二八、八二四	一三九	一
F二四	一〇・〇〇	〇・一〇	四〇・九七	〇・三五	八八・一七	〇	九五、三六七	一・八四	一七五、七三三	二一、五九八	一〇四	七
三六ミンカ	八・五〇	〇・一〇	四・四六	〇・二七	八八・六七	〇	九九、三三三	一・七四	一七三、一〇〇	二〇、六六八	一〇〇	九
九二〇POJ	一〇・五〇	〇・一九	五七・七五	〇・六〇	八六・六七	四五	八八、〇六七	二・〇三	一七八、四六七	二一、四八七	一〇四	八
一三三五POJ	八・六七	〇・一四	三・八二	〇・二四	八八・〇〇	〇	九六、〇六七	二・〇二	一九三、一五三	二四、八五六	一二〇	四
二七一四POJ	一七・三三	〇・六三	三六・六六	〇・九八	六〇・六七	〇	五七、三三三	三・〇九	一七六、九六七	二五、九二三	一二五	三
二七二七POJ	一六・〇〇	〇・七二	九・〇〇	〇・八八	五六・六七	〇	五九、八六七	三・〇九	一八四、八六七	二四、四九五	一一九	五

臺灣製糖株式會社東港製糖所試驗成績（其二）

項目 ＼ 品種		F四	F一四	F一九	F二四	三六ミンカ	九二〇POJ	一三三五POJ	二七一四POJ	二七二七POJ
黄條病	%	八・三三	一〇・八三	一五・〇〇	二・六七	一〇・〇〇	六・六七	九・一七	〇	〇
萎縮病	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—
赤腐病	%	四・一七	五・八三	二・五〇	四・一七	一・六七	〇・八三	三・三三	三・三三	二・五〇
外皮病	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—
町當害蟲被害本數 螟蟲	本	九三三	一,三〇〇	八三三	一,〇〇〇	九三三	七六七	八六七	一,四三三	一,三三三
町當害蟲被害本數 蔗龜	本	—	—	—	—	—	—	—	—	—
搾汁百分中 ブリツクス	度	二一・二五	二〇・五五	二一・〇六	一九・七二	二〇・一八	二〇・五四	二〇・九四	二四・四三	二一・二九
搾汁百分中 純率	%	九三・五五	九一・九五	九一・一五	八七・五〇	八九・四五	八九・〇〇	九三・一〇	九三・〇〇	九三・六五
甘蔗百分中 蔗糖	%	一四・七八	一四・六六	一四・一〇	一三・一六	一三・七八	一三・八八	一五・一九	一六・八四	一五・二六
甘蔗百分中 纖維	%	一六・七九	一三・八五	一九・〇一	一五・四二	一六・六七	一五・八一	一四・三九	一六・七三	一三・三八
甘蔗百分中 可製糖率	%	一三・〇〇	一三・八八	一三・二五	一三・一九	一一・九四	一三・〇四	一三・八七	一四・六五	一三・二五

臺東製糖株式會社試驗成績（其一）

項目 ＼ 品種		F四	F一四	F一九	F二四	三六ミンカ	九二〇POJ	一三三五POJ
補植株數	%	一・八三	三・一七	二・〇〇	一〇・三三	二・一七	三・六七	四・三三
風折莖數	%	二・〇四	五・九四	二・四〇	三・九〇	四・四九	二・〇九	六・九二
出穗莖數	%	八・六三	五・六〇	一・八五	九・二七	一・八六	〇・八五	七・〇九
枯死莖數	%	〇・五一	五・〇九	〇・九七	三・八四	四・一五	二・三〇	七・一三
刈取株數	%	九五・六七	九一・五〇	九九・八三	九五・五〇	九九・〇〇	九九・五〇	八九・八三
倒伏狀態	度	〇	三〇	八	一五	三〇	一五	二五
町當刈取莖數	本	九七、六六七	六八、三三三	七四、九三三	六六、七三三	八〇、八六七	八四、五六七	六九、九〇〇
蔗莖一本重量	斤	一・五六	一・九九	一・八〇	一・九九	一・六二	一・七三	一・九三
町當蔗莖收量	斤	一五二、〇〇〇	一三六、二六七	一三四、六三六	一三三、四六七	一三〇、一三三	一四五、九〇〇	一三四、八六七
町當可製糖量	斤	一五、八六九	一五、三四四	一五、四二九	一五、三九三	一七、二五六	一七、六二五	一七、九七九
可製糖量指數		九二	八九	八九	八九	一〇〇	一〇二	一〇四
可製糖量順位		四	七	五	六	三	二	一

臺東製糖株式會社試驗成績（其二）

品種＼項目	黄條病 %	萎縮病 %	赤腐病 %	外皮病 %	町當被害本數 螟蟲 本	町當被害本數 蔗龜 本	搾汁百分中 ブリツクス 度	搾汁百分中 純率 %	甘蔗百分中 蔗糖 %	甘蔗百分中 纖維 %	甘蔗百分中 可製糖率 %
F四	二・六三	—	一九・二〇	—	六、二〇〇	四、一〇〇	一八・二一	八七・八二	一三・三七	一三・六〇	一〇・四四
F一四	八・一〇	—	一三・三三	—	六、八六七	二、五三三	一八・九六	八九・七九	一三・四七	一三・一〇	一一・二六
F一九	五・〇四	—	八・三三	—	二六七	二〇〇	一八・七八	九〇・〇八	一三・四三	一一・八八	一一・四六
F二四	七・七六	—	七・七八	—	三、八〇〇	八〇〇	一九・七二	八八・七九	一三・六九	一三・一〇	一一・六三
三六ミンカ	二・五六	—	一〇・〇〇	—	三、三〇〇	三、〇六七	二〇・三四	九二・〇六	一五・三七	一三・六〇	一三・二六
九二〇POJ	三・三三	—	七・三三	—	八〇〇	一、三〇〇	一九・九七	九一・三九	一四・〇五	一四・四七	一三・〇八
一三三五POJ	七・〇八	—	二九・四四	—	九〇〇	一、五三三	二一・五八	八九・九九	一五・一三	一三・八九	一三・一三

（二）試驗地別品種の優劣

今指定供試九品種に就き試驗箇所別に町當可製糖量の如きものより順次に品種名を列記すれば左の如し。

順位＼試驗地	臺南宜蘭	帝國新竹	新竹農會	新竹製糖	鹽水港壽	鹽水港大和
一	1335P	2714P	1335P	2727P	F4	F4
二	F14	1335P	2714P	2714P	1335P	F14
三	F4	F19	F24	36M	F14	1335P
四	F19	F14	2727P	1335P	F19	920P
五	F24	36M	F4	F19	36M	36M
六	36M	2727P	F19	F4	F24	105P
七	920P	920P	36M	F14	920P	F19
八	—	F24	F14	F24	—	—
九	—	F4	920P	920P	—	—

試驗地／順位	東洋月眉	帝國臺中	臺中農試	東洋烏日	沙轆製糖	新高彰化	明治渓湖	林本源
一	2727P	2714P	2714P	2714P	F14	F19	2727P	2727P
二	1335P	2727P	2727P	2727P	F19	F14	2714P	2714P
三	2714P	36M	F4	F14	36M	F24	F19	920P
四	F19	F19	1335P	F4	920P	2727P	36M	F19
五	36M	1335P	F19	1335P	F4	1335P	F4	1335P
六	F24	F4	36M	36M	F24	920P	1335P	F14
七	920P	F24	F14	F19	1335P	2714P	F24	F4
八	F14	F14	920P	920P	—	F4	F14	36M
九	F4	920P	F24	F24	—	36M	920P	F24

試驗地／順位	明治南投	臺灣埔里社	東洋斗六	大日本虎尾	大日本土庫	新高嘉義	東洋北港	臺南農試	明治蒜頭
一	2714P	2714P	F4	2727P	F14	F14	2727P	1335P	2714P
二	F4	2727P	F14	F24	F19	36M	2714P	F19	2727P
三	F14	F24	F19	F19	1335P	F19	1335P	F24	F4
四	1335P	F4	920P	36M	F24	920P	36M	F4	1335P
五	2727P	920P	36M	F14	F4	F4	F4	920P	F14
六	F19	F14	1335P	1335P	36M	1335P	F19	F14	36M
七	36M	36M	F24	2714P	920P	F24	F24	36M	920P
八	920P	1335P	—	F4	—	—	F14	—	F19
九	F24	F19	—	920P	—	—	920P	—	F24

試驗地 ＼ 順位	一	二	三	四	五	六	七	八	九
東洋南靖	920P	1335P	F14	F4	F19	36M	F24	—	—
東洋烏樹林	2727P	F4	2714P	F19	F24	F14	1335P	920P	36M
鹽水港新營	F4	1335P	920P	F14	F19	36M	F24	—	—
鹽水港岸内	F4	1335P	F14	F19	F24	36M	920P	—	—
明治總爺	2727P	F4	2714P	1335P	F24	36M	F14	F19	920P
臺南玉井	1335P	F19	920P	F4	36M	F24	F14	—	—
臺灣灣裡	2714P	F4	F24	36M	1335P	F14	F19	920P	—
臺灣三崁店	2727P	2714P	1335P	F4	920P	36M	F19	F14	F24
臺灣車路墘	2727P	2714P	F24	1335P	F4	F19	36M	920P	F14
臺灣橋仔頭	2714P	F24	F4	2727P	F19	F14	36M	1335P	920P
臺灣後壁林	2727P	2714P	1335P	F19	F14	920P	F24	F4	36M
新興製糖	F4	1335P	F24	F19	F14	920P	36M	—	—
鹽水港旗尾	2714P	2727P	F19	36M	F4	1335P	920P	F24	F14
臺灣阿緱	2714P	F4	F19	2727P	36M	F14	1335P	920P	F24
臺灣東港	F19	F4	2714P	1335P	2727P	F14	F24	920P	36M
臺東製糖	1335P	920P	36M	F4	F19	F24	F14	—	—

品種の優劣を判定するには、各種調査要項に就き其利害得失を考究する必要あるは論を俟たざれども

一々各項目に亘り精細に考査するは煩雜なるを以て、便宜町當可製糖量の多少に依り品種の優劣を判定せんとす。而して標準品種として三六ミンカを以て比較せり。今試驗地別に品種の優劣に就き略記すれば左の如し。

（一）臺南製糖株式會社宜蘭製糖所五結庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは一三三五ＰＯＪにして、三六ミンカに比し二割二分の增收を示し、之に次ぎＦ一四、Ｆ四、Ｆ一九等の成績優良なり。而して可製糖量少きものはＦ一三、三六ＰＯＪ、九二〇ＰＯＪ等なり。

（二）帝國製糖株式會社新竹製糖所舊港庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七一四ＰＯＪにして、三六ミンカに比し二割の增收を示し、一三三五ＰＯＪ、チエリボン、Ｆ一九等之に次ぎ成績優良なり。而して可製糖量少きものはＦ四、Ｆ二四、九二〇ＰＯＪ等なり。

（三）新竹州農會竹南庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは一三三五ＰＯＪにして、三六ミンカに比し一割四分の增收を示し、二七一四ＰＯＪ、Ｆ二四等之に次ぎ成績優良なり。而して可製糖量少きは九二〇ＰＯＪ、Ｆ一四、三六ミンカ等なり。

（四）新竹製糖株式會社苗栗街試驗地

本試驗地に於て成績最も優良なるは二七二七ＰＯＪにして、三六ミンカに比し可製糖量二割二分の增收にして、二七一四ＰＯＪ、三六ミンカ等之に次ぐ。而して九二〇ＰＯＪ、Ｆ二四、Ｆ一四等は成績不良なり。

（五）鹽水港製糖株式會社壽工場賀田村試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きはＦ四にして、三六ミンカに比し四割六分の增收を示し、之に次ぎ一三三五ＰＯＪ、Ｆ一四等の成績優良なり。而して可製糖量最も少きはＤＩ五二にして一〇五ＰＯＪ、三六ＰＯＪ等之に次ぐ。

（六）鹽水港製糖株式會社大和工場瑞穗村試驗地

本試驗地に於て成績最も優良なるはＦ四にして、三六ミンカに比し可製糖量九割の增收を示し、Ｆ一四の五割、一三三五ＰＯＪの四割九分等之に次ぎ成績優良なり。而して成績不良なるはＦ二四、ＤＩ五二、三六ＰＯＪ等なり。

（七）東洋製糖株式會社月眉製糖所內埔庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七二七ＰＯＪにして、三六ミンカに比し二割三分の增收を示し、之に次ぎ一三三五ＰＯＪ、二七一四ＰＯＪ等の成績優良なり。而して可製糖量少きはローズバンブ

一、F四、F一四等なり。

（八）帝國製糖株式會社臺中工場北屯庄試驗地

本試驗地に於て成績最も優良なるは二七一四POJにして、三六ミンカに比し可製糖量に於て二割の増收を示し、二七二七POJ、三六ミンカ等之に次ぎ、九二〇POJ、F一四、F二四等の成績不良なり。

（九）臺中州立農事試驗場北屯庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七一四POJにして、三六ミンカに比し四割五分の増收を示し、之に次ぎ二七二七POJ、F四等の成績優良なり。而して可製糖量少きはF二四、九二〇POJ等なり。

（一〇）東洋製糖株式會社烏日製糖所烏日庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七一四POJにして、三六ミンカに比し四割九分の増收を示し、二七二七POJ、F一四等之に次ぎ成績優良なり。而し可製糖量少きはF二四、九二〇POJ、F一九等なり。

（一一）沙轆製糖株式會社沙鹿庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は不良にして各種平均町當蔗莖收量八萬五千斤に過ぎず。就中成績最も

優良なるはF一四にして、三六ミンカに比し可製糖量二割四分の増收を示し、F一九、三六ミンカ等之に次ぎ成績優良なり。而して可製糖量少きは一三三五POJ、F二四、F四等なり。

（一二）新高製糖株式會社彰化工場和美庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は不良にして各種平均町當蔗莖收量八萬一千斤に過ぎず。就中可製糖量最も多きはF一九にして、三六ミンカに比し五割の増收を示し、F一四、F二四等の成績優良なり。而して可製糖量少きはD一一七、三六ミンカ、F四等なり。

（一三）明治製糖株式會社溪湖工場溪湖試驗地

本試驗地は甘蔗の生育甚だ良好にして各種平均町當蔗莖收當十八萬五千斤に達し、就中成績最も優良なるは二七二七POJにして、三六ミンカに比し可製糖量二割三分の増收を云し、二七一四POJ、F一九等之に次ぎ成績優良なり。而して成績不良なるは九二〇POJ、F一四、F二四等なり。

（一四）林本源製糖株式會社田尾庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七二七POJにして、三六ミンカに比し六割四分の増收を示し、之に次ぎ二七一四POJ、九二〇POJ等成績優良なり。而して可製糖量少きはF二四、三六ミンカ、F四等なり。

（一五）明治製糖株式會社南投工場南投街試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は不良にして、各種平均町當蔗莖收量八萬四千斤に過ぎず。就中成績優良なるは二七一四ＰＯＪにして、三六ミンカに比し五割六分の增收を示し、Ｆ四、Ｆ一四等之に次ぎ成績優良なり。而して成績不良なるは、Ｆ二四、九二〇ＰＯＪ、三六ミンカ等なり。

（一六）　臺灣製糖株式會社埔里社製糖所埔里街試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七一四ＰＯＪにして、三六ミンカに比し二割八分の增收を示し、之に次ぎ二七二七ＰＯＪ、Ｆ二四等の成績優良なり。而して可製糖量少きはＦ一九、二三四ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ等なり。

（一七）　東洋製糖株式會社斗六製糖所古坑庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は最も不良にして、各種平均町當蔗莖收量六萬六千斤に過ぎず。就中Ｆ四の成績最も優良にして、三六ミンカに比し可製糖量七割七分の增收を示し、Ｆ一四、Ｆ一九等之に次ぎ、而して成績不良なるはＦ二四、一三三五ＰＯＪ、三六ミンカ等なり。

（一八）　大日本製糖株式會社虎尾庄試驗地

本試驗地に於て、可製糖量最も多きは二七二七ＰＯＪにして、三六ミンカに比し二割四分の增收を示し、之に次ぎＦ二四、Ｆ一九等の成績優良なり。而して可製糖量少きは九二〇ＰＯＪ、Ｆ四、二七一四ＰＯＪ等なり。

（一九）　大日本製糖株式會社土庫庄試驗地

本試驗地に於てはＦ一四の成績最も優良にして、三六ミンカに比し可製糖量二割五分の增收を示し、之に次ぎＦ一九、一三三五ＰＯＪ等の成績優良なり。而して成績不良なるは九二〇ＰＯＪ、三六ミンカ等なり。

（二〇）　新高製糖株式會社嘉義工場大林庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は不良にして各種平均町當蔗莖收量八萬六千斤に過ぎず。就中可製糖量最も多きはＥＫ二にして、三六ミンカに比し一割九分の增收を示し、之に次ぎＦ一四、ＥＫ二八等の成績優良なり。而して可製糖量少きは、一四九九ＰＯＪ、八二六ＰＯＪ、一五〇七ＰＯＪ等なり。

（二一）　東洋製糖株式會社北港製糖所水林庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は甚だ良好にして、各種平均町當蔗莖收量十九萬五千斤を示し、全島品種試驗地中第二位を占めたり。就中二七二七ＰＯＪの成績最も優良にして、三六ミンカに比し可製糖量二割六分の增收を示し、二七一四ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ等之に次ぎ成績優良なり。而して成績不良なるは九二〇ＰＯＪ、Ｆ一四、Ｆ二四等なり。

（二二）　臺南州立農事試驗場嘉義支場車店試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは一三三五ＰＯＪにして、三六ミンカニ比し二割四分の增收を示

し、之に次ぎF一九、F二四等の成績優良なり。而して可製糖量少きは三六ミンカ、F一四等なり。

(二三) 明治製糖株式會社蒜頭工場太保庄試驗地

本試驗地に於て成績最も優良なるは二七一四POJにして、三六ミンカに比し二割一分の增收を示し、二七二七POJ、F四等之に次ぎ成績優良なり。而して成績不良なるはF二四、F一九、九二〇POJ等なり。

(二四) 東洋製糖株式會社南靖製糖所太保庄試驗地

本試驗地に於ては九二〇POJの成績最も優良なるが、三六ミンカに比し可製糖量九分の增收に過ぎず。之に次ぎ一三三五POJ、F一四等の成績優良なり。而して一五〇七POJ、F二四、三六ミンカ等の成績不良なり。

(二五) 東洋製糖株式會社烏樹林製糖所後壁庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七二七POJにして、三六ミンカに比し五割九分の增收を示し、之に次ぎ二七一四POJの五割四分、F四の四割增收等の成績優良なり。而して三六ミンカ、九二〇POJ、一三三五POJ等の成績不良なり。

(二六) 鹽水港製糖株式會社新營庄工場柳營庄試驗地

本試驗地に於てはF四の成績最も優良にして、三六ミンカに比し可製糖量四割六分の增收を示し、之

に次ぎ一三三五POJ、九二〇POJ等の成績優良なり。而して可製糖量少きはF二四、三六ミンカ等なり。

(二七) 鹽水港製糖株式會社岸內工場嘉竹庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きはF四にして、三六ミンカに比し二割七分の增收を示し、之に次ぎ一三三五POJ、F一四等の成績優良なり。而して可製糖量少きは九二〇POJ、三六ミンカ、F二四等なり。

(二八) 明治製糖株式會社總爺工場麻豆街試驗地

本試驗地に於ては二七二七POJの成績最も優良にして、三六ミンカに比し可製糖量五割七分の增收を示し、之に次ぎF四、二七一四POJ等の成績優良なり。而して成績不良なるは九二〇POJ、F一九、F一四等なり。

(二九) 臺南製糖株式會社玉井製糖所玉井庄試驗地

本試驗地に於て成績最も優良なるは一三三五POJにして、三六ミンカに比し可製糖量一割九分の增收を示し、F一九、九二〇POJ等之に次ぎ成績優良なり。而して成績不良なるはF一四、F二四等なり。

(三〇) 臺灣製糖株式會社灣裡製糖所安定庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七一四ＰＯＪにして、三六ミンカに比し九割四分の增收を示し、之に次ぎＦ四、Ｆ二四等の成績優良なり。而して成績不良なるは一〇五ＰＯＪ、九二〇ＰＯＪ、Ｆ一九等なり。

（三一）　臺灣製糖株式會社三崁店製糖所新市庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きは二七二七ＰＯＪにして、三六ミンカに比し四割五分の增收を示し、二七一四ＰＯＪの四割二分增收之に次ぎ、其他Ｆ四、一三三五ＰＯＪ等の成績優良なり。而して一〇五ＰＯＪ、Ｆ二四、Ｆ一四等の成績不良なり。

（三二）　臺灣製糖株式會社車路墘製糖所田厝庄試驗地

本試驗地に於て成績最も優良なるは二七二七ＰＯＪにして、三六ミンカに比し可製糖量六割三分の增收を示し、之に次ぎ二七一四ＰＯＪ、Ｆ二四等の成績優良なり。而して可製糖量少きはＦ一四、九二〇ＰＯＪ、一〇五ＰＯＪ等なり。

（三三）　臺灣製糖株式會社橋仔頭製糖所楠梓庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は良好にして、各種平均町當蔗莖收量一八萬斤を示し、就中可製糖量も多きは二七一四ＰＯＪにして、三六ミンカに比し四割六分の增收を示し、一〇五ＰＯＪ、Ｆ二四、Ｆ一四等之に次ぎ成績優良なり。而して可製糖量少きは九二〇ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ、三六ミンカ等

り。

（三四）　臺灣製糖株式會社後壁林製糖所小港庄試驗地

本試驗地に於ては二七二七ＰＯＪの成績最も優良にして、三六ミンカに比し可製糖量三割二分の增收を示し、之に次ぎ二七一四ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ等の成績優良なり。而して三六ミンカ、Ｆ四、Ｆ二四等は成績不良なり。

（三五）　新興製糖株式會社大寮庄試驗地

本試驗地に於て可製糖量最も多きはＦ四にして、三六ミンカに比し六割一分の增收を示し、一三三五ＰＯＪ、Ｆ二四等之に次ぎ成績優良なり。而して可製糖量少きは三六ミンカ、九二〇ＰＯＪ、Ｆ一四等なり。

（三六）　鹽水港製糖株式會社旗尾工場里港庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は甚だ良好にして、各種平均町當蔗莖收量二〇萬斤に達し全島品種試驗地中第一位を占め、就中成績最も優良なるは二七一四ＰＯＪにして、三六ミンカに比し可製糖量八割八分の增收を示し、二七二七ＰＯＪの四割九分之に次ぎ、其他Ｆ一九、三六ミンカ等の成績優良なり。而して成績不良なるはＦ一四、Ｆ二四、九二〇ＰＯＪ等なり。

（三七）　臺灣製糖株式會社阿緱製糖所屏東街試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は良好にして、各種平均町當蔗莖收量十八萬六千斤を示し、全島品種試驗地中第四位を占めたり。就中二七一四ＰＯＪの成績最も優良にして、三六ミンカに比し可製糖量一割九分の增收を示し、之に次ぎＦ四、Ｆ一九等の成績良好なり。而して可製糖量少きはＦ二四、九二〇ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ等なり。

(三九) 臺灣製糖株式會社東港製糖所林邊庄試驗地

本試驗地に於ける甘蔗の生育は良好にして、各種平均町當蔗莖收量十八萬九千斤に達し、全島品種試驗地中第三位を占め、就中可製糖量最も多きはＦ一九にして、三六ミンカに比し三割九分の增收を示し、之に次ぎＦ四、二七一四ＰＯＪ等の成績優良なり。而して可製糖量少きは三六ミンカ、九二〇ＰＯＪ、Ｆ二四等なり。

(三九) 臺東製糖株式會社臺東試驗地

本試驗地に於て成績最も優良なるは一三三五ＰＯＪにして、三六ミンカに比し可製糖量四分の增收を示し、九二〇ＰＯＪ、三六ミンカ等之に次ぐ。而して成績不良なるはＦ一四、Ｆ二四、Ｆ一九等なり。

(三) 品種別適地不適地

更に品種別に成績中位以上のものと中位以下のものゝ試驗箇所名を表示すれば左の如し。但箇所數の欄內一より右方は成績中位以上のものにして、一より左方は中位以下のものを示す。

品種名＼箇所數	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七
Ｆ四					東港	阿緱	新興	橋仔頭	車路墘	三崁店	灣裡	總爺	岸內	新營	烏樹林	蒜頭	北港	斗六	埔里社	南投
Ｆ一四														岸內	南靖	嘉義	土庫	斗六	南投	彰化
Ｆ一九					東港	阿緱	旗尾	後壁林	玉井	烏樹林	臺南農	嘉義	土庫	虎尾	斗六	林本源	溪湖	彰化	沙轆	臺中農
Ｆ二四																	新興	橋仔頭	車路墘	灣裡
三六ミンカ													臺東	阿緱	旗尾	灣裡	北港	嘉義	虎尾	溪湖
九二〇ＰＯＪ																			臺東	三崁店
一三三五ＰＯＪ	臺東	東港	新興	後壁林	車路墘	三崁店	玉井	總爺	岸內	新營	南靖	蒜頭	臺南農	北港	土庫	南投	彰化	烏日	臺中農	月眉
二七一四ＰＯＪ				東港	阿緱	旗尾	後壁林	橋仔頭	車路墘	三崁店	灣裡	總爺	烏樹林	蒜頭	北港	埔里社	南投	林本源	溪湖	烏日
二七二七ＰＯＪ						阿緱	旗尾	後壁林	橋仔頭	車路墘	三崁店	總爺	烏樹林	蒜頭	北港	虎尾	埔里社	林本源	溪湖	彰化

品種名＼箇所數	六	五	四	三	二	一	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	二九	計
F四	烏日	臺中農	大和	壽	新竹農	宜蘭	帝新	新竹	月眉	臺中	沙轆	彰化	溪湖	林本源	虎尾	土庫	嘉義	後壁林																		三四
F一四	沙轆	烏日	大和	壽	帝新	宜蘭	新竹農	新竹	月眉	臺中	臺中農	溪湖	林本源	埔里社	北港	臺南農	蒜頭	烏樹林	總翁	玉井	灣裡	三崁店	車路墘	橋仔頭	新興	旗尾	阿緱	東港	臺東							三六
F一九	臺中	月眉	壽	新竹	帝新	宜蘭	新竹農	大和	烏日	南投	埔里社	北港	蒜頭	南靖	新營	總翁	灣裡	三崁店	車路墘	橋仔頭	臺東															三七
F二四	總翁	臺南農	虎尾	埔里社	彰化	新竹農	宜蘭	帝新	新竹	壽	大和	月眉	臺中	臺中農	烏日	沙轆	溪湖	林本源	南投	斗六	嘉義	北港	蒜頭	南靖	烏樹林	新營	岸內	玉井	三崁店	後壁林	旗尾	阿緱	東港	臺東		三八
三六ミンカ	沙轆	臺中	月眉	大和	壽	新竹	宜蘭	帝新	新竹農	臺中農	烏日	彰化	林本源	南投	埔里社	斗六	土庫	臺南農	蒜頭	南靖	烏樹林	新營	岸內	總翁	玉井	三崁店	車路墘	橋仔頭	後壁林	新興	東港					三九
P九〇二J〇	玉井	埔營	靖	埔里社	林本源	大和	宜蘭	帝新	新竹農	新竹	壽	月眉	臺中	臺中農	烏日	彰化	溪湖	南投	虎尾	土庫	嘉義	北港	臺南農	蒜頭	烏樹林	岸內	總翁	灣裡	車路墘	橋仔頭	後壁林	新興	旗尾	阿緱	東港	三六
P一〇三三J五	大和	壽	新竹	新竹農	帝新	宜蘭	沙轆	溪湖	埔里社	斗六	虎尾	嘉義	灣裡	橋仔頭	旗尾	阿緱																				三六
P二七一J四	臺中農	臺中	新竹	新竹農	帝新	彰化	虎尾																													二五
P二七二J七	烏日	臺中農	月眉	新竹	新竹農	帝新	南投																													二三

前表に依り品種別に適地、不適地竝に試驗成績の良否を判定すれば左の如し。

(一) F　四　全島三九箇所の試驗地中F四の成績中以上を占めたるもの二二箇所にして中以下のもの一二箇所なり。本種は壽、大和、新營、岸內及新興に於て第一位を占め、其他南投、

總爺、灣裡、阿緱、東港に於て優良の成績を示し、帝國新竹・虎尾、後壁林等に於て成績不良なり。

（二）F 一四　全島三九箇所の試驗地中F 一四の成績中以上を示せるもの一三箇所にして、中以下のもの二三箇所あり。而して本種は沙轆、土庫に於て成績優良なるも、新竹農會、帝國臺中、溪湖、北港、玉井、車路墘、旗尾、臺東等に於て不良なる成績を示せり。

（三）F 一九　全島三九箇所の試驗地中F 一九の成績中以上を占めたるもの二二箇所にして、中以下のもの一五箇所あり。而して本種の成績優良なる地方は彰化、阿緱、東港等にして成績不良なるは埔里社、蒜頭、總爺等なり。

（四）F 二四　全島三九箇所の試驗地中F 二四の成績中以上を示せるもの一〇箇所にして、中以下のもの二八箇所に達せり。而して虎尾、灣裡、車路墘、橋仔頭等に於て比較的優良の成績を示し、大和、烏日、林本源、南投、蒜頭、阿緱の六箇所に於て最低位を占めたり。

（五）三六ミンカ　全島三九箇所の試驗地中三六ミンカの成績中以上を占めたるもの一四箇所にして、中以下のもの二五箇所なり。而して本品種は、新竹製糖、帝國臺中に於て比較的優良なる成績を示し、彰化、斗六、後壁林、新興、東港等に於て成績不良なり。

（六）九二〇POJ　全島三九箇所の試驗地中九二〇POJの成績中以上を示せる箇所僅かに八箇所にして、中以下のもの二九箇所に達し成績最も不良なり。而して本種の成績優良なるは林本源、南靖、臺東にして、新竹農會、新竹製糖、帝國臺中、溪湖、虎尾、土庫、北港、岸內、總爺、橋仔頭の一〇箇所に於ては末位にありて成績不良なり。

（七）一三三五POJ　全島三九箇所の試驗地中成績中以上の箇所數二六、中以下のもの一〇箇所にして成績優良なり。而して本種の成績優良なる地方は宜蘭、新竹農會、臺南農試、玉井、臺東にして孰れも第一位を占め、比較的成績不良なるは埔里社、烏樹林、橋仔頭、阿緱等なり。

（八）二七一四POJ　全島試驗地二五箇所の內二七一四POJの成績中以上のもの二三箇所にして、中以下のもの僅かに彰化及虎尾の二箇所に過ぎず。而して本種は第一位を占むること一〇回、第二位を占むること八回、第三位を占むること三回にして成績最も優良なり。

（九）二七二七POJ　全島二四箇所の試驗地中二七二七POJの成績中以上を占めたるもの二一箇所に達し中以下のもの僅かに帝國新竹、南投の二箇所に過ぎず。而して本種は第一位を占むること一一回、第二位を占むること六回にして二七一四POJに次ぎ優良なる成績を示せり。

(四) 全島總平均成績

指定九品種に就き全島各試驗地の成績を合計し、施行箇所數にて除し總平均成績を算出せり。但品種別試驗施行箇所數左の如し。

品種名	試驗施行箇所數
F四	三九
F一四	三九
F一九	三九
F二四	三九
三六ミンカ	三九
九二〇POJ	三九
一三三五POJ	三九
二七一四FOJ	二五
二七二七POJ	二四

全島總平均成績表 （其一）

品種名 ＼ 項目	補植株數 %	風折莖數 %	出穗莖數 %	枯死莖數 %	刈取株數 %	倒伏狀態 度	町當刈取莖數 本	蔗莖一本重量 斤	町當蔗莖收量 斤	町當可製糖量 斤	可製糖量指數	可製糖量順位
F四	三·四九	一·二〇	四·五八	四·〇八	九四·二九	三八	一〇二、一五八	一·五三	一五三、八五〇	一六、九二九	一一二	三
F一四	三·四四	一·五三	三·二四	五·一九	九四·一四	三三	八八、六三五	一·五六	一三六、〇二二	一五、一九四	一〇〇	六
F一九	三·三五	〇·六六	一·五七	三·二九	九四·七五	二九	八三、一九八	一·七八	一四五、二九七	一六、二四八	一〇七	五
F二四	八·〇三	一·〇六	一〇·七七	四·九九	九〇·九三	三八	八三、六九六	一·五六	一〇七、七二〇	一四、六三九	九七	八
三六ミンカ	四·二五	一·七六	二·二五	四·五〇	九四·三七	二四	八八、七二〇	一·四三	一二八、八七一	一五、一六六	一〇〇	七
九二〇POJ	五·九三	一·五三	三·五四	五·一四	九三·四〇	二七	八四、〇七七	一·五八	一三二、四三二	一四、〇四五	九三	九
一三三五POJ	三·九一	一·二七	二·六三	四·九九	九三·四一	三三	九六、五八六	一·四五	一三八、五六三	一六、五六九	一〇九	四
二七一四POJ	七·一八	二·一七	一八·五三	五·九〇	八八·八四	二七	六一、七〇八	二·八二	一七一、六三〇	二二、〇四五	一四五	一
二七二七POJ	二·二八	一·二七	〇·六八	四·〇五	九〇·〇四	三〇	七〇、一九八	二·五三	一七六、三〇三	二一、二六一	一四〇	二

全島總平均成績表（其二）

品種名＼項目	黄條病 (%)	萎縮病 (%)	赤腐病 (%)	外皮病 (%)	町當害蟲被害本數 螟蟲 (本)	町當害蟲被害本數 蔗龜 (本)	搾汁百分中 ブリックス (度)	搾汁百分中 純率 (%)	甘蔗百分中 蔗糖 (%)	甘蔗百分中 纖維 (%)	甘蔗百分中 可製糖率 (%)
F四	六・九三	〇・七八	二・九五	―	五、五六一	四二	一八・八四	八六・六九	一三・二二	一五・四四	一一・〇三
F一四	一四・三三	〇・六四	七・四〇	―	五、四一五	五五三	一八・五一	八七・四一	一三・三六	一三・五〇	一一・一九
F一九	一四・〇〇	〇・〇三	二・三五	―	三、六四三	四四六	一八・九六	八八・一三	一三・三四	一六・〇八	一一・一七
F二四	一五・三五	〇・三四	二・八八	―	五、二二三	四七八	一八・四一	八八・〇四	一三・三九	一三・六三	一一・三五
三六ミンカ	二〇・九四	〇・〇九	三・三三	―	四、八三三	五七三	一九・三三	八九・四六	一三・九八	一五・〇三	一一・七九
九二〇POJ	一五・四六	〇・四三	四・〇四	―	四、四六六	四八六	一八・二五	八五・五三	一三・七三	一四・五六	一〇・五八
一三三五POJ	三・四四	〇・三五	四・一二	―	五、四三七	三五二	一九・一一	八九・一七	一四・〇三	一三・七〇	一一・八八
二七一四POJ	二・六三	〇・八八	五・七九	―	五、〇八〇	七二〇	二〇・四一	九〇・五九	一四・九九	一三・三八	一三・八三
二七二七POJ	二・七九	〇・五三	六・九三	―	四、〇二三	三五六	一九・八四	八九・一八	一四・一六	一三・五九	一三・〇三

右全島總平均成績に依り各調査項目毎に品種の得失を考査すれば左の如し。

（一）補植株數　補植株數率最も高きは二七二七POJの一一・二八%にして、之に次ぎF二四、二七一四POJ等の缺損多し。而して補植株數率少きものはF一九、F一四等なり。

（二）風折莖數　風折莖數率最も多きは二七一四POJの二・一七%にして、三六ミンカ之に次ぎ、其最も少きはF一九の〇・六六%にして其他の品種は其中間にあり。

（三）出穗莖數　出穗莖數率最も多きはF四の四二・五八%にして、九二〇POJの三二・五四%之に次ぎ、其最も少きは二七二七POJの〇・六八%にしてF一九、三六ミンカ等も出穗少き品種なり。

（四）枯死莖數　枯死莖數率最も多きは二七一四POJの五・九〇%にして、F一四、九二〇POJ等之に次ぎ、其最も少きはF一九の三・二九%にして、二七二七POJ、F四等之に次ぎ、其他の品種は其中間にあり。

（五）刈取株數　刈取株數率最も多きはF一九の九四・七五%にして、三六ミンカ、F四等之に次ぎ、其最も少きは二七一四POJの八八・八四%にして、二七二七POJ、F二四之に次ぎ、其他の品種は其中間にあり。

（六）倒伏狀態　倒伏最も甚しきはF四及F二四の三八度にして、一三三五POJ之に次ぎ、其

倒伏少きものは三六ミンカ、九二〇ＰＯＪ等なり。

（七）町當刈取莖數　町當刈取莖數最も多きはＦ四の約十萬本にして、一三三五ＰＯＪ、三六ミンカ等之に次ぎ、其最も少きは二七一四ＰＯＪの約六萬本にして、二七二七ＰＯＪ之に次ぎ、其他の品種は其中間にあり。

（八）蔗莖一本重量　蔗莖一本重量の最も重きは二七一四ＰＯＪの二・八一斤にして、二七二七ＰＯＪ、Ｆ一九等之に次ぎ、其最も輕きは三六ミンカ及一三三五ＰＯＪの一・四五斤にして、其他の品種は其中間にあり。

（九）町當蔗莖收量　町當蔗莖收量最も多きは二七二七ＰＯＪの一七六、二〇二斤にして、二七一四ＰＯＪ、Ｆ四等之に次ぎ、其最も少きはＦ二四の一〇七、七一〇斤にして、三六ミンカ、九二〇ＰＯＪ等之に次ぎ收量少し。

（一〇）町當可製糖量　町當可製糖量最も多きは二七一四ＰＯＪの二三、〇四五斤にして、二七二七ＰＯＪ、Ｆ四等之に次ぎ、其最も少きは九二〇ＰＯＪの一四、〇四五斤にして、Ｆ二四之に次ぎ、其他の品種は其中間にあり。

（一一）病　害　黄條病の多きものは一三三五ＰＯＪ、三六ミンカ、九二〇ＰＯＪ等にして、其少きものは二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ、Ｆ四等なり。萎縮病多きものは二七一四ＰＯＪ、Ｆ四等にして、其最も少きものはＦ一九、三六ミンカ等なり。赤腐病の多きものはＦ一四、二七二七ＰＯＪ等にして、其少きものはＦ一九、Ｆ二四等なり。

（一二）蟲　害　螟蟲の被害多きものはＦ四、一三三五ＰＯＪ、Ｆ一四等にして、其少きものはＦは一九、二七二七ＰＯＪ、九二〇ＰＯＪ等なり。蔗龜の被害多きは二七一四ＰＯＪ、三六ミンカ等にして、其少きものは一三三五ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ等なり。

（一三）ブリックス　ブリックス高きものは二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ、三六ミンカ等にして、其低きものは九二〇ＰＯＪ、Ｆ二四、Ｆ一四等なり。

（一四）純　率　純率高きものは二七一四ＰＯＪ、三六ミンカ、二七二七ＰＯＪ等にして、其低きものは九二〇ＰＯＪ、Ｆ四、Ｆ一四等なり。

（一五）蔗　糖　蔗糖の含有率高きものは二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ等にして、其少きものは九二〇ＰＯＪ、Ｆ四、Ｆ一九等なり。

（一六）纖　維　纖維の多きものはＦ一九、Ｆ四、三六ミンカ等にして、其少きものは二七一四ＰＯＪ、Ｆ一四、二七二七ＰＯＪ等なり。

（一七）可製糖率　可製糖率高きものは二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ等にして、其低きものは九二〇ＰＯＪ、Ｆ四、Ｆ一九等なり。

（五）環境の品種に及ぼす影響

試驗地の環境の略ぼ同一なるものを一團となし、各其平均成績を調査し、互に之を比較し以て環境の品種に及ぼす影響を考究せんとす。而して環境の區分は便宜（一）地方別（二）州別（三）田畑別（四）土性別（五）前作物別（六）灌漑の有無別（七）蔗莖收量別の七項に分けたり。

地方別は中北部及南部に大別し、中北部は臺北州、新竹州、臺中州及花蓮港廳管內所在試驗地二三箇所を包含す。所にして、南部は臺南、高雄兩州及臺東廳管內所在試驗地一六箇所にして、南部は臺南、高雄兩州及臺東廳管內所在試驗地二三箇所を包含す。

州別は臺北州六箇所、臺中州一〇箇所、臺南州一六箇所及高雄州七箇所に區分し、新竹州の試驗地は三箇所、花蓮港廳は二箇所なるを以て右五箇所を便宜臺北州に加へ、又臺東廳の試驗地は一箇所のみなるを以て便宜高雄州に加へたり。

田畑別は田二三箇所、畑一六箇所とす。

土性別は砂質土一七箇所、埴質土二二箇所に區分す。

前作物別は稻一五箇所、荳類二〇箇所其他雜作四箇所とす。

灌漑有無別は之を行ひたるもの二八箇所、之を行はざるもの一一箇所とす。

蔗莖收量別は各試驗地每に各品種の町當平均收量により其多きもの一三箇所、中位のもの一三箇所、少きもの一三箇所に區分せり。

今環境の區分に從ひ之に屬する試驗地を示せば左の如し。

地方別
- 中北部：宜蘭　帝新　新農　新竹　壽　大和　月眉　帝中　中農　烏日　沙轆　彰化　溪湖　林本　南投　埔里
- 南部：斗六　虎尾　土庫　新嘉　北港　南農　蒜頭　南靖　烏樹　新營　岸內　總爺　玉井　灣裡　三崁　車路　橋仔　後壁　新興　旗尾　阿緱　東港　臺東

州別
- 臺北：宜蘭　帝新　新農　新竹　壽　大和
- 臺中：月眉　帝中　中農　烏日　沙轆　彰化　溪湖　林本　南投　埔里
- 臺南：斗六　虎尾　土庫　新嘉　北港　南農　蒜頭　南靖　烏樹　新營　岸內　總爺　玉井　灣裡　三崁　車路
- 高雄：橋仔　後壁　新興　旗尾　阿緱　東港　臺東

田畑別
- 田：宜蘭　帝新　新農　新竹　月眉　帝中　中農　烏日　沙轆　彰化　林本　南投　埔里　新嘉　南農　蒜頭　南靖　烏樹　岸內　灣裡　三崁　後壁　臺東
- 畑：壽　大和　溪湖　斗六　虎尾　土庫　北港　新營　總爺　玉井　車路　橋仔　新興　旗尾　阿緱　東港

土性別
- 砂質土：新農　新竹　壽　大和　烏日　溪湖　斗六　土庫　南農　烏樹　新營　玉井

土性別

- 砂質土（橋仔　新興　旗尾　東港　臺東
- 埴質土（宜蘭　帝新　月眉　帝中　中農　沙轆　彰化　林本　南投　埔里　虎尾　新嘉
　北港　蒜頭　南靖　岸內　總爺　灣裡　三崁　車路　後壁　阿緱

前作物別

- 稻（宜蘭　帝新　新農　新竹　月眉　帝中　中農　烏日　沙轆　彰化　南投　蒜頭
　總爺　東港　臺東
- 荳類（大和　溪湖　林本　埔里　斗六　土庫　南農　南靖　烏樹　新營　岸內　玉井
　灣裡　三崁　車路　橋仔　後壁　新興　旗尾　阿緱
- 其他（壽　虎尾　新嘉　北港

灌漑有無別

- 有（宜蘭　帝新　新農　新竹　壽　月眉　帝中　中農　烏日　沙轆　彰化　林本
　南投　新嘉　南農　蒜頭　南靖　新營　岸內　灣裡　三崁　車路　橋仔　後壁
　旗尾　臺東　新興　阿緱
- 無（大和　溪湖　埔里　斗六　虎尾　土庫　北港　烏樹　總爺　玉井　東港

蔗莖收量別

- 多（旗尾　北港　東港　阿緱　溪湖　橋仔　總爺　新興　後壁　中農　烏日　帝新
　三崁
- 中（新竹　虎尾　南農　玉井　新農　帝中　月眉　灣裡　臺東　烏樹　埔里　車路
　南靖
- 少（新營　蒜頭　林本　宜蘭　土庫　壽　岸內　大和　新嘉　沙轆　彰化

備考

前表中帝新は帝國新竹工場、新農は新竹州農會、帝中は帝國臺中工場、中農は臺中州立農事試驗場、林本は林本源、埔里は埔里社、新嘉は新高嘉義工場、南農は臺南州立農事試驗場、烏樹は烏樹林、三崁は三崁店、車路は車路墘、橋仔は橋仔頭、後壁は後壁林の略號とす。

(1)　環境の蔗莖收量に及ぼす影響

今町當蔗莖收量につき環境の品種に及ぼす影響を調査せる成績を示せば左の如し。

地方別町當蔗莖收量調

品種名＼項目	町當蔗莖收量 中北部	町當蔗莖收量 南部	町當蔗莖收量 中北部と南部の比	指數（三六ミンカ一〇〇） 中北部	指數（三六ミンカ一〇〇） 南部	指數（平均一〇〇） 中北部	指數（平均一〇〇） 南部	成績順 中北部	成績順 南部
F四	一四五、六七八斤	一五九、五三六斤	九一	一一九	一二〇	一〇七	一〇四	三	三
F一四	一三四、九七一	一三六、七二四	九九	一一〇	一〇三	九九	八九	五	七
F一九	一三六、九八三	一五一、〇八一	九一	一一二	一一三	一〇一	九九	四	四
F二四	一一八、九六八	一三四、九一三	八八	九七	一〇一	八七	八八	九	八
三六ミンカ	一二二、四一五	一三三、三六一	九二	一〇〇	一〇〇	九〇	八七	八	九
九二〇POJ	一二二、四三一	一三九、三八七	八八	一〇〇	一〇五	九〇	九一	七	六
一三三五POJ	一三三、八二一	一四一、八六三	九四	一〇九	一〇六	九八	九三	六	五
二七一四POJ	一五五、六〇三	一八六、四二五	八三	一二七	一四〇	一一四	一二二	二	二
二七二七POJ	一五五、七一五	一九六、六八九	七九	一二七	一四七	一一四	一二八	一	一
平均	一三六、二八七	一五三、三三三	八九	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

州別町當蔗莖收量調

品種名＼項目	町當蔗莖收量 臺北	町當蔗莖收量 臺中	町當蔗莖收量 臺南	町當蔗莖收量 高雄	指數（三六ミンカ一〇〇） 臺北	指數（三六ミンカ一〇〇） 臺中	指數（三六ミンカ一〇〇） 臺南	指數（三六ミンカ一〇〇） 高雄	指數（平均一〇〇） 臺北	指數（平均一〇〇） 臺中	指數（平均一〇〇） 臺南	指數（平均一〇〇） 高雄	成績順 臺北	成績順 臺中	成績順 臺南	成績順 高雄
F四	一五五、六二三斤	一三九、七二七斤	一四五、三六六斤	一九一、九二四斤	一二五	一一五	一二〇	一一八	一〇九	一〇四	一〇三	一〇七	三	三	三	三
F一四	一三七、九六一	一三三、一七七	一二六、五一四	一六〇、〇九四	一一一	一一〇	一〇五	九八	九七	一〇〇	九〇	八九	四	五	七	九
F一九	一三五、四四五	一三七、九〇七	一三五、〇三四	一八七、七五九	一〇九	一一四	一一三	一一五	九五	一〇三	九六	一〇四	六	四	四	四
F二四	一二一、八六六	一一七、六三〇	一二三、九八三	一六三、三二五	九八	九七	一〇二	一〇〇	八六	八八	八七	九〇	八	九	八	七
三六ミンカ	一二四、二七八	一二一、二九七	一二〇、五五五	一六三、六三三	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	八七	九一	八六	九〇	七	八	九	六
九二〇POJ	一二〇、九一七	一二三、三四〇	一二九、七〇八	一六一、五三三	九七	一〇二	一〇八	九九	八五	九二	九二	九〇	九	七	六	八
一三三五POJ	一三七、六三九	一三一、五三〇	一三〇、八二三	一六七、〇九六	一一一	一〇八	一〇九	一〇三	九七	九八	九三	九三	五	六	五	五
二七一四POJ	一七〇、九七八	一五〇、四七八	一六九、一〇〇	二一四、一四五	一三八	一二四	一四〇	一三三	一二〇	一一三	一二〇	一一九	二	一	二	一
二七二七POJ	一七六、八九三	一四八、六五六	一八六、六三九	二一〇、七七四	一四二	一二三	一五五	一三〇	一二四	一一一	一三三	一一七	一	二	一	二
平均	一四二、三九九	一三三、七四八	一四〇、七四六	一七九、七九五	—	—	—	—	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	—	—	—	—

田畑別町當蔗莖收量調

品種名＼項目	町當蔗莖收量 田	町當蔗莖收量 畑	町當蔗莖收量 田と畑の比	指數（三六ミンカ一〇〇） 田	指數（三六ミンカ一〇〇） 畑	指數（平均一〇〇） 田	指數（平均一〇〇） 畑	成績順 田	成績順 畑
F四	一四一、九六八斤	一七〇、九七四斤	八三	一一七	一二二	一〇四	一〇七	三	三
F一四	一三二、七三一	一四〇、七四〇	九四	一一〇	一〇〇	九七	八八	六	六
F一九	一三六、一四七	一五八、四五〇	八六	一一三	一一三	一〇〇	九九	四	四
F二四	一二一、六四九	一三八、三〇〇	八八	一〇〇	九九	八九	八六	八	八
三六ミンカ	一二一、〇七五	一四〇、〇七六	八六	一〇〇	一〇〇	八九	八八	九	七
九二〇POJ	一二八、四三一	一三八、一八一	九三	一〇六	九九	九四	八六	七	九
一三三五POJ	一三二、八三三	一四六、八〇〇	九〇	一一〇	一〇五	九七	九二	五	五
二七一四POJ	一五七、九七六	一九五、九〇四	八一	一三〇	一四〇	一一六	一二二	一	二
二七二七POJ	一五五、六五三	二一〇、四五一	七四	一二九	一五〇	一一四	一三二	二	一
平均	一三六、四九一	一五九、九八六	八五	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

土性別町當蔗莖收量調

品種名＼項目	町當蔗莖收量 砂質土	町當蔗莖收量 埴質土	町當蔗莖收量 砂土と埴土の比	指數（三六ミンカ一〇〇） 砂質土	指數（三六ミンカ一〇〇） 埴質土	指數（平均一〇〇） 砂質土	指數（平均一〇〇） 埴質土	成績順 砂質土	成績順 埴質土
F四	一六四、八六三斤	一四五、三四一斤	一一三	一二四	一一六	一〇六	一〇四	三	三
F一四	一三八、一八七	一三四、三三九	一〇三	一〇四	一〇七	八九	九六	六	五
F一九	一五四、四一六	一三八、三五一	一一三	一一六	一一〇	九九	九六	四	四
F二四	一三一、七〇五	一二五、二二五	一〇六	九九	一〇〇	八五	九〇	九	九
三六ミンカ	一三三、四五六	一二五、三二七	一〇六	一〇〇	一〇〇	八六	九〇	八	八
九二〇POJ	一三六、四三三	一二九、三四六	一〇五	一〇二	一〇三	八八	九三	七	七
一三三五POJ	一四五、一三五	一三三、四九三	一〇九	一〇九	一〇七	九三	九六	五	六
二七一四POJ	一九五、七三九	一六〇、三九〇	一二三	一四七	一二八	一二六	一一五	二	二
二七二七POJ	一九六、五九四	一六六、〇〇六	一一八	一四七	一三二	一二七	一一九	一	一
平均	一五五、二七七	一三九、七三三	一一一	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

前作物別町當蔗莖收量調

品種名＼項目	町當蔗莖收量 稲	町當蔗莖收量 豆類	町當蔗莖收量 其他	稲と豆類の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 稲	指數(三六ミンカ一〇〇) 豆類	指數(三六ミンカ一〇〇) 其他	指數(平均一〇〇) 稲	指數(平均一〇〇) 豆類	指數(平均一〇〇) 其他	成績順 稲	成績順 豆類	成績順 其他
F四	一五六,三九一斤	一五三,二六七斤	一四七,三三七斤	一〇三	一二三	一一九	一一一	一〇九	一〇三	九九	二	三	三
F一四	一四一,〇八七	一三三,三五三	一三五,二六四	一〇七	一一〇	一〇三	一〇三	九九	八九	九一	五	七	五
F一九	一四五,三四九	一四六,一五一	一四〇,八二五	九九	一一三	一一四	一〇六	一〇二	九八	九五	四	四	四
F二四	一三〇,一六四	一二六,九二八	一二九,九二四	一〇三	一〇一	九九	九八	九一	八五	八七	八	九	八
三六ミンカ	一二八,二六四	一二八,五〇五	一二三,九七一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	九〇	八六	九〇	九	八	六
九二〇POJ	一三三,三八九	一三三,〇八七	一三五,五五九	一〇〇	一〇四	一〇四	九四	九三	八九	八五	七	六	九
一三五POJ	一二九,五一六	一三八,九七三	一三三,九四四	一〇〇	一〇九	一〇八	一〇〇	九八	九三	九〇	六	五	七
二七一四POJ	一五四,三五三	一八八,〇〇三	一八五,一二四	八二	一二〇	一四六	一三九	一〇八	一二六	一二五	三	二	二
二七二七POJ	一五八,五九〇	一九一,二六四	二〇六,五六七	八三	一二四	一四九	一五五	一一一	一二九	一三九	一	一	一
平均	一四三,〇一一	一四八,七三八	一四八,四九三	九七	—	—	—	一〇〇	一〇〇	一〇〇	—	—	—

灌漑有無別町當蔗莖收量調

品種名＼項目	町當蔗莖收量 有	町當蔗莖收量 無	有と無の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 有	指數(三六ミンカ一〇〇) 無	指數(平均一〇〇) 有	指數(平均一〇〇) 無	成績順 有	成績順 無
F四	一五一,〇七五斤	一六〇,九一五斤	九四	一二〇	一一九	一〇五	一〇七	三	三
F一四	一三四,一七三	一四〇,六八八	九五	一〇六	一〇四	九三	九三	六	六
F一九	一四一,七二七	一五四,三八五	九二	一一二	一一四	九九	一〇二	四	四
F二四	一二六,七二五	一三一,九四五	九五	一〇〇	九八	八八	八八	八	九
三六ミンカ	一二六,四二二	一三五,一〇六	九四	一〇〇	一〇〇	八八	九〇	九	七
九二〇POJ	一三一,八〇〇	一三四,〇三六	九八	一〇四	九九	九二	八九	七	八
一三五POJ	一三七,一一三	一四二,二三〇	九六	一〇八	一〇五	九五	九四	五	五
二七一四POJ	一七三,一二五	一六七,七八六	一〇三	一三七	一二四	一二一	一一一	一	二
二七二七POJ	一七〇,三五八	一九〇,三九五	八九	一三五	一四一	一一九	一二六	二	一
平均	一四三,六一四	一五〇,九四三	九五	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

蔗莖收量別町當蔗莖收量調

品種名＼項目	町當蔗莖收量 多	町當蔗莖收量 中	町當蔗莖收量 少	町當蔗莖收量 多と少の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 多	指數(三六ミンカ一〇〇) 中	指數(三六ミンカ一〇〇) 少	指數(平均一〇〇) 多	指數(平均一〇〇) 中	指數(平均一〇〇) 少	成績順 多	成績順 中	成績順 少
Ｆ四	斤 一九七、〇二四	斤 一五一、〇〇〇	斤 一一三、五三七	一七四	一一七	一一三	一三三	一一〇	一〇三	一一三	三	三	一
Ｆ一四	一六五、六七四	一三五、三八八	一〇六、九七〇	一五五	九九	一〇二	一二五	九二	九三	一〇七	七	八	三
Ｆ一九	一八四、八八八	一四七、〇七三	一〇三、九三一	一七八	一一〇	一一一	一二一	一〇三	一〇一	一〇四	四	四	四
Ｆ二四	一六二、六四一	一三七、二九四	八五、五〇五	一九〇	九七	一〇三	一〇〇	九〇	九四	八五	九	六	九
三六ミンカ	一六七、九二〇	一三三、〇六二	八五、六三〇	一九六	一〇〇	一〇〇	一〇〇	九三	九一	八五	六	九	八
九二〇ＰＯＪ	一六二、八〇六	一三七、〇八四	九七、四〇三	一六七	九七	一〇三	一一四	九〇	九四	九七	八	七	七
一三三五ＰＯＪ	一七三、三五四	一四二、六八九	一〇〇、七四七	一七一	一〇三	一〇七	一一八	九六	九八	一〇〇	五	五	六
二七一四ＰＯＪ	二〇一、五三五	一六二、六〇七	一〇三、三二七	一九七	一二〇	一二二	一二九	一一二	一一一	一〇三	二	二	五
二七二七ＰＯＪ	二〇四、三四六	一六八、七五九	一〇六、六五九	一九二	一二二	一二七	一二五	一一四	一一六	一〇六	一	一	二
平均	一七九、八九八	一四六、一〇六	一〇〇、三八九	一八〇	―	―	―	一〇〇	一〇〇	一〇〇	―	―	―

今前諸表に據り環境の各品種の蔗莖收量に及ぼす影響を考査すれば左の如し。

（一）地方別町當蔗莖收量　中北部に比し南部は各品種平均町當蔗莖收量多く、特に二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪは北部よりも南部に於て成績優良にして、Ｆ一四は中北部に於ける成績比較的優良なり。而して中北部も南部も二七二七ＰＯＪ第一位を占め、二七一四ＰＯＪ第二位、Ｆ四第三位、Ｆ一九第四位にあり。

（二）州別町當蔗莖收量　各品種平均町當蔗莖收量は高雄州最も多く臺北州、臺南州之に次ぎ臺中州最も少し。臺北及臺南兩州に於ては二七二七ＰＯＪ第一位、二七一四ＰＯＪ第二位なるが臺中及高雄兩州に於ては二七一四ＰＯＪ第一位、二七二七ＰＯＪ第二位なり。Ｆ四は各州を通じ第三位を占めたり。而してＦ一四、九二〇ＰＯＪの二種は各州に於て不良なる成績を示せり。

（三）田畑別町當蔗莖收量　畑は田に比し孰れの品種も蔗莖收量多きが就中其差大なるは二七一四ＰＯＪ及二七二七ＰＯＪの二種にしてＦ一四、九二〇ＰＯＪの二種は寧ろ田に於ける收量多し。田に於ては二七一四ＰＯＪ第一位、二七二七ＰＯＪ第二位なるが、畑に於ては二七二七ＰＯＪ第一位、二七一四ＰＯＪ第二位となり、田畑共にＦ四第三位、Ｆ一九第四位にあり。而してＦ二四、三六ミンカ、九二〇ＰＯＪは田畑共に成績不良なり。

（四）土性別町當蔗莖收量　土性の如何を問はず二七二七ＰＯＪ第一位、二七一四ＰＯＪ第二位、

F四第三位にありて、F二四の成績最も不良なり。而して二七一四POJ及二七二七POJは砂土に適しF一四及F二四は寧ろ埴土の成績優良なり。

（五）前作物別町當蔗莖收量　各品平均町當蔗莖收量に於ては荳類の跡地最も多く、雜作之に次ぎ稻の跡地最も少し。而して前作物の如何を問はず二七二七POJ第一位を占めたり。

（六）灌漑の有無別町當蔗莖收量　二七一四POJは灌漑を行へるものゝ成績優良にして第一位を占め、無灌漑に於て第二位にあるが、二七二七POJは之に反し無灌漑に於て第一位、灌漑せるもの第二位を占め、灌漑の有無に拘はらず、F四第三位にあり。

（七）蔗莖收量別町當蔗莖收量　肥沃なる土地に於て多量の肥料を施し集約的栽培に適するものは二七一四POJ、二七二七POJ、三六ミンカ等にして、比較的粗放の栽培に適するものはF一四、九二〇POJ、F四等なり。

(2) 環境の可製糖率に及ぼす影響

今甘蔗百分中可製糖率に就き環境の品種に及ぼす影響を調査せる成績を示せば左の如し。

地方別甘蔗百分中可製糖率調

品種名＼項目	甘蔗百分中可製糖率			指數(三六ミンカ一〇〇)		指數(平均一〇〇)		成績順	
	中北部	南部	中北部と南部の比	中北部	南部	中北部	南部	中北部	南部
F四	九・七九%	一一・八九%	八二	八九	九六	九二	九七	九	七
F一四	一〇・一七	一一・九〇	八五	九三	九六	九六	九八	六	六
F一九	一〇・一八	一一・八七	八六	九三	九六	九六	九七	五	八
F二四	一〇・〇八	一二・二三	八三	九二	九九	九五	一〇〇	七	五
三六ミンカ	一〇・九九	一二・三五	八九	一〇〇	一〇〇	一〇三	一〇一	三	四
九二〇POJ	九・八五	一一・〇八	八九	九〇	九〇	九三	九一	八	九
一三三五POJ	一〇・九六	一二・五三	八八	一〇〇	一〇一	一〇三	一〇三	四	三
二七一四POJ	一二・二〇	一三・四一	九一	一一一	一〇九	一一五	一一〇	一	一
二七二七POJ	一一・四〇	一二・六六	九〇	一〇四	一〇三	一〇七	一〇四	二	二
平均	一〇・六三	一二・二一	八七	―	―	一〇〇	一〇〇	―	―

州別甘蔗百分中可製糖率調

品種名	甘蔗百分中可製糖率 臺北	臺中	臺南	高雄	指數（三六ミンカ一〇〇） 臺北	臺中	臺南	高雄	指數（平均一〇〇） 臺北	臺中	臺南	高雄	成績順 臺北	臺中	臺南	高雄
F四	八・八八%	一〇・三三%	一一・八五%	一一・九八%	九〇	八九	九五	一〇〇	九三	九二	九六	九九	七	九	七	六
F一四	九・二三	一〇・七三	一二・一六	一一・三三	九三	九二	九七	九五	九七	九六	九九	九四	五	七	六	八
F一九	九・一七	一〇・七八	一一・八一	一二・〇〇	九三	九二	九四	一〇〇	九七	九六	九六	一〇〇	六	六	八	五
F二四	八・五五	一〇・九九	一二・二八	一二・一〇	八六	九四	九八	一〇一	九〇	九八	一〇〇	一〇〇	九	五	五	四
三六ミンカ	九・九〇	一一・六五	一二・五三	一一・九六	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇四	一〇四	一〇二	九九	三	三	四	七
九二〇POJ	八・八八	一〇・四三	一一・〇七	一一・一一	九〇	九〇	八八	九三	九三	九三	九〇	九二	八	八	九	九
一三三五POJ	一〇・五二	一一・二三	一二・五九	一二・三五	一〇六	九六	一〇一	一〇三	一一一	一〇〇	一〇二	一〇二	二	四	三	二
二七一四POJ	一〇・七三	一二・六八	一三・三四	一三・五二	一〇八	一〇九	一〇七	一一三	一一三	一一三	一〇九	一一二	一	一	一	一
二七二七POJ	九・六四	一一・九九	一二・九八	一二・二二	九七	一〇三	一〇四	一〇二	一〇一	一〇七	一〇六	一〇一	四	二	二	三
平均	九・五〇	一一・二〇	一二・二九	一二・〇六	—	—	—	—	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	—	—	—	—

田畑別甘蔗百分中可製糖率

品種名	甘蔗百分中可製糖率 田	畑	田と畑の比	指數（三六ミンカ一〇〇） 田	畑	指數（平均一〇〇） 田	畑	成績順 田	畑
F四	一〇・七四%	一一・四三%	九四	九〇	九九	九三	九九	九	五
F一四	一一・二七	一一・〇七	一〇二	九四	九五	九八	九六	六	八
F一九	一一・一一	一一・二七	九九	九三	九七	九六	九七	七	六
F二四	一一・四五	一一・三〇	一〇一	九六	九七	九九	九七	五	七
三六ミンカ	一一・九三	一一・六〇	一〇三	一〇〇	一〇〇	一〇四	一〇〇	二	四
九二〇POJ	一〇・七八	一〇・二八	一〇五	九〇	八九	九四	八九	八	九
一三三五POJ	一一・八七	一一・八九	一〇〇	九九	一〇三	一〇三	一〇三	四	三
二七一四POJ	一二・七三	一二・九九	九八	一〇七	一一三	一一一	一一三	一	一
二七二七POJ	一一・八〇	一二・四一	九五	九九	一〇七	一〇二	一〇七	三	二
平均	一一・五三	一一・五七	一〇〇	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

土性別甘蔗百分中可製糖率調

品種名＼項目	甘蔗百分中可製糖率 砂質土	埴質土	砂土と埴土の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 砂質土	埴質土	指數(平均一〇〇) 砂質土	埴質土	成績順 砂質土	埴質土
F四	12.04%	12.03%	100	97	91	98	94	7	8
F一四	12.04	12.30	98	97	93	98	96	6	6
F一九	12.03	12.29	98	97	93	98	96	8	7
F二四	12.13	12.51	97	98	95	99	98	5	5
三六ミンカ	12.35	13.13	94	100	100	101	104	4	3
九二〇POJ	10.31	10.79	96	91	86	92	92	9	9
一三三五POJ	12.73	12.99	98	103	99	104	102	2	4
二七一四POJ	13.27	14.09	94	108	108	109	111	1	1
二七二七POJ	12.47	13.31	93	101	101	102	105	3	2
平均	12.26	12.72	96	—	—	100	100	—	—

前作物別甘蔗百分中可製糖率調

品種名＼項目	甘蔗百分中可製糖率 稲	豆類	其他	稲と豆類の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 稲	豆類	其他	指數(平均一〇〇) 稲	豆類	其他	成績順 稲	豆類	其他
F四	10.03%	11.75%	11.24%	85	86	99	94	91	99	96	9	6	7
F一四	10.64	11.58	11.31	92	91	97	95	96	97	97	7	7	5
F一九	10.76	11.53	10.97	93	92	97	92	97	97	94	5	8	8
F二四	10.70	11.86	11.19	90	92	100	94	97	100	96	6	5	6
三六ミンカ	11.65	11.88	11.87	98	100	100	100	105	100	102	2	4	4
九二〇POJ	10.31	10.96	10.03	93	88	92	84	93	92	86	8	9	9
一三三五POJ	11.54	12.07	12.20	96	99	102	103	104	101	105	3	3	3
二七一四POJ	12.53	13.19	12.56	95	108	111	106	113	111	108	1	1	2
二七二七POJ	11.53	12.38	13.31	93	99	104	113	104	104	115	4	2	1
平均	11.06	11.92	11.62	93	—	—	—	100	100	100	—	—	—

灌漑有無別甘蔗百分中可製糖率調

品種名＼項目	甘蔗百分中可製糖率 有	甘蔗百分中可製糖率 無	有と無の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 有	指數(三六ミンカ一〇〇) 無	指數(平均一〇〇) 有	指數(平均一〇〇) 無	成績順 有	成績順 無
F四	一〇・九四%	一一・二四%	九七	九二	九九	九五	九八	八	五
F一四	一一・一九	一一・一九	一〇〇	九四	九八	九七	九七	七	六
F一九	一一・二九	一〇・八六	一〇四	九四	九六	九八	九五	六	八
F二四	一一・五〇	一〇・九六	一〇五	九六	九六	九九	九五	五	七
三六ミンカ	一一・九五	一一・三九	一〇五	一〇〇	一〇〇	一〇三	九九	二	四
九二〇ＰＯＪ	一〇・六五	一〇・三六	一〇三	八九	九一	九二	九〇	九	九
一三三五ＰＯＪ	一一・九三	一一・七〇	一〇二	一〇〇	一〇三	一〇三	一〇二	三	三
二七一四ＰＯＪ	一二・八〇	一二・八六	九九	一〇七	一一三	一一一	一一一	一	一
二七二七ＰＯＪ	一一・七七	一二・六六	九三	九六	一一一	一〇三	一一〇	四	二
平均	一一・五六	一一・四八	一〇一	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

蔗莖收量別甘蔗百分中可製糖率調

品種名＼項目	甘蔗百分中可製糖率 多	甘蔗百分中可製糖率 中	甘蔗百分中可製糖率 少	多と少の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 多	指數(三六ミンカ一〇〇) 中	指數(三六ミンカ一〇〇) 少	指數(平均一〇〇) 多	指數(平均一〇〇) 中	指數(平均一〇〇) 少	成績順 多	成績順 中	成績順 少
F四	一一・〇九%	一一・一一%	一〇・八八%	一〇二	九七	九〇	九三	九七	九四	九五	七	八	七
F一四	一〇・八五	一一・二五	一一・四六	九五	九五	九二	九八	九五	九六	一〇〇	八	七	五
F一九	一一・一七	一一・四一	一〇・九四	一〇二	九八	九三	九四	九八	九七	九六	六	六	六
F二四	一一・一八	一一・九九	一〇・八七	一〇三	九八	九八	九三	九八	一〇二	九五	五	五	八
三六ミンカ	一一・四一	一二・一八	一一・六九	九八	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇四	一〇二	四	二	三
九二〇ＰＯＪ	一〇・一六	一一・〇四	一〇・五三	九六	八九	九〇	九〇	八九	九四	九二	九	九	九
一三三五ＰＯＪ	一一・九三	一二・一七	一一・五三	一〇三	一〇四	九九	九九	一〇四	一〇三	一〇一	三	三	四
二七一四ＰＯＪ	一二・九三	一二・五九	一三・〇三	九九	一一三	一〇三	一一一	一一三	一〇七	一一四	一	一	一
二七二七ＰＯＪ	一一・九八	一二・〇八	一二・〇八	九九	一〇五	九八	一〇三	一〇五	一〇三	一〇五	二	四	二
平均	一一・四一	一一・七七	一一・四五	一〇〇	—	—	—	一〇〇	一〇〇	一〇〇	—	—	—

今前調査表に據り環境の各品種の甘蔗百分中可製糖率に及ぼす影響を考査すれば左の如し。

（一）地方別甘蔗可製糖率

各品種共に中北部は南部に比し可製糖率低く、各品種平均に於て一・五九％低し。南北を通じ二七一四ＰＯＪ第一位、二七二七ＰＯＪ第二位を占め、一三三五ＰＯＪ、

三六ミンカ等之に次ぎ、其最も低きは九二〇ＰＯＪなり。

（二）州別甘蔗可製糖率　各品種平均可製糖率に於ては臺南州最も高く、高雄州及臺中州之に次ぎ臺北州最も低し。各州を通じ二七一四ＰＯＪ最も高く、二七二七ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ等之に次ぎ、九二〇ＰＯＪ最も低し。

（三）田畑別甘蔗可製糖率　概して孰れの品種も田と畑の差異少きが、唯Ｆ四のみは畑は田に比し可製糖率稍々高し。

（四）土性別甘蔗可製糖率　概して埴質土は砂質土に比し可製糖率高く、砂質土に於て可製糖率高きものは二七一四ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ等にして埴質土に於ては二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ、三六ミンカ等なり。

（五）前作物別甘蔗可製糖率　各品種平均可製糖率は荳類の跡地最も高く、雜作之に次ぎ稻の跡地最も低し。而して前作物の種類を問はず可製糖率高きは二七一四ＰＯＪ、二七二七ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ、三六ミンカ等なり。

（六）灌漑有無別甘蔗可製糖率　灌漑を行ひたるものは行はざるものよりも各品種平均可製糖率稍々高きが、Ｆ四、二七二七ＰＯＪの二種は無灌漑の土地に於て可製糖率高し。

（七）蔗莖收量別甘蔗可製糖率　各品種平均可製糖率は蔗莖收量中のもの最も高く、少きもの之に次ぎ多きもの最も低し。

（3）環境の町當可製糖量に及ぼす影響

今町當可製糖量に就き環境の品種に及ぼす影響を調査せる成績を表示せば左の如し。

地方別町當可製糖量調

品種名＼項目	町當可製糖量 中北部	町當可製糖量 南部	町當可製糖量 中北部と南部の比	指數（三六ミンカ一〇〇） 中北部	指數（三六ミンカ一〇〇） 南部	指數（平均一〇〇） 中北部	指數（平均一〇〇） 南部	成績順 中北部	成績順 南部
	斤	斤							
Ｆ四	一四、一六三	一八、八五四	七五	一〇五	一一五	九七	一〇一	四	三
Ｆ一四	一三、六八八	一六、二四一	八四	一〇三	九九	九四	八七	六	八
Ｆ一九	一四、〇四五	一七、七八〇	七九	一〇四	一〇九	九六	九五	五	五
Ｆ二四	一二、一九〇	一六、二三二	七五	九一	一〇〇	八四	八七	八	七
三六ミンカ	一三、四六八	一六、三四六	八二	一〇〇	一〇〇	九二	八七	七	六
九二〇ＰＯＪ	一二、〇三四	一五、四四三	七八	八九	九四	八三	八三	九	九
一三三五ＰＯＪ	一四、七九五	一七、八〇二	八三	一一〇	一〇九	一〇二	九五	三	四
二七一四ＰＯＪ	一九、〇三三	二四、八三五	七七	一四一	一五二	一三〇	一三三	一	一
二七二七ＰＯＪ	一七、七六四	二四、七五八	七二	一三二	一五一	一二二	一三二	二	二
平均	一四、五七四	一八、七二一	七八	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

州別町當可製糖量調

品種名	町當可製糖量 臺北 (斤)	町當可製糖量 臺中 (斤)	町當可製糖量 臺南 (斤)	町當可製糖量 高雄 (斤)	指數(三六ミンカ一〇〇) 臺北	指數(三六ミンカ一〇〇) 臺中	指數(三六ミンカ一〇〇) 臺南	指數(三六ミンカ一〇〇) 高雄	指數(平均一〇〇) 臺北	指數(平均一〇〇) 臺中	指數(平均一〇〇) 臺南	指數(平均一〇〇) 高雄	成績順 臺北	成績順 臺中	成績順 臺南	成績順 高雄
F四	一三、五七七	一四、五二二	一七、〇七八	二二、九二三	一〇九	一〇三	一一四	一一八	九九	九六	九九	一〇五	四	五	三	三
F一四	一二、七三三	一四、二七三	一五、一九九	一八、六二五	一〇二	一〇一	一〇一	九六	九三	九五	八八	八五	五	六	六	八
F一九	一二、六三三	一四、九〇三	一五、七七六	二二、三六〇	一〇一	一〇六	一〇五	一一五	九二	九九	九一	一〇三	六	四	五	四
F二四	一一、〇〇九	一二、九〇〇	一四、九一三	一九、六〇八	八八	九二	九九	一〇一	八〇	八六	八六	九〇	八	八	八	六
三六ミンカ	一二、四五二	一四、〇七八	一五、〇〇五	一九、四四三	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	九一	九三	八七	八九	七	七	七	七
九二〇POJ	一〇、七四五	一二、八〇八	一四、三二二	一八、〇二七	八六	九一	九五	九三	七八	八五	八三	八三	九	九	九	九
一三三五POJ	一四、四八〇	一四、九八四	一六、四七一	二〇、八四五	一一六	一〇六	一一〇	一〇七	一〇六	九九	九五	九六	三	三	四	五
二七一四POJ	一八、四一四	一八、七三九	二二、三八〇	二八、七六四	一四八	一三三	一四九	一四八	一三四	一二四	一三〇	一三二	一	一	二	一
二七二七POJ	一七、三六五	一八、四一六	二四、一二六	二五、六四四	一三九	一三一	一六一	一三二	一二六	一二二	一四〇	一一八	二	二	一	二
平均	一三、六九六	一五、〇六八	一七、二五一	二一、八〇〇	—	—	—	—	100	100	100	100	—	—	—	—

田畑別町當可製糖量調

品種名	町當可製糖量 田 (斤)	町當可製糖量 畑 (斤)	田と畑の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 田	指數(三六ミンカ一〇〇) 畑	指數(平均一〇〇) 田	指數(平均一〇〇) 畑	成績順 田	成績順 畑
F四	一五、一二五	一九、五二三	七七	一〇五	一二〇	九六	一〇四	四	三
F一四	一四、八六六	一五、六六六	九五	一〇三	九六	九四	八四	六	八
F一九	一五、〇九九	一七、八九八	八四	一〇五	一一〇	九六	九六	五	四
F二四	一三、九〇四	一五、六九五	八九	九七	九六	八八	八四	八	七
三六ミンカ	一四、三七九	一六、二九七	八八	一〇〇	一〇〇	九一	八七	七	六
九二〇POJ	一三、八七三	一四、二九二	九七	九六	八八	八八	七六	九	九
一三三五POJ	一五、八四二	一七、六一三	九〇	一一〇	一〇八	一〇一	九四	三	五
二七一四POJ	二〇、三二三	二五、三〇三	八〇	一四一	一五五	一二九	一三五	一	二
二七二七POJ	一八、四四五	二五、九五五	七一	一二八	一五九	一一七	一三九	二	一
平均	一五、七四九	一八、六九四	八四	—	—	100	100	—	—

土性別町當可製糖量調

品種名＼項目	町當可製糖量 砂質土	町當可製糖量 埴質土	砂土と埴土の比	指數（三六ミンカ一〇〇） 砂質土	指數（三六ミンカ一〇〇） 埴質土	指數（平均一〇〇） 砂質土	指數（平均一〇〇） 埴質土	成績順 砂質土	成績順 埴質土
Ｆ四	一八、一六三斤	一五、九七六斤	一一四	一二〇	一〇六	一〇三	九七	三	四
Ｆ一四	一五、三七八	一五、〇五三	一〇二	一〇一	九九	八七	九二	六	七
Ｆ一九	一七、〇七六	一五、六〇七	一〇九	一一二	一〇三	九七	九五	五	五
Ｆ二四	一四、九九五	一四、三六三	一〇四	九九	九五	八五	八八	八	八
三六ミンカ	一五、一九八	一五、一四〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	八六	九二	七	六
九二〇ＰＯＪ	一四、一八四	一三、九三七	一〇二	九三	九二	八〇	八五	九	九
一三三五ＰＯＪ	一七、二〇〇	一六、〇八〇	一〇七	一一三	一〇六	九七	九八	四	三
二七一四ＰＯＪ	二四、二九〇	二〇、九八九	一一六	一六〇	一三九	一三七	一二八	一	一
二七二七ＰＯＪ	二二、六九四	二〇、五四五	一一〇	一四九	一三六	一二八	一二五	二	二
平均	一七、六八六	一六、四一〇	一〇七	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

前作物別町當可製糖量調

品種名＼項目	町當可製糖量 稻	町當可製糖量 荳類	町當可製糖量 其他	稻と荳類の比	指數（三六ミンカ一〇〇） 稻	指數（三六ミンカ一〇〇） 荳類	指數（三六ミンカ一〇〇） 其他	指數（平均一〇〇） 稻	指數（平均一〇〇） 荳類	指數（平均一〇〇） 其他	成績順 稻	成績順 荳類	成績順 其他
Ｆ四	一五、七九〇斤	一七、九六四斤	一六、〇三五斤	八八	一〇六	一一八	一〇一	九九	一〇一	九二	四	三	四
Ｆ一四	一五、〇〇九	一五、三五〇	一五、一〇八	九八	一〇一	一〇一	九五	九四	八六	八八	六	六	七
Ｆ一九	一五、七一八	一六、八二三	一五、三三五	九三	一〇六	一一〇	九七	九九	九四	八九	五	五	六
Ｆ二四	一三、九七八	一五、一八一	一四、四〇七	九二	九四	一〇〇	九一	八八	八五	八三	八	八	八
三六ミンカ	一四、八八二	一五、二四三	一五、八四七	九八	一〇〇	一〇〇	一〇〇	九四	八六	九二	七	七	五
九二〇ＰＯＪ	一三、六五五	一四、六四一	一二、五三五	九三	九二	九六	七九	八六	八二	七二	九	九	九
一三三五ＰＯＪ	一六、二五八	一六、八五九	一六、三八五	九六	一〇九	一一一	一〇三	一〇二	九五	九四	三	四	三
二七一四ＰＯＪ	一九、四四四	二四、七一四	二二、九七一	七九	一三一	一六二	一四五	一二二	一三九	一三二	一	一	二
二七二七ＰＯＪ	一八、三六九	二三、六一四	二六、八五四	七八	一二三	一五五	一六九	一一六	一三二	一五六	二	二	一
平均	一五、九〇〇	一七、八二三	一七、三六四	—	—	—	—	一〇〇	一〇〇	一〇〇	—	—	—

灌漑有無別町當可製糖量調

品種名＼項目	町當可製糖量 有	町當可製糖量 無	町當可製糖量 有と無の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 有	指數(三六ミンカ一〇〇) 無	指數(平均一〇〇) 有	指數(平均一〇〇) 無	成績順 有	成績順 無
F四	一六、四八九斤	一八、〇四九斤	九一	一一〇	一一六	九九	一〇三	三	三
F一四	一五、〇二五	一五、六五〇	九六	一〇〇	一〇一	九〇	九〇	七	六
F一九	一五、九五九	一六、九八三	九四	一〇六	一〇九	九六	九七	五	四
F二四	一四、五七二	一四、八〇八	九八	九七	九五	八七	八五	八	八
三六ミンカ	一五、〇三三	一五、五三九	九七	一〇〇	一〇〇	九〇	八九	六	七
九二〇POJ	一四、〇八九	一三、九二三	一〇一	九四	九〇	八五	八〇	九	九
一三三五POJ	一六、四六三	一六、八三八	九八	一一〇	一〇八	九九	九六	四	五
二七一四POJ	二二、二五五	二一、五〇四	一〇三	一四八	一三八	一三四	一二三	一	二
二七二七POJ	二〇、一一三	二四、〇五〇	八四	一三四	一五五	一二一	一三八	二	一
平均	一六、六六四	一七、四八三	九六	ー	ー	一〇〇	一〇〇	ー	ー

蔗莖收量別町當可製糖量調

品種名＼項目	町當可製糖量 多	町當可製糖量 中	町當可製糖量 少	町當可製糖量 多と少の比	指數(三六ミンカ一〇〇) 多	指數(三六ミンカ一〇〇) 中	指數(三六ミンカ一〇〇) 少	指數(平均一〇〇) 多	指數(平均一〇〇) 中	指數(平均一〇〇) 少	成績順 多	成績順 中	成績順 少
F四	二一、七六四斤	一六、六七一斤	一二、三五三斤	一七六	一一四	一〇二	一二四	一〇五	九七	一〇七	三	五	
F一四	一八、二三四	一五、一九七	一二、一六一	一五〇	九五	九三	一二二	八八	八八	一〇五	七	八	四
F一九	二〇、六〇七	一六、七六三	一一、三七四	一八二	一〇七	一〇三	一一四	一〇〇	九七	九九	五	四	六
F二四	一八、一四二	一六、四二一	九、三五三	一九四	九五	一〇一	九四	八八	九五	八一	八	六	九
三六ミンカ	一九、一七四	一六、三三四	九、九八九	一九二	一〇〇	一〇〇	一〇〇	九三	九五	八七	六	七	八
九二〇POJ	一六、六三八	一五、一五七	一〇、三三八	一六一	八七	九三	一〇三	八一	八八	九〇	九	九	七
一三三五POJ	二〇、六六一	一七、三八六	一一、六五九	一七七	一〇八	一〇六	一一七	一〇〇	一〇一	一〇一	四	三	五
二七一四POJ	二六、〇四八	二〇、四六六	一三、五九〇	一九二	一三六	一二五	一三六	一二六	一一九	一一八	一	一	一
二七二七POJ	二四、五六七	二〇、四〇〇	一三、〇六六	一八八	一二八	一二五	一三一	一一九	一一九	一一三	二	二	二
平均	二〇、六四七	一七、一九九	一一、五四二	一七九	ー	ー	ー	一〇〇	一〇〇	一〇〇	ー	ー	ー

今前諸表に據り環境の各品種の町當可製糖量に及ぼす影響を考査すれば左の如し。

(一) 地方別町當可製糖量

孰れの品種も南部は中州部に比し町當可製糖量多し。就中二七一四POJ及F四は南部に於て優良なる成績を示し、一三三五POJ及F一四は北部に於て比較的優良

なる成績を示せり。

（二）州別町當可製糖量　各品種平均町當可製糖量の最も多きは高雄州にして、臺南州及臺中州之に次ぎ、臺北州最も少し。南部に下るに從ひ成績比較的優良のものはＦ四、Ｆ一九、Ｆ二四等にしてＦ一四、一三三五ＰＯＪは北部に進むに從ひ成績比較的優良なり。

（三）田畑別町當可製糖量　孰れの品種も畑は田に比し町當可製糖量多し。特に田より畑に於て可製糖量多きものは二七二七ＰＯＪ及Ｆ四にして畑よりも田に於て成績比較的優良なるはＦ一四及九二〇ＰＯＪなり。

（四）土性別町當可製糖量　各品種平均町當可製糖量は砂質土は埴質土に比し稍々多し。砂質土に於て可製糖量多きは二七一四ＰＯＪ、Ｆ四、二七二七ＰＯＪ等にしてＦ一四及一三三五ＰＯＪは埴質土に於て比較的優良の成績を示せり。

（五）前作物別町當可製糖量　各品種平均町當可製糖量最も多きは荳類の跡地にして、雜作之に次ぎ稻の跡地最も少し。

（六）灌漑有無別町當可製糖量　概して無灌漑は灌漑を行へるものに比し町當可製糖量多きも、二七一四ＰＯＪ及九二〇ＰＯＪは灌漑せるものゝ成績優良なり。

（七）蔗莖收量別町當可製糖量　蔗莖收量多きものは中若しくは少きものに比し町當可製糖量多し。町當蔗莖收量少き箇所に於て町當可製糖量の減少著しきものは二七一四ＰＯＪ及三六ミンカ等にして、其減少比較的少きものはＦ一四及九二〇ＰＯＪ等なり。

町當可製糖量順に品種の配列

成績順＼項目	地方別		州別				田畑別	
	中北部	南部	臺北	臺中	臺南	高雄	田	畑
一	2714P	2714P	2714P	2714P	2727P	2714P	2714P	2727P
二	2727P	2727P	2727P	2727P	2714P	2727P	2727P	2714P
三	1335P	F4	1835P	1335	F4	F4	1335P	F4
四	F4	1335P	F4	F19	1335P	F19	F4	F19
五	F19	F19	F14	F4	F19	1335P	F19	1335P
六	F14	36M	F19	F14	F14	F24	F14	36M
七	36M	F24	36M	36M	36M	36M	36M	F24
八	F24	F14	F24	F24	F24	F14	F24	F14
九	920P	920P	920P	920P	920P	920P	920P	920P

（六）品種別町當可製糖量順位同數調

土性別		前作物別			灌漑有無別		蔗莖收量別		
砂質土	埴質土	稻	萱類	其他	有	無	多	中	少
2714P	2714P	2714P	2714P	2727P	2714P	2727P	2714P	2714P	2714P
2727P	2727P	2727P	2727P	2714P	2727P	2714P	2727P	2727P	2727P
F4	1335P	1335P	F4	1335P	F4	F4	F4	1335P	F4
1335P	F4	F4	1335P	F4	1335P	F19	1,335P	F19	F14
F19	F19	F19	F19	36M	F19	1335P	F19	F4	1335P
F14	36M	F14	F14	F19	36M	F14	36M	F24	F19
36M	F4	36M	36M	F14	F14	36M	F14	36M	920P
F24	F24	F24	F24	F24	F24	F24	F24	F14	36M
920P	920P	920P	920P	920P	920P	920P	920P	920P	F24

順位＼品種別	F四	F一四	F一九	F二四	三六ミンカ	九二〇POJ	一三三五POJ	二七一四POJ	二七二七POJ
一	六回	三	二	〇	〇	一	五	二	二
二	六	四	四	二	一	一	七	八	六
三	四	五	七	七	四	三	五	四	〇
四	七	二	九	一	五	四	七	〇	四
五	八	四	六	四	七	三	五	〇	二
六	二	八	五	五	一〇	三	五	〇	一
七	一	五	三	一〇	七	八	三	二	〇
八	三	六	二	三	一	八	二	〇	〇
九	二	二	一	七	四	八	〇	〇	〇

（一）F　四　本種は成績四位以上を占むること二三回、六位以下を占むること八回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第三位を占め成績優良なり。

（二）F　一四　本種は成績四位以上のもの一四回、六位以下のもの二一回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第六位を占め成績中以下なり。

（三）F　一九　本種は成績四位以上に在ること二二回、六位以下に在ること一一回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第五位にありて成績中等なり。

（四）F 二四　本種は成績四位以上のもの一〇回、六位以下のもの二五回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第八位を占め成績不良なり。

（五）三六ミンカ　本種は成績四位以上を占むること一〇回、六位以下に在ること二二回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第七位を占め成績稍々不良なり。

（六）九二〇ＰＯＪ　本種は成績四位のもの九回、六位以下のもの二七回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第九位を占め成績最も不良なり。

（七）一三三五ＰＯＪ　本種は成績四位以上を占むること二四回、六位以下のもの一〇回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第四位を占め成績中以上なり。

（八）二七一四ＰＯＪ　本種は成績四位以上を占むること二三回にして就中第一位にあること一一回、六位以下を占むること僅かに二回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第一位に在りて成績最も優良なり。

（九）二七二七ＰＯＪ　本種は成績四位以上を占ぴること二一回にして就中第一位にあること一一回、六位以下にあること僅かに一回にして指定供試九品種の全島總平均成績に於て第二位を占め成績甚だ優良なり。

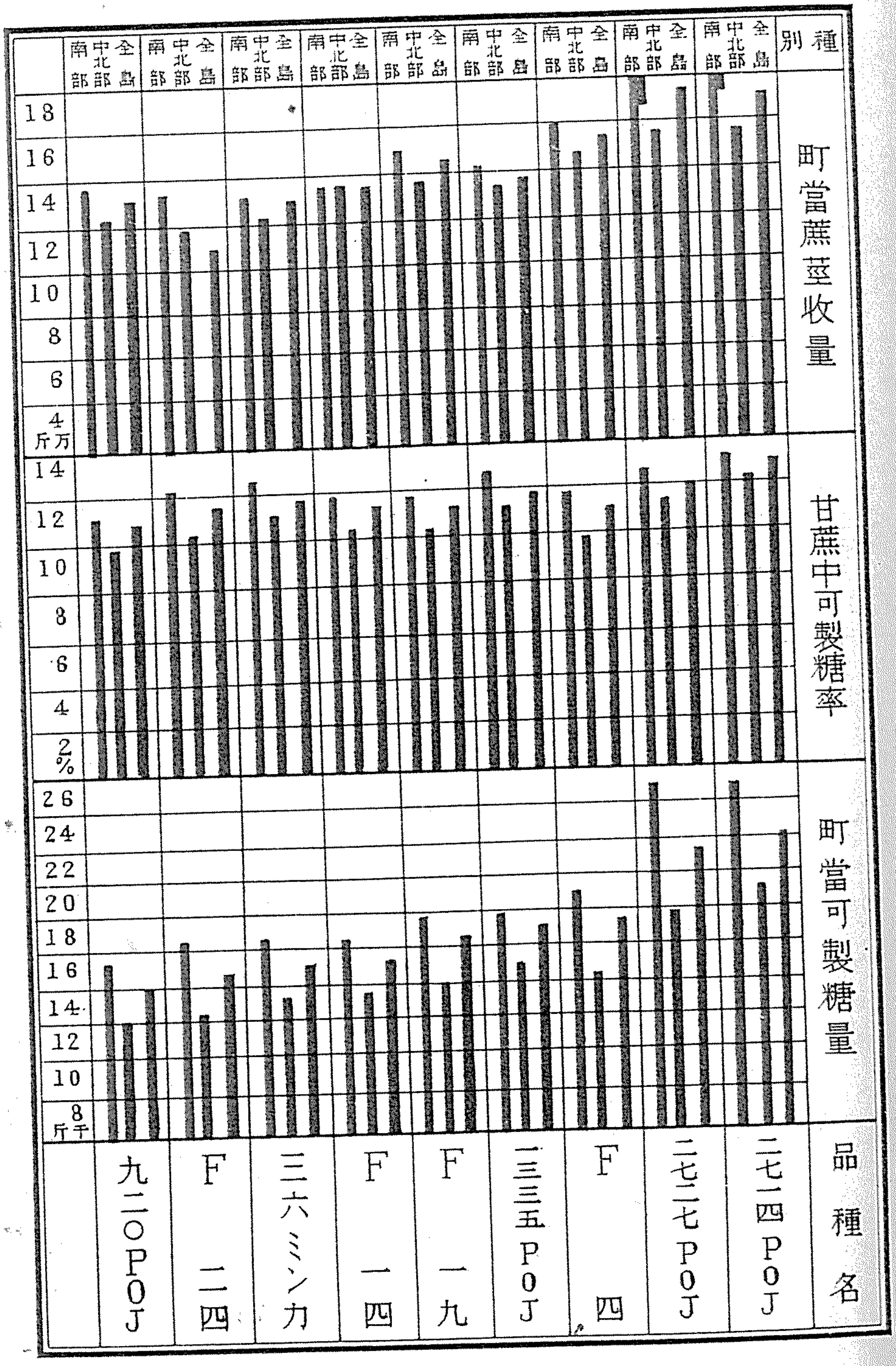
（七）赤腐病被害調査

品種＼項目	地方別 中北部	地方別 南部	州別 臺北	州別 臺中	州別 臺南	州別 高雄	田畑別 田	田畑別 畑	土質別 砂土	土質別 埴土	前作物別 稻	前作物別 荳類	前作物別 其他	灌漑有無別 有	灌漑有無別 無	蔗莖收量別 多	蔗莖收量別 中	蔗莖收量別 少	試驗地數	調査地數
F 四	%三・一七	%一・八八	%一・九五	%五・〇六	%一・〇六	%三・六五	%二・六五	%二・〇一	%二・一七	%二・四三	%三・二四	%二・〇五	%一・〇四	%二・八五	%〇・八五	%三・一三	%三・四八	%一・二四	三九	三八
F 一四	九・三三	四・二六	一一・四六	六・九二	四・三二	四・一四	九・二二	一・九九	一・六九	八・六八	一〇・八三	四・一四	四・二七	七・四三	一・五六	九・〇六	七・四四	一・五六	三九	三八
F 一九	二・一五	一・三三	二・一〇	二・一三	一・一三	一・一三	二・一一	一・〇五	一・一七	一・九二	二・六五	一・一八	一・一三	二・〇三	〇・四〇	二・四七	二・一〇	〇・六八	三九	三八
F 二四	三・二七	二・〇四	三・九八	三・〇〇	一・九六	二・二二	三・二九	一・七〇	二・一五	二・八八	四・一八	一・九〇	二・〇〇	二・九九	一・二七	二・八〇	三・四三	二・〇〇	三九	三八
三六ミンカ	三・八六	二・二六	四・八七	二・二九	二・四〇	二・二八	三・六九	一・九二	一・四三	三・七四	四・七二	一・八六	四・九二	三・三三	一・六六	二・八九	四・一五	二・三〇	三九	三八
九二〇ＰＯＪ	四・六二	二・五〇	五・五五	三・一七	二・七五	一・八四	四・六二	一・五七	一・五九	四・三四	五・一七	二・四八	一・八六	四・一四	〇・八三	四・一六	三・三〇	二・六六	三九	三八
一三三五ＰＯＪ	四・〇二	二・三〇	四・六四	三・〇九	三・〇二	三・〇六	三・四三	二・三三	二・四九	三・三五	四・八三	一・八七	四・二七	三・四三	一・五四	二・七〇	三・八三	二・七四	三五	三八
二七一四ＰＯＪ	三・五四	五・〇八	一・二二	五・六八	八・七五	二・五九	五・五四	二・四七	四・一三	四・二六	三・八五	四・八〇	二・七八	四・三三	四・一四	三・〇八	六・八三	三・一〇	三五	二四
二七二七ＰＯＪ	五・九二	五・九〇	五・八二	六・〇〇	一一・四五	二・八〇	八・三五	二・五〇	三・七七	六・七六	七・一〇	五・七三	〇・二七	六・七六	二・四五	七・二六	四・四二	一・九二	二四	三三

本調査成績を見れば被害率最高を示せるものはF 一四にして二七二七ＰＯＪ、二七一四ＰＯＪ、九二〇ＰＯＪ、一三三五ＰＯＪ、三六ミンカ等は順次之に次ぎF 一九は最も低し。

（八）黄條病被害調査

品種＼項目	地方別 中北部	地方別 南部	州別 臺北	州別 臺中	州別 臺南	州別 高雄	田畑別 田	田畑別 畑	土質別 砂土	土質別 埴土	前作物別 稻	前作物別 豆類	前作物別 其他	灌漑有無別 有	灌漑有無別 無	蔗莖收量別 多	蔗莖收量別 中	蔗莖收量別 少	試驗地數	調査地數
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%		
F四	二・八九	五・三五	三・四九	二・四〇	三・〇一	一〇・一三	二・六〇	六・二八	六・九〇	二・四六	一・七五	六・一八	六・〇六	四・二九	三・六〇	六・五九	一・三二	四・〇五	三九	三九
F一四	三・四三	一六・〇〇	三・一三	三・五三	一三・九五	二〇・四八	四・七六	一七・四八	一三・一二	八・一八	二・三七	一六・九四	一四・七八	七・八三	一八・〇三	一三・一三	六・八九	九・七七	三九	三九
F一九	三・八八	一六・六一	四・八五	三・〇八	一〇・九八	一八・九五	四・三四	一九・三三	一六・五四	七・〇七	二・二四	一九・一九	一〇・四九	九・三三	一五・三四	一七・一四	五・〇七	九・三三	三九	三九
F二四	三・八七	一八・三三	三・一一	四・四九	一六・三三	一三・六三	五・三六	一九・九六	一六・七六	八・二四	三・〇八	一九・五三	一三・九三	八・七六	一二・二九	一四・九一	七・五八	一二・〇五	三九	三九
三六ミンカ	五・四三	一五・六七	六・六九	四・二八	一三・〇一	一三・五五	八・三二	一六・九五	一三・三七	一三・三四	一三・四五	一七・八五	一二・七二	一三・三四	一六・〇〇	一三・九四	一一・〇六	一四・八〇	三九	三九
九二〇POJ	四・九五	一六・九四	六・六三	三・五八	一四・八九	一二・一五	五・七二	一九・〇八	一六・〇五	八・四〇	二・九一	二〇・一三	九・七六	九・二六	一八・四九	一三・五三	九・四七	一二・五〇	三九	三九
一三三五POJ	四・七六	二八・〇七	五・三六	四・一四	二三・四三	二八・〇三	九・〇三	二八・二六	二三・四五	一三・一九	三・五〇	二〇・五〇	一九・〇二	一四・七一	二五・二九	二四・一一	一二・五三	一四・九四	二五	三九
二七一四POJ	〇・二四	五・一二	〇	〇・三七	〇・五三	三・八一	〇・七二	五・三六	六・五八	〇・六九	〇・二六	六・七三	〇・二四	二・八〇	〇・三三	五・二五	〇・三三	〇・二四	二五	二五
二七二七POJ	〇・三三	五・六八	〇	〇・四一	一・五三	三・〇一	〇・七三	五・六七	六・三三	一・〇六	〇・三三	七・二七	〇・九九	三・〇一	〇・五六	五・四三	〇・五三	〇・一五	二四	二四

本病は蔗苗自體の含有病毒により發病するの外、昆蟲の媒介により傳染發病するものにして、生育中の發病歩合は試驗地附近の狀況により大に異るものあり。又調査員識別力の相違によりても大なる差を生じ來るものなるが故に、前表に於ては異りたる地方又は異りたる狀況の下に於ける同一品種の被害率を比較せば無意味の結論に到著するを以て、同一地方又は同一操作の下に於ける各品種の被害率を比較するのみを以て滿足すべきものなり。例へば地方別に於てF一九は中北部に被害少く南部に多しとの比較又は高雄州に最も多くして臺中州最も少しとの比較は之を行はず、即ち中北部にありては三六ミンカ被害最も高く、九二〇POJ之に次ぎ、二七一四POJ最低を示す。南部に於ては一三三五POJの被害率最高を示し、三六ミンカ、F二四之に次ぎ、二七一四POJ最低なり。而して臺北州にありては中北部に於けるとほゞ同樣に、三六ミンカ最高率を示し、九二〇POJ之に次ぎ、一方臺中州にありてはF二四最高にして三六ミンカ之に次ぐ。臺南及高雄兩州にては一三三五POJ最も高く、三六ミンカ之に次ぐを見ると解すべく、他の區分何れも之に準ずべきなり。

大正十三年期甘蔗地方品種試驗成績略圖